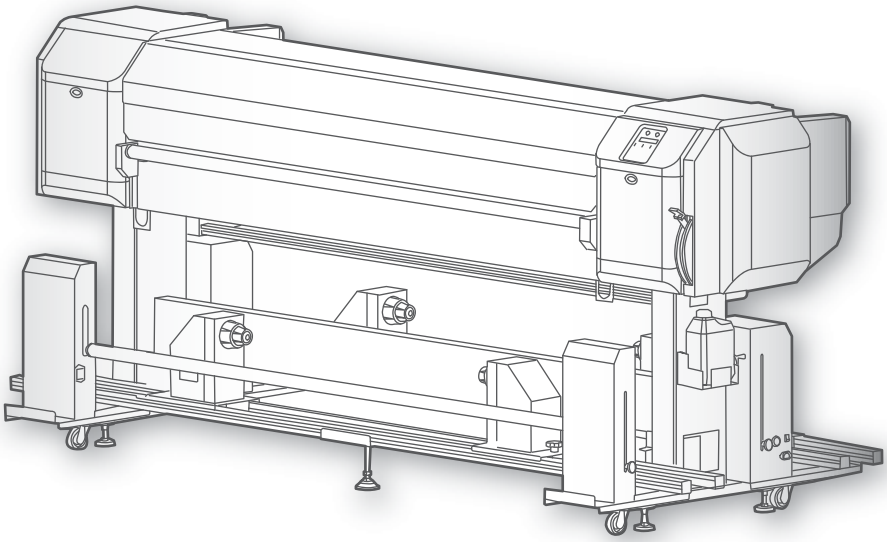
MUTOH

ValueJet

# VJ-1938TX
# 取扱説明書
## 使い方とメンテナンス方法




- 本書の内容の全部または一部を、無断で複写・複製することを禁止します。
- 本書の内容につきましては万全を期していますが、万一ご不明の点や、誤り、お気づきの点がございましたら、弊社またはお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 本書に記載された取扱方法以外の手順によって生じた故障、事故などにつきましては、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

# 目次

## 第 1 章　基本的な使い方


### はじめに . . . . . 9

各部の名称. . . . . 9
メニューチャート . . . . . 14
本製品のシステム構成. . . . . 20
コンピューターとの接続. . . . . 21
MUTOH Status Monitor の起動方法／表示方法／終了方法 . . . . . 22
本製品の印刷エリア . . . . . 23
使用できるメディアの条件. . . . . 24
ご使用上のお願い . . . . . 25

### インクガターの使い方 . . . . . 26

### 巻き取り装置について . . . . . 27

巻き取り方式について. . . . . 27
操作について. . . . . 28
ウェイトの調整. . . . . 31
レールの調整. . . . . 33
たるみ検出センサーの調整. . . . . 35

### 電源のオンオフ. . . . . 36

本体. . . . . 36
巻き取り装置. . . . . 37

### メディアのセット方法 . . . . . 38

送り出しユニットにメディアを取り付ける . . . . . 38
リアローラーアセンブリへメディアを通す . . . . . 40
巻き取りユニットにメディアを取り付ける . . . . . 42
メディアをセットしたら・・・. . . . . 47

### ノズルチェックとクリーニング . . . . . 50

ノズルチェック. . . . . 50
クリーニング. . . . . 51

### 印刷精度の調整. . . . . 52

ヘッド調整. . . . . 52
画質調整 . . . . . 54
メディア送り補正 . . . . . 56

### 印刷中にできること . . . . . 58

印刷の一時停止／再開. . . . . 58
印刷のキャンセル . . . . . 58
印刷中に操作パネルでできること. . . . . 58

# 第 2 章　パネル設定メニュー


## はじめに . . . . . 63

キー操作 . . . . . 63
パネル設定メニュー . . . . . 64

## メニュー 1：設定 . . . . . 67

セット 1：ユーザ定義 . . . . . 67
セット 2：フラッシング . . . . . 78
セット 3：サイドマージン . . . . . 79
セット 4：メディア検出 . . . . . 79
セット 5：メディア幅 . . . . . 80
セット 6：排紙モード . . . . . 80
セット 7：原点設定 . . . . . 81
セット 8：CR 作画移動幅 . . . . . 81
セット 9：重ね描き回数 . . . . . 82
セット 10：重ね描きウェイト . . . . . 82
セット 11：斜行チェック . . . . . 82
セット 12：オートクリーニング . . . . . 83
セット 13：インクステータス . . . . . 84
セット 14：メディア長さ設定 . . . . . 84
セット 15：排気ファン . . . . . 85
セット 16：ヘッド洗浄 . . . . . 85
セット 17：CR メンテナンス . . . . . 85
セット 18：初期化 . . . . . 86
セット 19：寿命確認 . . . . . 86
セット 20：IP アドレス . . . . . 87
セット 21：サブネットマスク . . . . . 87
セット 22：ゲートウェイ . . . . . 87
セット 23：ヘッダーダンプ . . . . . 88
セット 24：シングルヘッド . . . . . 88
セット 25：スタートフィード . . . . . 89
セット 26：警告ブザー . . . . . 89
セット 27：PF 送り . . . . . 90
セット 28：一時詳細表示 . . . . . 90

## メニュー 2：テスト作画 . . . . . 91

テスト 1：ノズルチェック . . . . . 91
テスト 2：モードプリント . . . . . 91
テスト 3：設定内容作画 . . . . . 92
テスト 4：パレット作画 . . . . . 92
テスト 5：ヘッド調整 . . . . . 93

## メニュー 3：クリーニング . . . . . 95

## メニュー 4：簡易選択 . . . . . 96

## メニュー 5 ：バージョン . . . . . 97

**メニュー 6：スリープモード . . . . . 97**

スリープモード 1：タイマーセット . . . . . 97
スリープモード 2：スタート . . . . . 97

**メニュー 7：表示設定. . . . . 98**

表示設定 1：言語 . . . . . 98
表示設定 2：温度 . . . . . 98
表示設定 3：長さ . . . . . 98
表示設定 4：インク量. . . . . 99

**メニュー 8：Job ステータス . . . . . 100**

## 第 3 章　メンテナンス

**メンテナンスについて . . . . . 102**

**インクの確認とインクパックの交換 . . . . . 103**

インク残量を確認する. . . . . 103
インクの交換が近づいたら . . . . . 104
インクの交換. . . . . 104

**廃液タンクを空にする . . . . . 107**

廃液タンクを空にする. . . . . 107

**各部のクリーニング . . . . . 108**

ヘッドクリーニング . . . . . 108
クリーニングワイパーの清掃 . . . . . 110
プリントヘッド外周の清掃 . . . . . 113
内部の清掃. . . . . 115
インクガターのお手入れ. . . . . 116
巻き取り装置の清掃 . . . . . 122

**消耗品の交換 . . . . . 123**

フラッシングボックス用吸収材の交換 . . . . . 123
インクガターフィルターの交換 . . . . . 126

**輸送. . . . . 128**

移動の方法. . . . . 128
輸送の方法. . . . . 129
長期保存の方法 . . . . . 130
ヘッド洗浄後の初期充てんの方法. . . . . 133

## 第 4 章　付録


**メッセージとエラーメッセージ . . . . . 137**

動作状態表示 . . . . . 137
メッセージ型エラー表示と対処方法 . . . . . 139
再起動が必要なエラー . . . . . 141

**トラブルシューティング. . . . . 142**

設置・導入時のトラブル . . . . . 142
動作に関するトラブル . . . . . 143
メディアに関するトラブル . . . . . 144
巻き取り装置に関するトラブル . . . . . 145
印刷に関するトラブル . . . . . 147
お問い合わせ先 . . . . . 150

**本製品の仕様. . . . . 151**

仕様一覧 . . . . . 151

**オプション・サプライ品リスト . . . . . 154**

インクパック . . . . . 154
その他. . . . . 154

**改訂履歴 . . . . . 155**

# 第 1 章　基本的な使い方


## はじめに . . . . . 9

各部の名称. . . . . 9
メニューチャート . . . . . 14
本製品のシステム構成. . . . . 20
コンピューターとの接続 . . . . . 21
MUTOH Status Monitor の起動方法／表示方法／終了方法 . . . . . 22
本製品の印刷エリア . . . . . 23
使用できるメディアの条件 . . . . . 24
ご使用上のお願い . . . . . 25

## インクガターの使い方 . . . . . 26

## 巻き取り装置について . . . . . 27

巻き取り方式について. . . . . 27
操作について . . . . . 28
ウェイトの調整 . . . . . 31
レールの調整. . . . . 33
たるみ検出センサーの調整 . . . . . 35

## 電源のオンオフ . . . . . 36

本体 . . . . . 36
巻き取り装置. . . . . 37

## メディアのセット方法 . . . . . 38

送り出しユニットにメディアを取り付ける . . . . . 38
リアローラーアセンブリへメディアを通す . . . . . 40
巻き取りユニットにメディアを取り付ける . . . . . 42
メディアをセットしたら・・・. . . . . 47

## ノズルチェックとクリーニング . . . . . 50

ノズルチェック . . . . . 50
クリーニング. . . . . 51

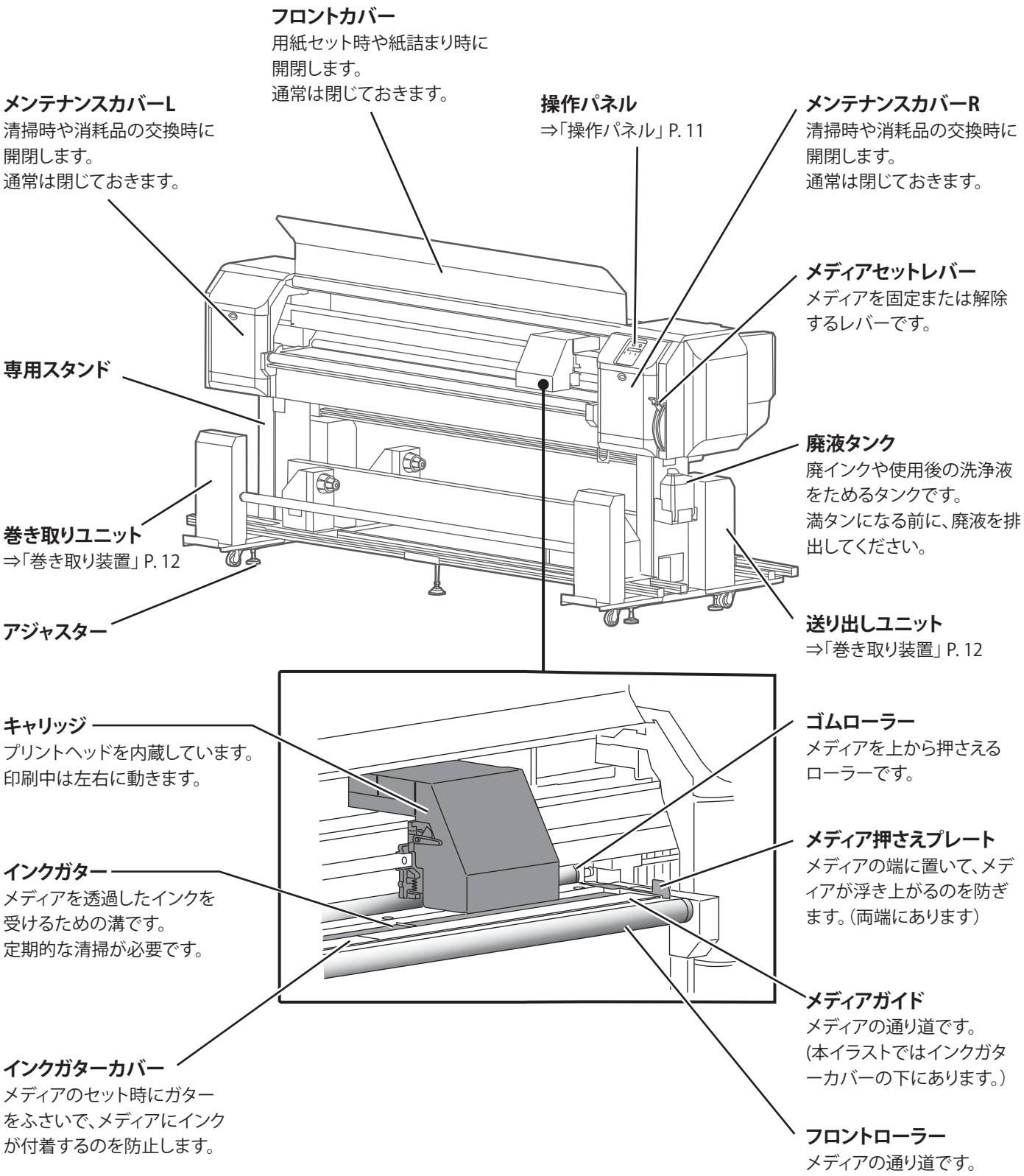
## 印刷精度の調整. . . . . 52

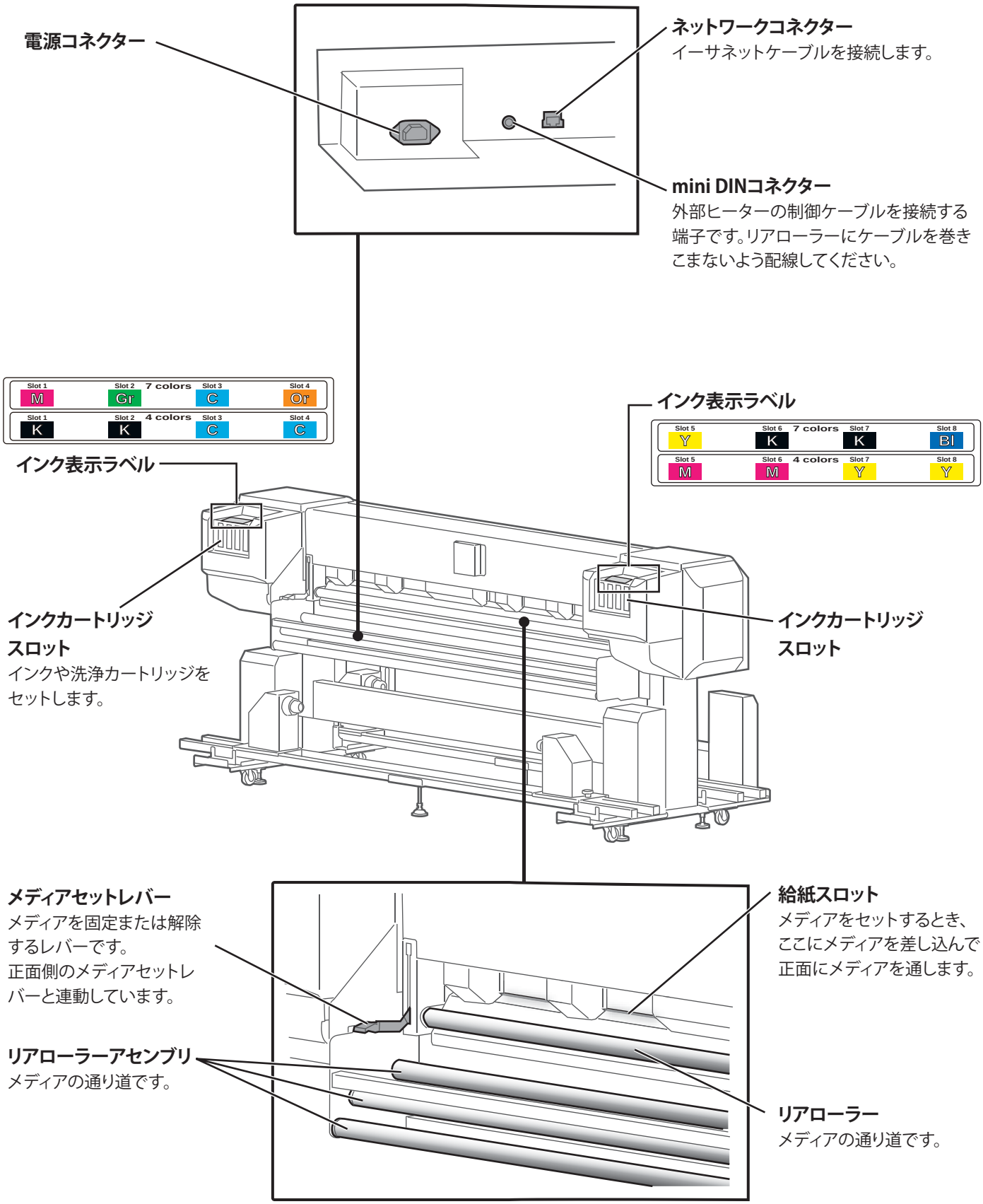
ヘッド調整. . . . . 52
画質調整 . . . . . 54
メディア送り補正 . . . . . 56

印刷中にできること . . . . . 58
印刷の一時停止／再開 . . . . . 58
印刷のキャンセル . . . . . 58
印刷中に操作パネルでできること . . . . . 58

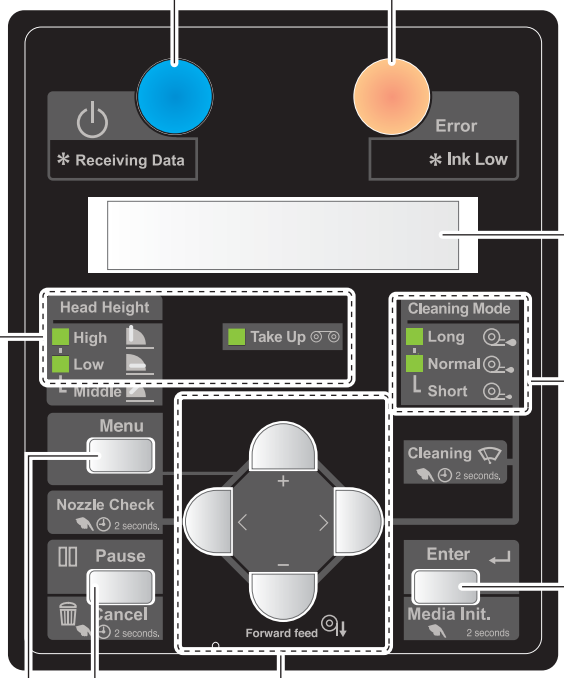
## 各部の名称

### プリンター本体




電源コネクター
ネットワークコネクター
イーサネットケーブルを接続します。
mini DINコネクター
外部ヒーターの制御ケーブルを接続する端子です。リアローラーにケーブルを巻きこまないよう配線してください。
Slot 1 M
Slot 2 Gr
7 colors
Slot 3 C
Slot 4 Or
Slot 1 K
Slot 2 K
4 colors
Slot 3 C
Slot 4 C
インク表示ラベル
Slot 5 Y
Slot 6 K
7 colors
Slot 7 K
Slot 8 Bl
Slot 5 M
Slot 6 M
4 colors
Slot 7 Y
Slot 8 Y
インク表示ラベル
インクカートリッジスロット
インクや洗浄カートリッジをセットします。
インクカートリッジスロット
メディアセットレバー
メディアを固定または解除するレバーです。
正面側のメディアセットレバーと連動しています。
給紙スロット
メディアをセットするとき、ここにメディアを差し込んで正面にメディアを通します。
リアローラーアセンブリ
メディアの通り道です。
リアローラー
メディアの通り道です。

## 操作パネル




**電源ボタン**
・押すと電源をオンします。
電源オン時は青色に点灯します。
・もう一度押すと、電源をオフします。オフ状態では消灯します。
・データ受信中は点滅します。

[参考]
⏻マークはスタンバイを意味します。本製品は電源ボタンがオンでなくても、電源ケーブルが接続されていれば微量の電力を消費します。本書では、この状態を「電源オフ」と表記しています。

**エラーランプ**
・エラー状態やカバーオープンのときはオレンジ色に点灯します。
・インクが残り少ないときは点滅します。

**ディスプレイ**
本製品の状態、設定メニュー、エラーなどを表示します。

**[Cleaning Mode]ランプ**
ヘッドクリーニングのモードを、緑色に点灯して表示します。

クリーニングモード
・強力：Longが点灯
・通常：Normalが点灯
・微量：LongとNormalが同時点灯

**[Head Height]ランプ**
・ヘッド高さHigh：Highのみ点灯
・ヘッド高さMiddle：HighとLow点灯
・ヘッド高さLow：Lowのみ点灯

**[Take up]ランプ**
排紙モードを「マキトリ」に設定しているとき、緑色に点灯します。

**[Enter]キー**
メディアをセットした状態で2秒以上押し続けると、メディアセット確認動作をします。

**設定メニュー表示時：**
・各メニューに入ります。
・設定値を確定します。

**[Menu]キー**
設定メニューに入るとき／出るときに使用します。

**[Pause]キー／[Cancel]キー**
・印刷を一時停止します。
・2秒以上押し続けると、印刷をキャンセルし、受信したデータを削除します。

**設定メニュー表示時：**
設定値の変更をキャンセルします。

**[+]キー**

**設定メニュー表示時：**
・別のメニューに移動します。
・設定値を変更します。

**[<]キー／[Nozzle Check]キー**
2秒以上押し続けると、ノズルチェックを実行します。

**設定メニュー表示時：**
・設定値を変更します。

**[-]キー／[Forward feed]キー**
用紙を順方向に送ります。

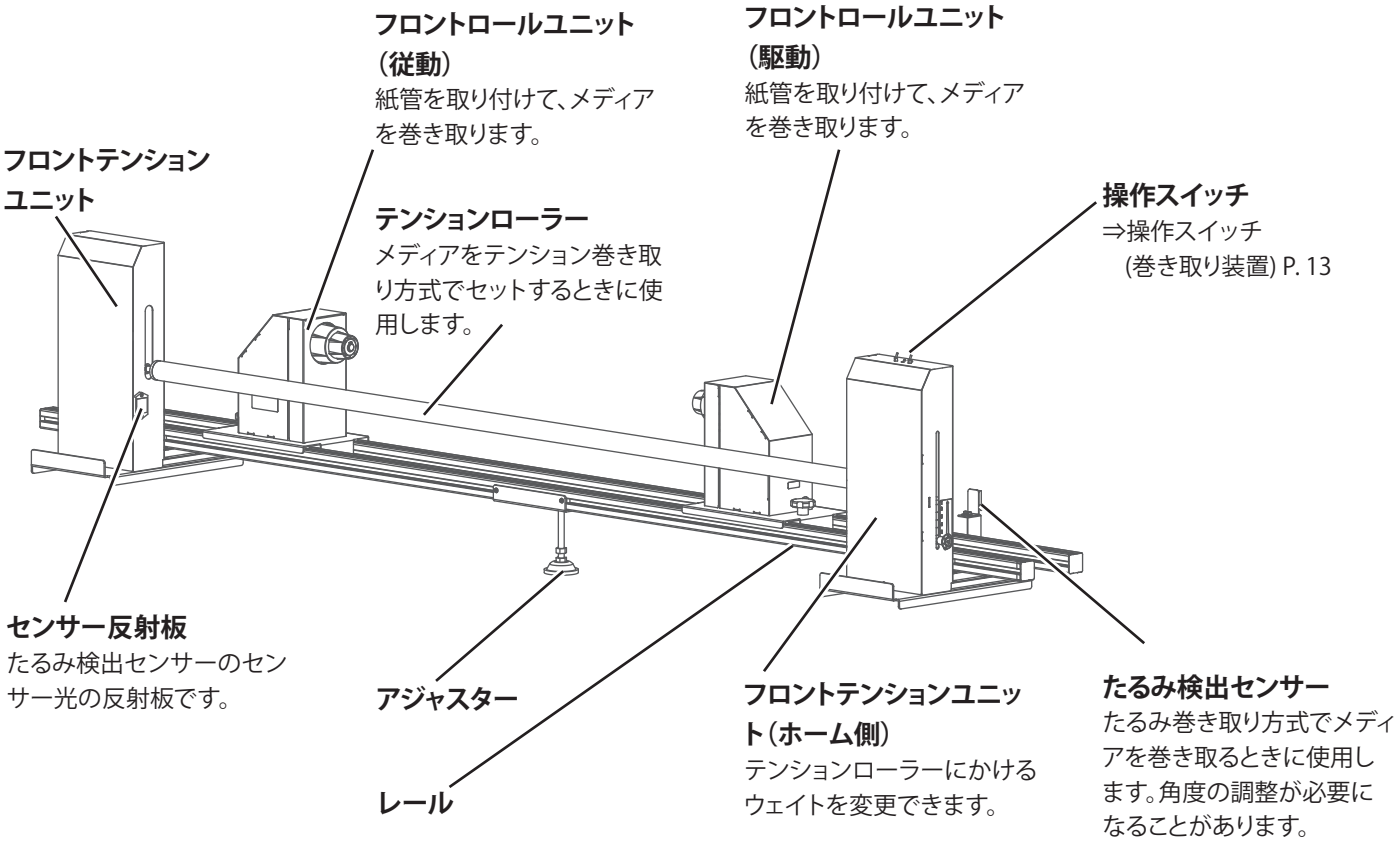
**設定メニュー表示時：**
・別のメニューに移動します。
・設定値を変更します。

**[>]キー／[Cleaning Mode]キー**
・クリーニングモードを変更します。
・2秒以上押し続けると、ヘッドクリーニングを実行します。

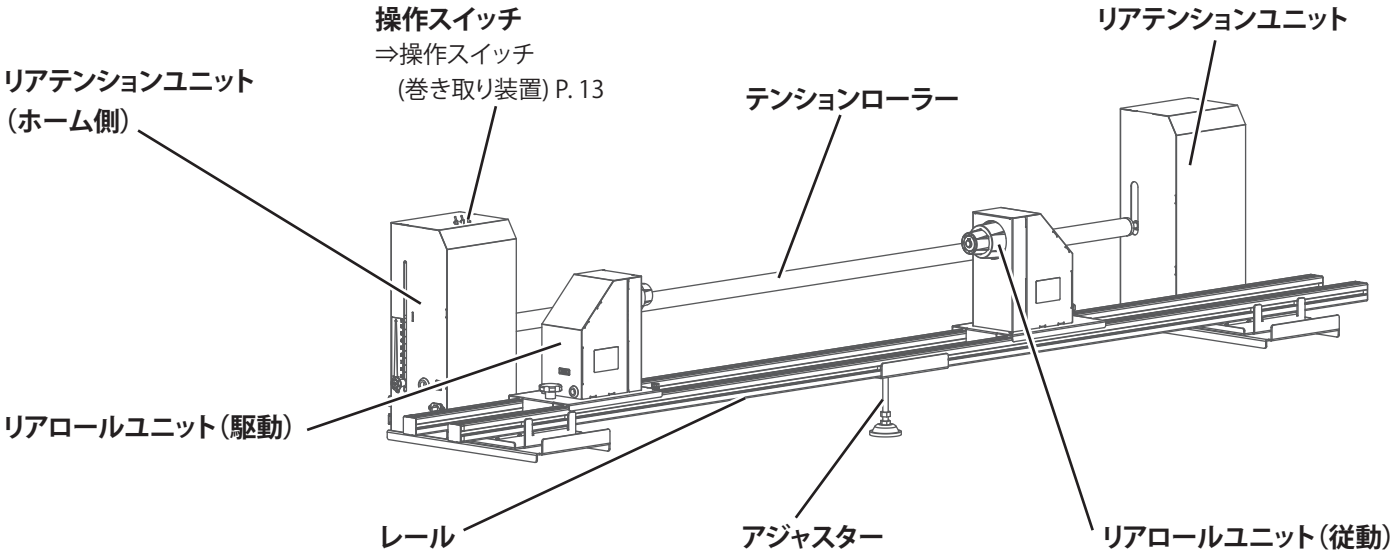
**設定メニュー表示時：**
・メニューの下階層に移動します。
・設定値を変更します。

## 巻き取り装置

### 巻き取りユニット




### 送り出しユニット

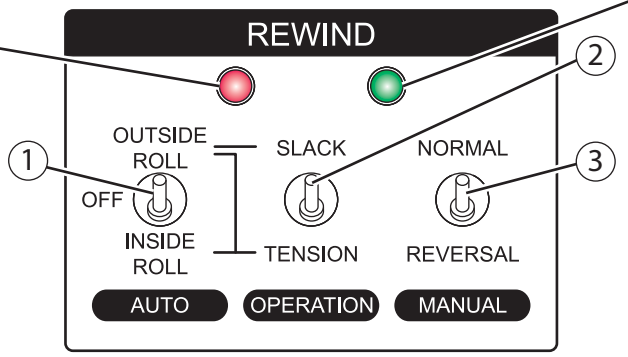


## 操作スイッチ（巻き取り装置）

### 巻き取りユニット側

**エラーランプ**
赤色に点灯、点滅してエラーを表示します。

**動作ランプ**
電源オン時に緑色に点灯します。動作中は点滅します。




**① AUTOスイッチ**
メディアの巻き方を設定します。OFF以外に設定すると、印刷に合わせて自動的にメディアの送り出しと巻き取りを行います。

・OUTSIDE ROLL
外巻きのメディアを使用するときに設定します。

・OFF
自動で動作しなくなります。

・INSIDE ROLL
内巻きのメディアを使用するときに設定します。

**② OPERATIONスイッチ**
巻き取り方式を設定します。

・SLACK
「たるみ巻き取り」方式のときに設定します。

・TENSION
「テンション巻き取り」方式のときに設定します。

**③ MANUALスイッチ**
スイッチを傾け続けると、巻き取りユニットを手動で動かすことができます。

・NORMAL
メディアを巻き取ります。

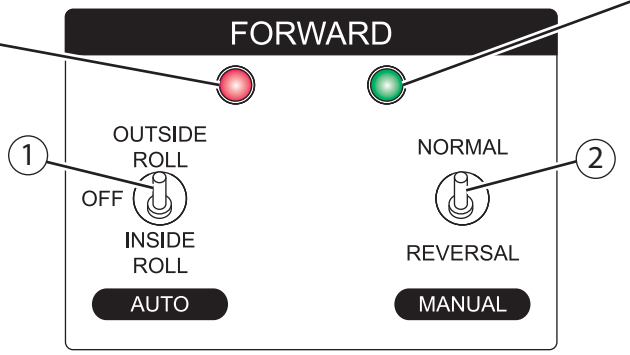
・REVERSAL
メディアを送り出します。

<注意>
メディアの巻き方と、AUTOスイッチの設定が一致しないと、上記の動作になりません。

### 送り出しユニット側

**エラーランプ**

**オペレーションランプ**




**① AUTOスイッチ**
印刷中の巻き取り装置の動作を設定します。

・OUTSIDE ROLL
外巻きのメディアを使用するときに設定します。

・OFF
自動で動作しなくなります。

・INSIDE ROLL
内巻きのメディアを使用するときに設定します。

**② MANUALスイッチ**
スイッチを傾け続けると、送り出しユニットを手動で動かすことができます。

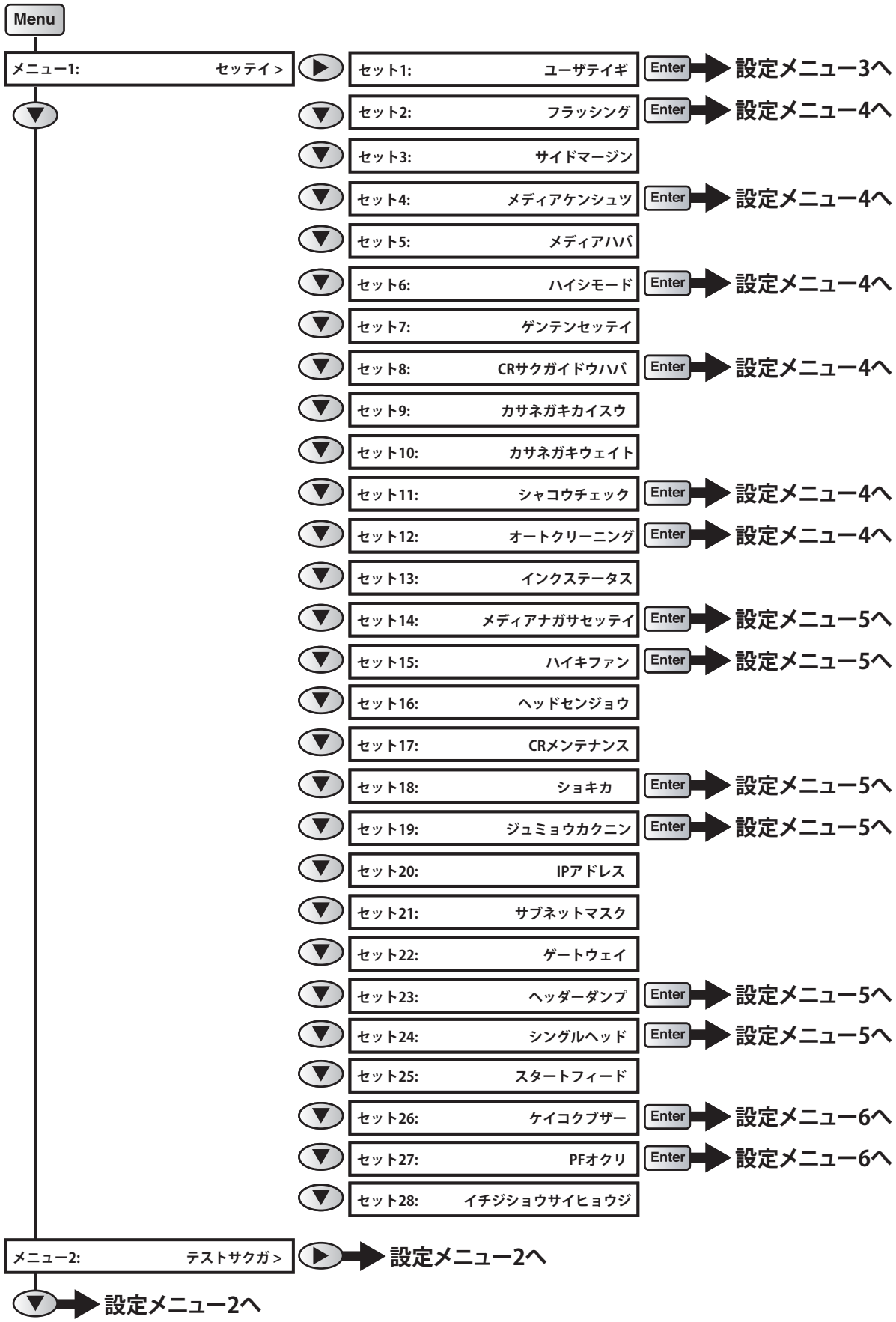
・NORMAL
メディアを送り出します。

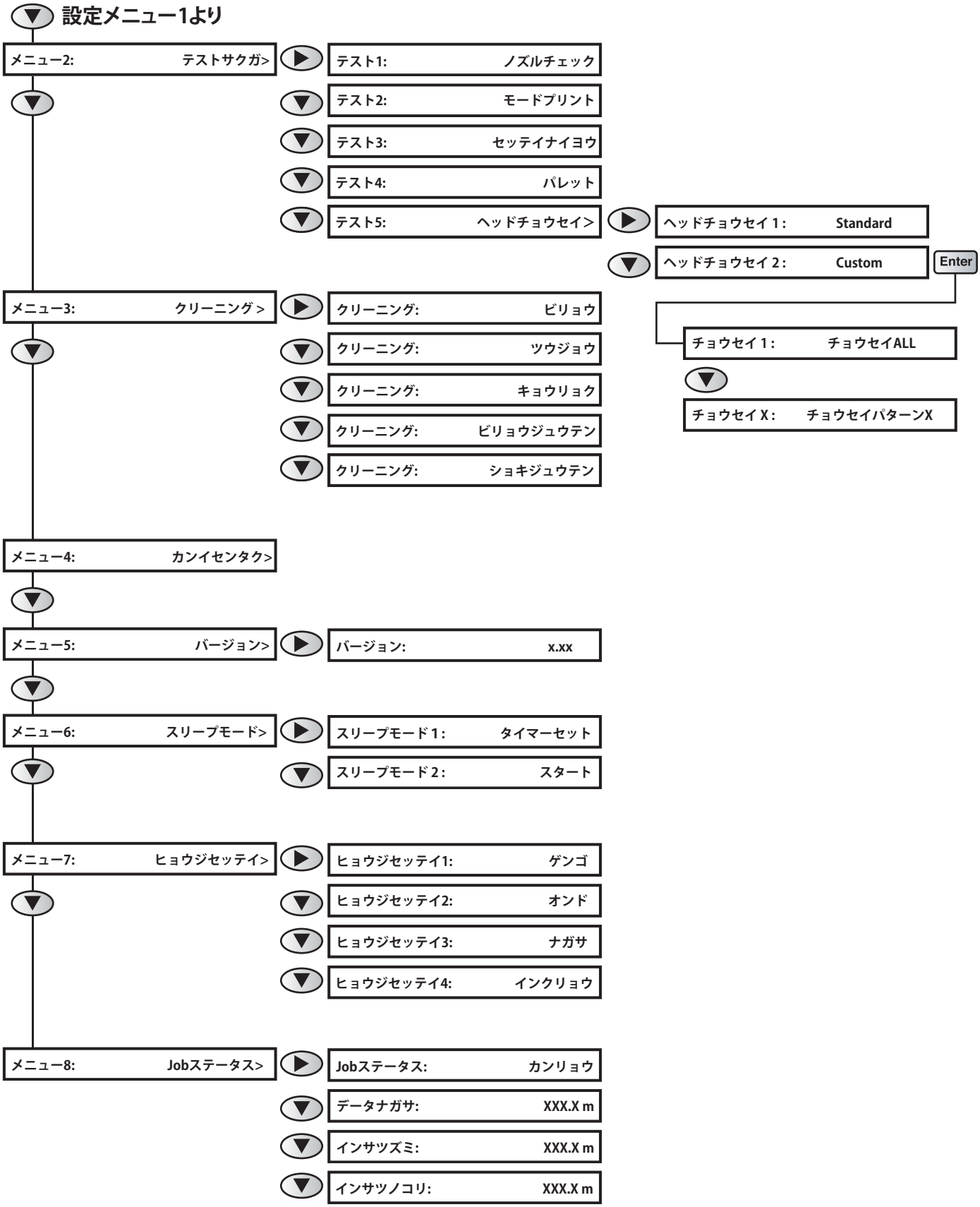
・REVERSAL
メディアを巻き取ります。

<注意>
メディアの巻き方と、AUTOスイッチの設定が一致しないと、上記の動作になりません。

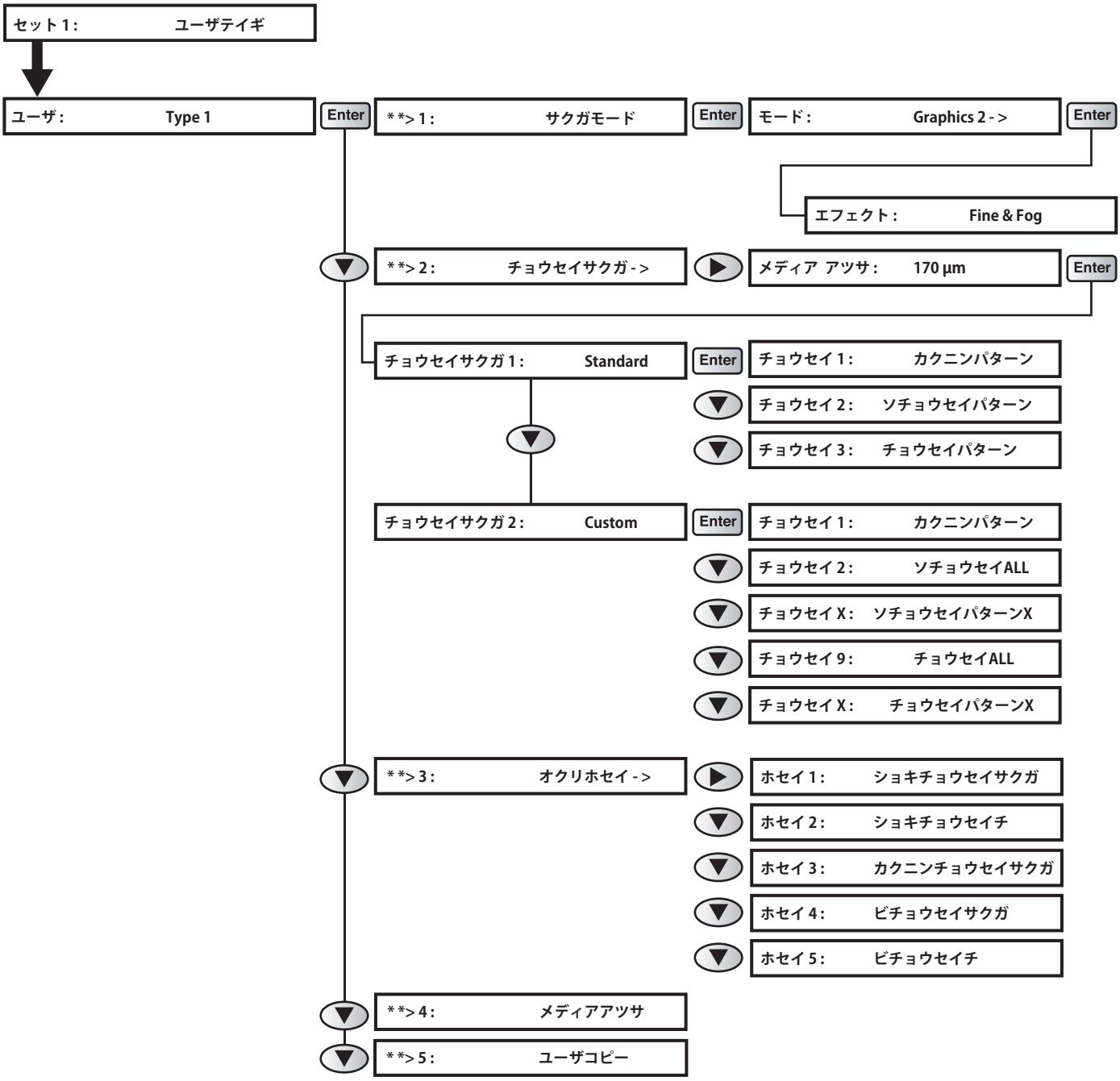
# メニューチャート

## 設定メニュー 1

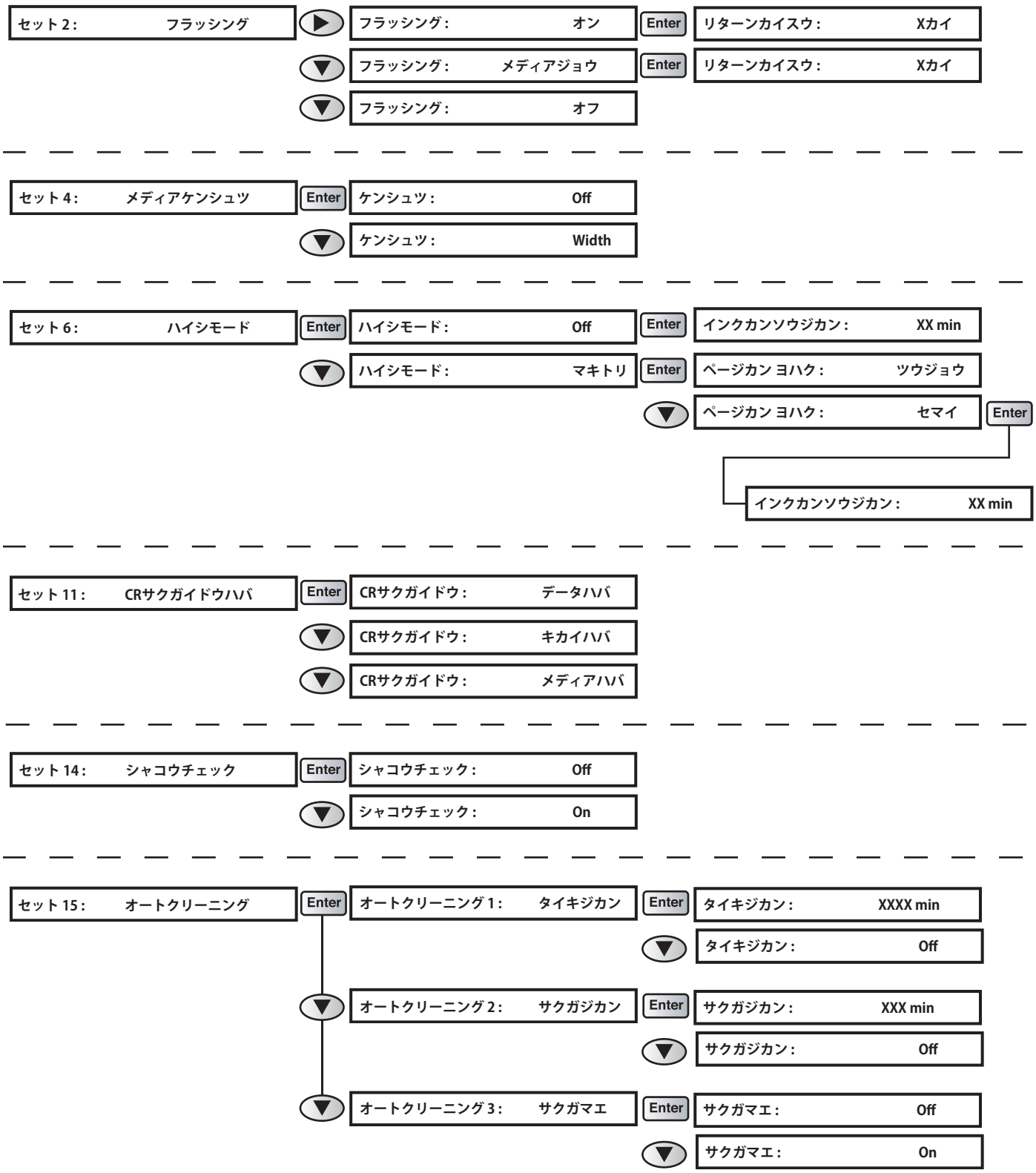


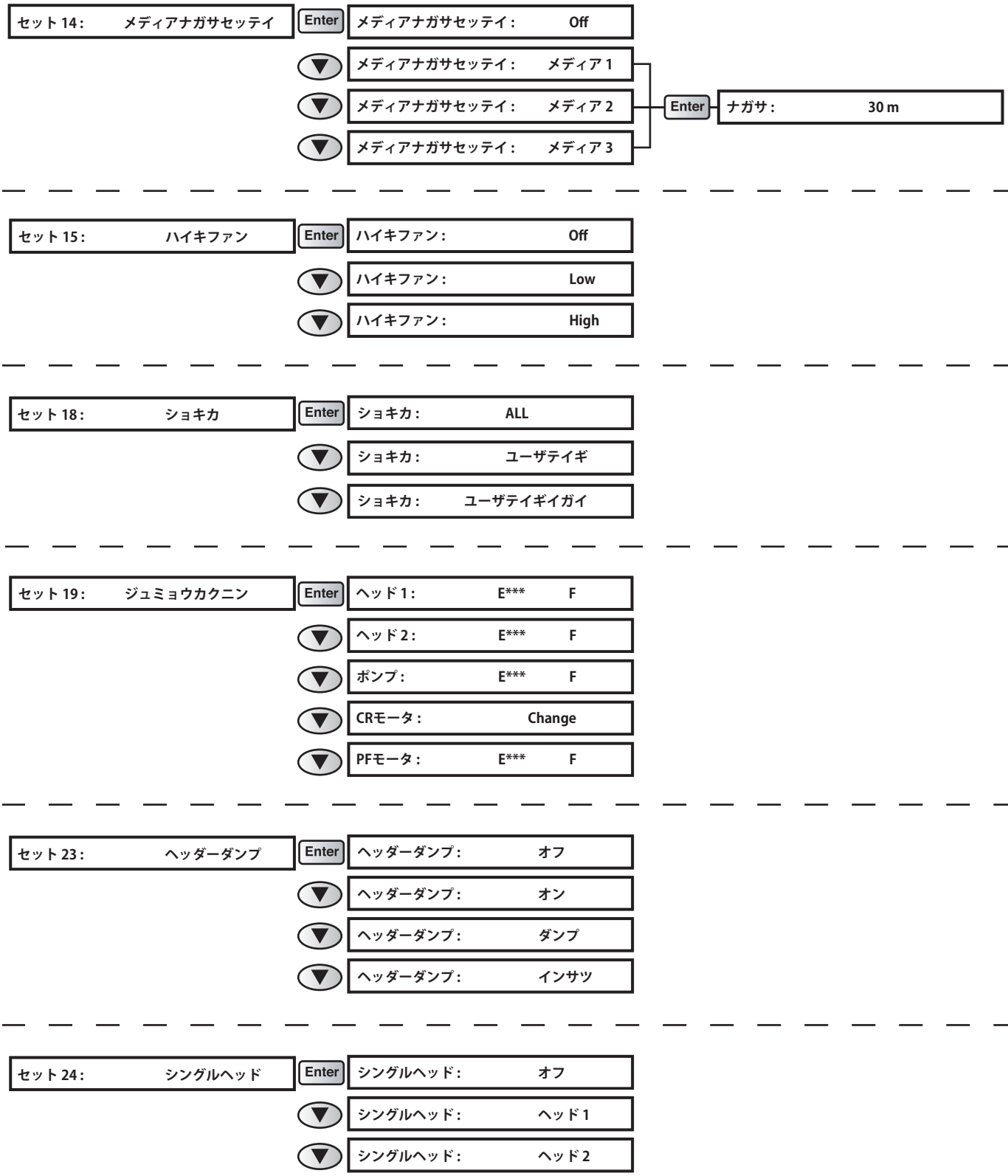

設定メニュー1より
メニュー2: テストサクガ>
テスト1: ノズルチェック
テスト2: モードプリント
テスト3: セッテイナイヨウ
テスト4: パレット
テスト5: ヘッドチョウセイ>
ヘッドチョウセイ 1 : Standard
ヘッドチョウセイ 2 : Custom
Enter
チョウセイ 1 : チョウセイALL
チョウセイ X : チョウセイパターンX
メニュー3: クリーニング >
クリーニング: ビリョウ
クリーニング: ツウジョウ
クリーニング: キョウリョク
クリーニング: ビリョウジュウテン
クリーニング: ショキジュウテン
メニュー4: カンイセンタク>
メニュー5: バージョン>
バージョン: x.xx
メニュー6: スリープモード>
スリープモード 1 : タイマーセット
スリープモード 2 : スタート
メニュー7: ヒョウジセッテイ>
ヒョウジセッテイ1: ゲンゴ
ヒョウジセッテイ2: オンド
ヒョウジセッテイ3: ナガサ
ヒョウジセッテイ4: インクリョウ
メニュー8: Jobステータス>
Jobステータス: カンリョウ
データナガサ: XXX.X m
インサツズミ: XXX.X m
インサツノコリ: XXX.X m

## 設定メニュー 3

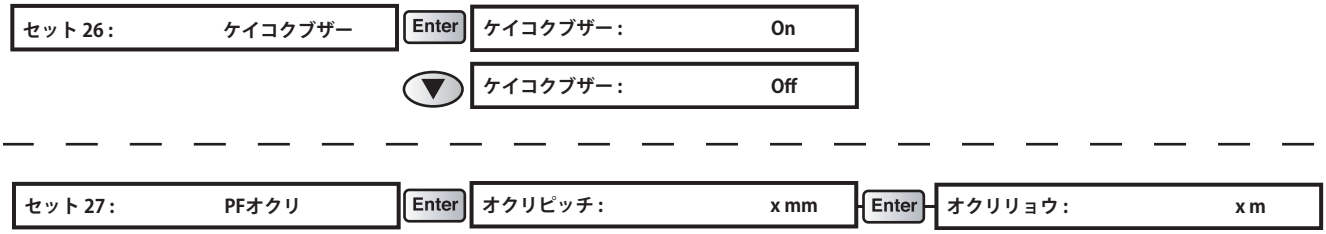

セット 1 : ユーザテイギ
ユーザ : Type 1
Enter
* *> 1 : サクガモード
Enter
モード : Graphics 2 - >
Enter
エフェクト : Fine & Fog
* *> 2 : チョウセイサクガ - >
メディア アツサ : 170 µm
Enter
チョウセイサクガ 1 : Standard
Enter
チョウセイ 1 : カクニンパターン
チョウセイ 2 : ソチョウセイパターン
チョウセイ 3 : チョウセイパターン
チョウセイサクガ 2 : Custom
Enter
チョウセイ 1 : カクニンパターン
チョウセイ 2 : ソチョウセイALL
チョウセイ X : ソチョウセイパターンX
チョウセイ 9 : チョウセイALL
チョウセイ X : チョウセイパターンX
* *> 3 : オクリホセイ - >
ホセイ 1 : ショキチョウセイサクガ
ホセイ 2 : ショキチョウセイチ
ホセイ 3 : カクニンチョウセイサクガ
ホセイ 4 : ビチョウセイサクガ
ホセイ 5 : ビチョウセイチ
* *> 4 : メディアアツサ
* *> 5 : ユーザコピー

## 設定メニュー 4

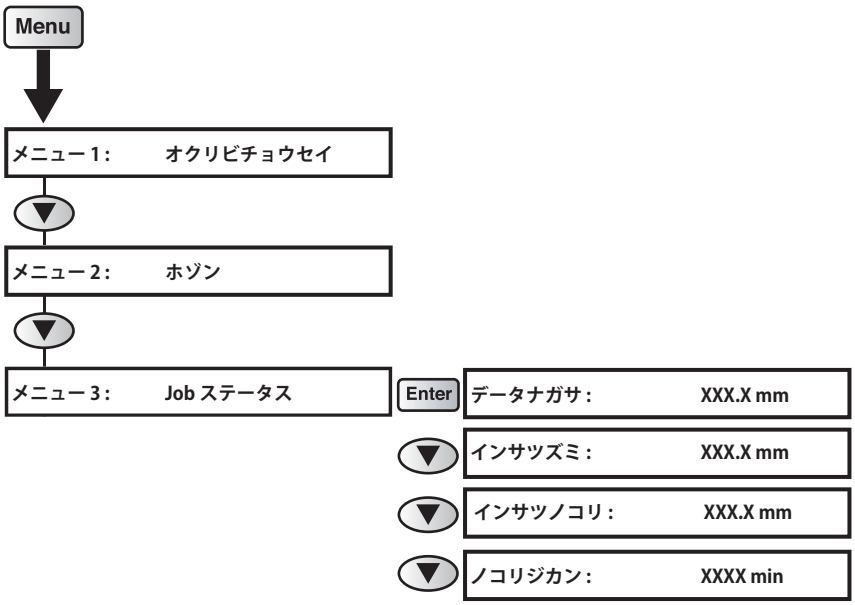

セット 2 : フラッシング
フラッシング : オン
Enter
リターンカイスウ : Xカイ
フラッシング : メディアジョウ
Enter
リターンカイスウ : Xカイ
フラッシング : オフ
セット 4 : メディアケンシュツ
Enter
ケンシュツ : Off
ケンシュツ : Width
セット 6 : ハイシモード
Enter
ハイシモード : Off
Enter
インクカンソウジカン : XX min
ハイシモード : マキトリ
Enter
ページカン ヨハク : ツウジョウ
ページカン ヨハク : セマイ
Enter
インクカンソウジカン : XX min
セット 11 : CRサクガイドウハバ
Enter
CRサクガイドウ : データハバ
CRサクガイドウ : キカイハバ
CRサクガイドウ : メディアハバ
セット 14 : シャコウチェック
Enter
シャコウチェック : Off
シャコウチェック : On
セット 15 : オートクリーニング
Enter
オートクリーニング 1 : タイキジカン
Enter
タイキジカン : XXXX min
タイキジカン : Off
オートクリーニング 2 : サクガジカン
Enter
サクガジカン : XXX min
サクガジカン : Off
オートクリーニング 3 : サクガマエ
Enter
サクガマエ : Off
サクガマエ : On


セット 14 : メディアナガサセッテイ
Enter
メディアナガサセッテイ : Off
メディアナガサセッテイ : メディア 1
メディアナガサセッテイ : メディア 2
メディアナガサセッテイ : メディア 3
Enter
ナガサ : 30 m
セット 15 : ハイキファン
Enter
ハイキファン : Off
ハイキファン : Low
ハイキファン : High
セット 18 : ショキカ
Enter
ショキカ : ALL
ショキカ : ユーザテイギ
ショキカ : ユーザテイギイガイ
セット 19 : ジュミョウカクニン
Enter
ヘッド 1 : E*** F
ヘッド 2 : E*** F
ポンプ : E*** F
CRモータ : Change
PFモータ : E*** F
セット 23 : ヘッダーダンプ
Enter
ヘッダーダンプ : オフ
ヘッダーダンプ : オン
ヘッダーダンプ : ダンプ
ヘッダーダンプ : インサツ
セット 24 : シングルヘッド
Enter
シングルヘッド : オフ
シングルヘッド : ヘッド 1
シングルヘッド : ヘッド 2

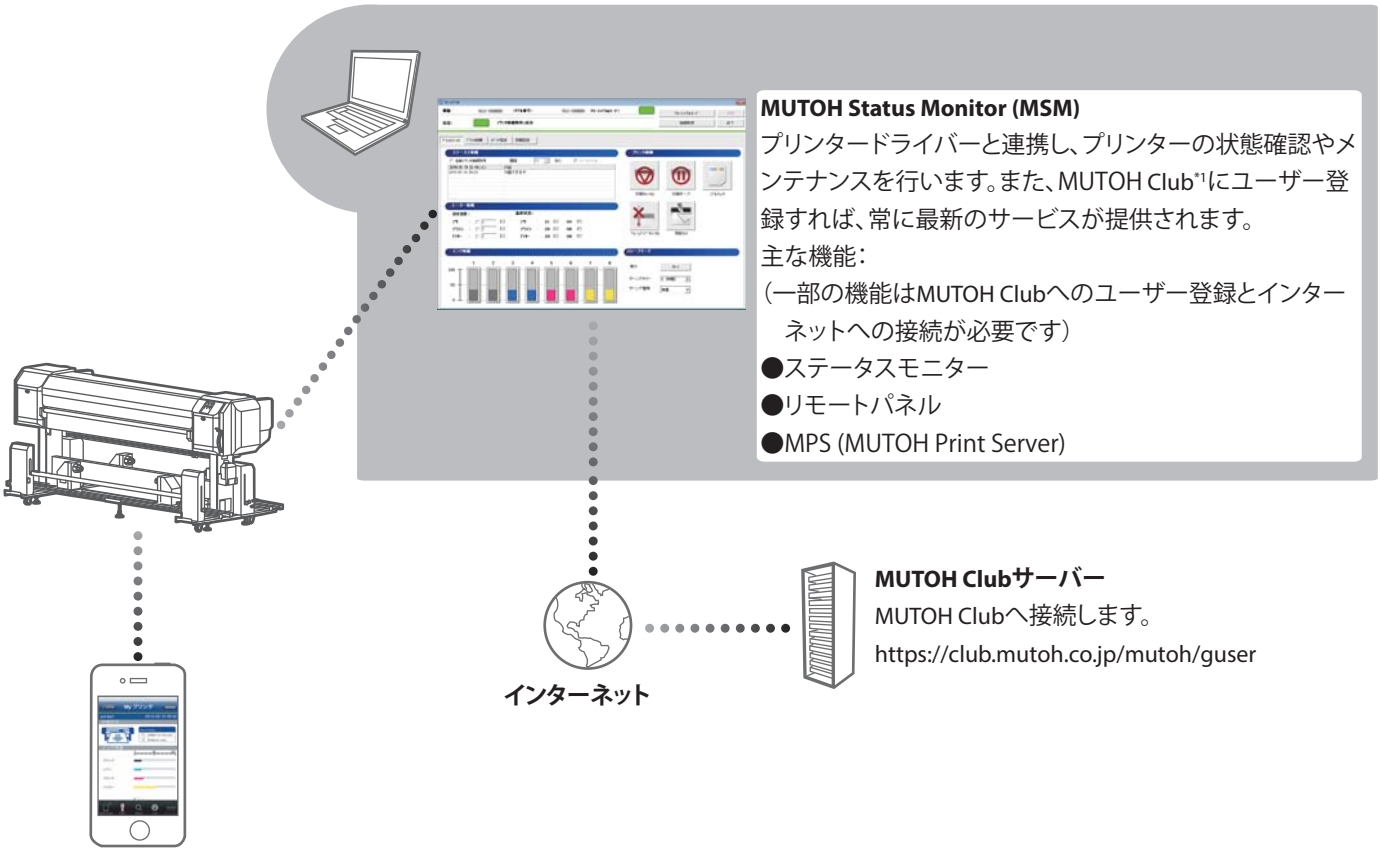
## 設定メニュー 6




## 印刷中メニュー



# 本製品のシステム構成



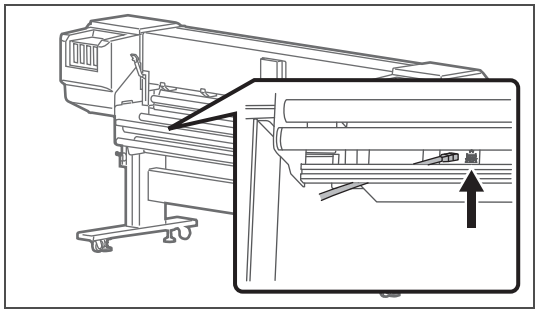

**VSM Mobile**
お手持ちのiPhone、Androidの携帯情報端末からプリンターの状況確認やリモート制御を行えます。
主な機能：
●ステータスモニター
●リモートパネル

***1 MUTOH Club**
ユーザーに役立つコンテンツを無料で提供するWebサービスです。
ユーザー登録をすると様々なサービスをご利用いただけます。
主な機能：
・最新アプリ、マニュアルのダウンロード
・メディアプロファイルのダウンロード
・プリンター状態の確認
（MSMのプリンター情報提供サービス使用時）

<印刷サポートソフトについて>
本製品のスペックを最大に発揮するためには、MSMと、MSMのMPS機能をご利用ください。
MSMは、MUTOH Clubからダウンロードできます。
(MPS機能をご利用の場合は、RIPの出力先をMPS機能に切り替えてください。)

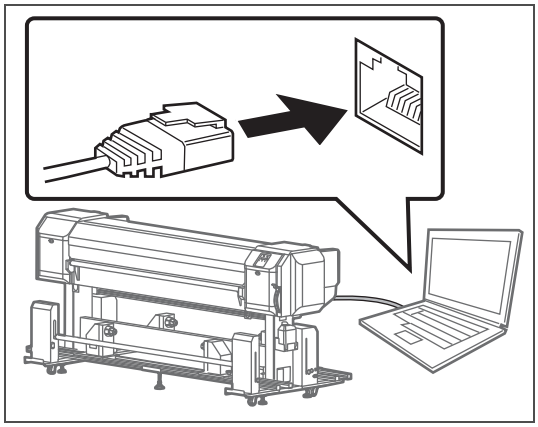
# コンピューターとの接続

[1]



イーサネットケーブルを本製品に接続します。

[2]



イーサネットケーブルを、コンピューターに接続します。

[3] プリンターの操作パネルで、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定します。

☞ 「セット 20：IP アドレス」P. 87 「セット 21：サブネットマスク」P. 87 「セット 22：ゲートウェイ」P. 87

Important!

- 上図は本製品とコンピューターを 1 対 1 接続した例です。接続方法はご使用の環境により異なります。
- 本製品を LAN で使用する場合は、接続先のコンピューターと同じサブネットになるようにしてください。

# MUTOH Status Monitor の起動方法／表示方法／終了方法

MUTOH Status Monitor は以下 MSM と記載します。

## MSM の起動方法

### Windows 8 / Windows 8.1

- ［スタート］画面で、［デスクトップ］をクリックします。
- デスクトップの MSM アイコンをダブルクリックします。

### Windows 10 / Windows 7

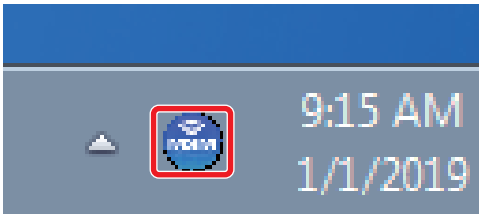
デスクトップの MSM アイコンをダブルクリックします。

**Note**

Windows のスタートメニューから起動する方法

- Windows 8 / Windows 8.1
  ［スタート］画面のタイルが表示されていないところで、右クリックしてアプリバーを表示し、［すべてのアプリ］をクリックします。
  ［MUTOH Status Monitor］をクリックします。
- Windows 10 / Windows 7
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［すべてのアプリ］-［MUTOH］-［MUTOH Status Monitor］の順にクリックします。

## MSM の表示方法



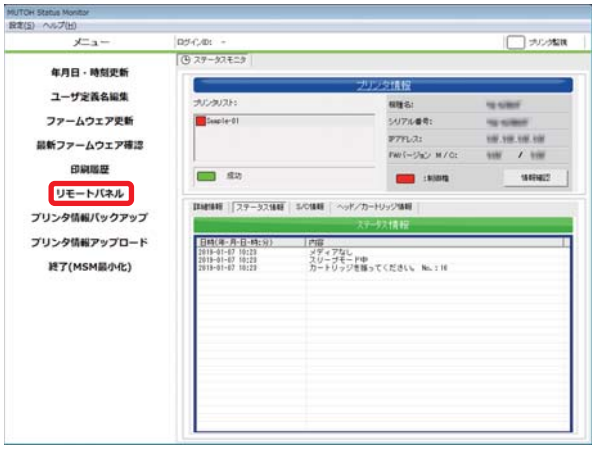

タスクトレイの MSM アイコンをダブルクリックします。

## リモートパネルの表示方法

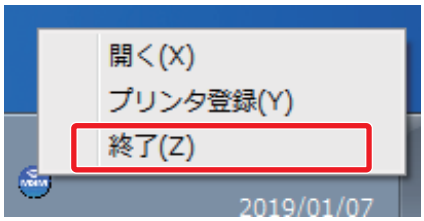
リモートパネルは、本製品の状態を見たり、操作したりするときに使用します。

［リモートパネル］をクリックします。

- リモートパネルが開きます。



### MSM の終了方法




タスクトレイの MSM アイコンを右クリックし、［終了］をクリックします。

Note

通常のご使用時は MSM を終了させないでください。MSM の画面を閉じるときは、メニューバーの［設定］-［閉じる］の順にクリックします。

**Windows 8.1**

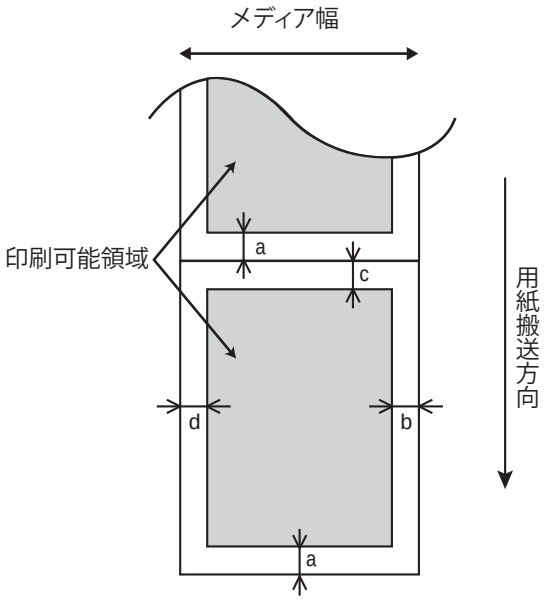
［スタート］画面の下矢印 をクリックします。

［MUTOH Status Monitor］をクリックします。

## 本製品の印刷エリア

印刷は常に原点位置（印刷開始点）から開始します。

下図は印刷結果の例です。




a=5 mm　*1
b=5 mm ~ 25 mm（パネル設定による）
c=5 mm　*1
d=5 mm ~ 25 mm（パネル設定による）

*1　「排紙モード」メニューが「巻き取り」のときに、「ページ間余白」が「狭い」に設定されている場合。
「ページ間余白」が「通常」（初期値）に設定されている場合、a+c は約58mmになる。

# 使用できるメディアの条件

本製品は、以下のメディアを使用することができます。

## 使用可能サイズ

| | |
|---|---|
| 最大幅 | 1,910 mm |
| 最小幅 | 900 mm |
| 最大厚さ | 3.5 mm（ヘッド高さ High 設定時） |
| 重量 | 100 kg 以下 |

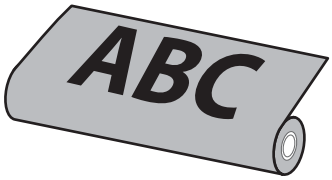
**Important!**

**ヘッド高さの初期値は Low に設定されています。**
**ヘッド高さ Low 設定時、使用可能なメディアの最大厚さは 1.3 mm です。**

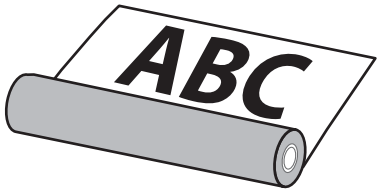
## メディアの巻き方について

本製品ではメディアの巻き方を以下のように区別しています。

**外巻き**
印刷面が外側になる巻き方です。




**内巻き**
印刷面が内側になる巻き方です。



# ご使用上のお願い

## 定期的に使用してください

本製品は 1 週間に 1 度は使用することをおすすめいたします。
長時間放置するとプリントヘッドのノズルが詰まり、故障の原因となります。

## インクパックの取り扱いに注意してください

- インクパックをはじめて使用する前に、かならず安全データシート（SDS）をお読みの上、作業を行ってください。
- インクパックを分解しないでください。
  分解すると、インクが目に入ったり皮膚に付着し、炎症やアレルギー反応を起こす場合があります。
- インクパックを取り扱うときは、インクが目に入ったり、皮膚に付着しないように注意してください。
  目に入ったり皮膚に付着した場合は、直ちに水で洗い流してください。
  そのまま放置すると、目の充血や軽い炎症を起こす恐れがあります。万一異常がある場合は、直ちに医師にご相談ください。
- インクパックを落としたり、強く叩いたりしないでください。
  インクが漏れる場合があります。

## 定期メンテナンスを実施してください

本製品は日常のメンテナンスが必要です。

- 印刷前と後に、ノズルチェックを行ってください。
  ノズル抜けがある場合はヘッドクリーニングを行ってください。
- 1 週間に 1 度はクリーニングワイパーを清掃してください。
- 長時間（1 週間以上）使用しない場合は、1 週間に 1 度ヘッドクリーニングを行ってください。
- 1 か月に 1 度は内部の清掃を行ってください。
- 廃液タンクを定期的に確認し、満タンになる前に廃液を排出してください。

## 定期的に交換が必要な部品があります

本製品には、長期間のご使用により交換が必要になる部品があります。

- ユーザーによる交換が必要な部品：フラッシングボックス用吸収材、インクガターフィルター
- サービスマンによる交換が必要な部品：各種モーター、各種ポンプ、プリントヘッド

# インクガターの使い方

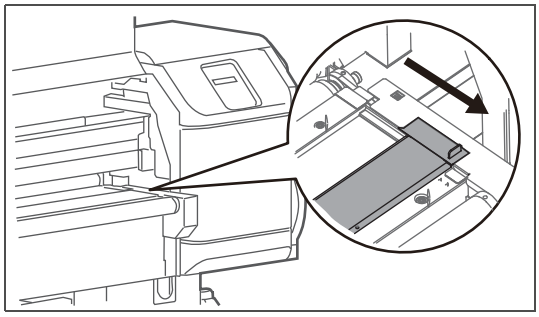
本製品はインクガターを搭載しています。

インクガターは、印刷時にメディアを透過したインクを受ける溝です。中にスポンジ（インクガターフィルター）がセットされています。

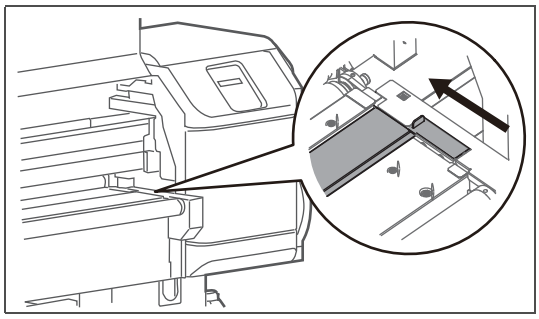
## インクガターの使い方

- 印刷するときは、インクガターカバーを開きます。
- ロールメディアを交換するときは、インクガターカバーを閉じます。
- インクガターおよびインクガターフィルターは定期的な清掃が必要です。
  ☞ 「インクガターのお手入れ」P. 116
- インクガターフィルターは定期的な交換が必要です。
  ☞ 「インクガターフィルターの交換」P. 126

## インクガターの開閉方法



ツマミを手前に引くと、インクガターカバーが開きます。



ツマミを奥に押すと、インクガターカバーが閉じます。

**Note**

インクガターカバーが完全に開いていないと、印刷できません。

# 巻き取り装置について

## 巻き取り方式について

本製品は、2 種類の方式でロールメディアをセットすることができます。
メディアに合わせて使い分けてください。

- テンション巻き取り方式

テンションユニットで荷重をかけながらメディアを巻き取ります。
適切な荷重に調整することで、シワや印刷ムラが起きにくくなります。
多くのメディアがこの巻き取り方式に適合します。

この巻き取り方式にするときは、巻き取りユニットの OPERATION スイッチを「TENSION」に設定します。

- たるみ巻き取り方式

テンションユニットを使用しないでメディアを巻き取ります。
テンション巻き取りでは荷重がかかりすぎてシワになるメディアに使用してください。
薄いメディアや、軽いメディア、伸縮性が高いメディアなどがこの巻き取り方式に適合します。

この巻き取り方式にするときは、巻き取りユニットの OPERATION スイッチを「SLACK」に設定します。

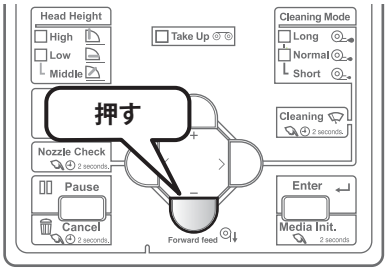
**Important!**

**本製品の「SLACK」設定は、内巻きのメディアに対応しておりません。**
**巻き取り装置の AUTO スイッチが INSIDE ROLL に設定されているときは、OPERATION スイッチを「SLACK」にしても動作しませんのでご注意ください。**

# 操作について

メディアのセットについては、詳しくは「メディアのセット方法」P. 38をご覧ください。

## メディアカット後にメディアを送り出したいとき

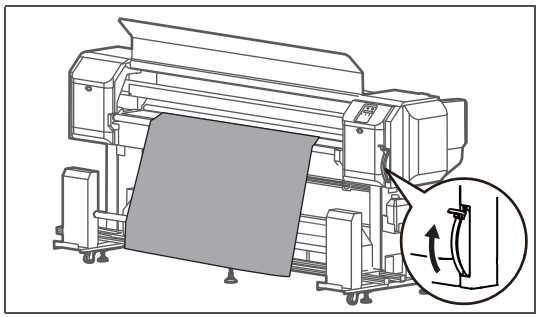



操作パネルの [ - ] キーを押し続けます。

- メディアが送り出されます。

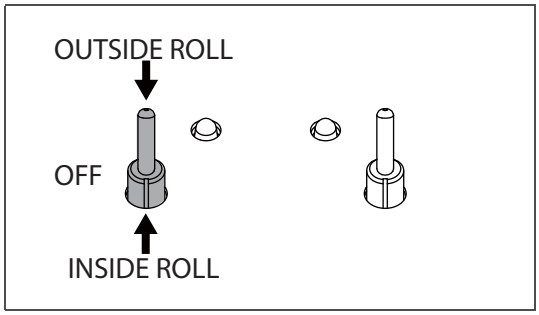
## メディアセット中にメディアを巻き戻したいとき

[1]



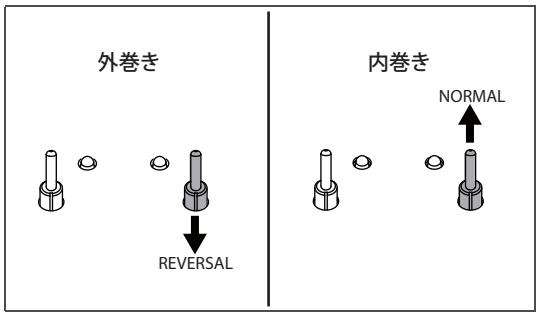
メディアセットレバーを上げます。

[2]




送り出しユニットの AUTO スイッチを OFF に設定します。

[3]




外巻きの場合：

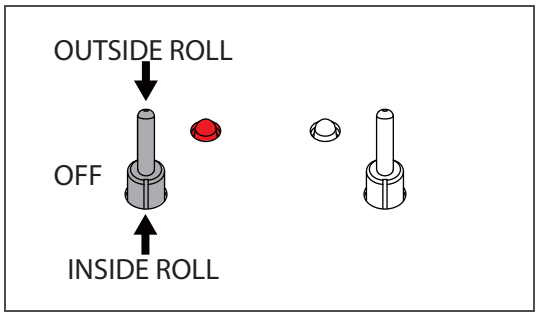
- 送り出しユニットの MANUAL スイッチを REVERSAL に倒したまま、しばらく保持します。

内巻きの場合：

- 送り出しユニットの MANUAL スイッチを NORMAL に倒したまま、しばらく保持します。

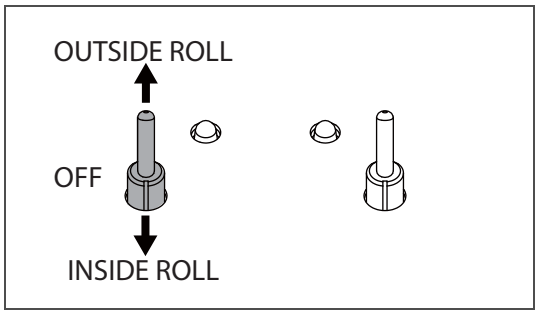
## 赤いランプが点灯したとき

[1]




赤いランプが点灯した側の AUTO スイッチを OFF に設定します。

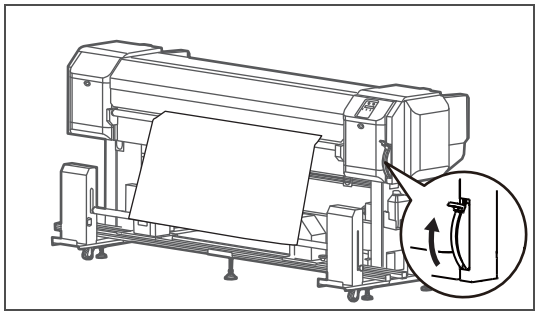
[2]




AUTO スイッチを、メディアの巻き方向に合わせて設定します。

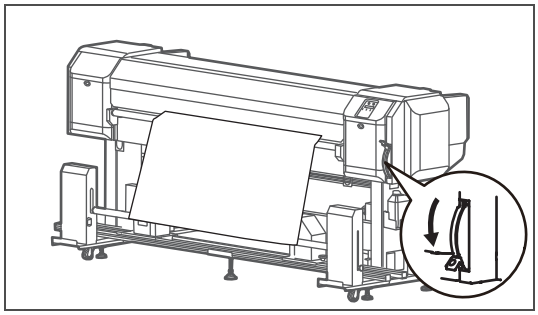
## 操作パネルに「メディアエンド / マキトリエラー」が表示されたとき

[1]



メディアセットレバーを上げます。

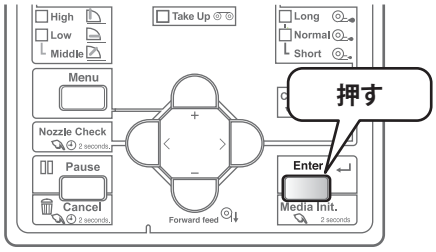
[2]



メディアセットレバーを下げます。

- 操作パネルに「メディア ケンシュツ =Enter 2s」と表示されます。

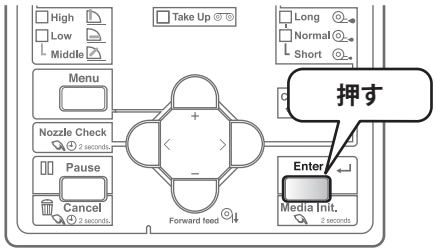
[3]




操作パネルの [Enter] キーを 2 秒間、長押しします。

- 操作パネルに「ユーザ：　Type** OK?」と表示されます。

[4]




操作パネルの **[Enter]** キーを押します。

- プリンターがメディア検出動作を行います。

# ウェイトの調整

ロールメディアを適切なテンションで印刷するために、テンションユニットのウェイトを調整してください。

- 適切なテンション：メディアがピンと張っている状態。ただし、メディアに伸縮性がある場合は、伸びすぎていない状態。

## テンションユニットのウェイト調整

テンションユニットは、メディアの前端と後端を引っ張る機能があります。下記に注意してウェイトを調整してください。

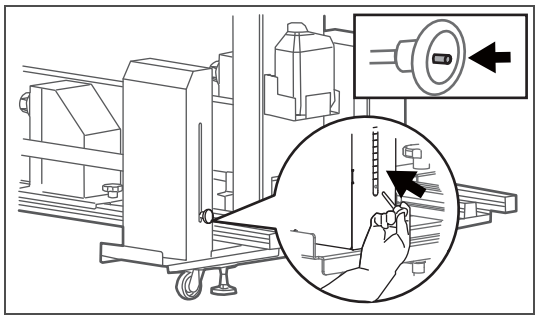
- ウェイトの調整方法は、フロント側とリア側で同じです。
- メディア送りを行い、シワがあればウェイトを増減させてください。
  メディア送りの「送りピッチ」および「送り量」は、印刷で使用する作画モードのパス数に合わせて設定します。
  ☞ 「セット 27：PF 送り」P. 90

**Important!**

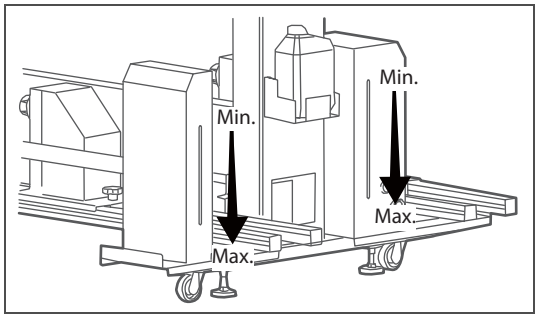
**ウェイトが重すぎたり、軽すぎたりと不適当な場合は、メディアがプリントヘッドとこすれて汚れる恐れがあります。**

### 1. テンションユニットのウェイト調整（ピンを差し込むとき）

[1]



**ウェイト変更用ピンのボタンを押しながら、ウェイトの変更穴に差し込みます。**

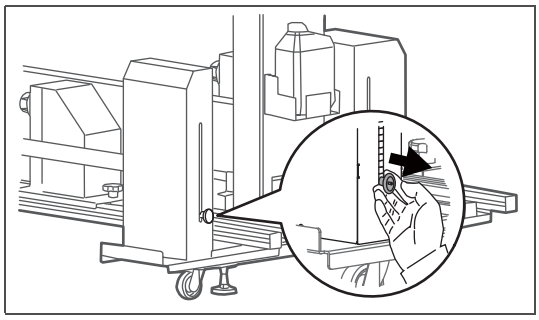



**テンションユニットは、上のほうの穴にピンを差し込むと使用するウェイトが軽くなり、下のほうの穴に差し込むと重くなります。**

**Note**

- ピンを差し込まない場合、使用するウェイトがもっとも軽くなります。
- ピンを差し込む場合、もっとも上の穴のとき、約 400g の荷重がメディアにかかります。
  それ以降は、1 つ変更するごとに約 700g 増加します。

[2]

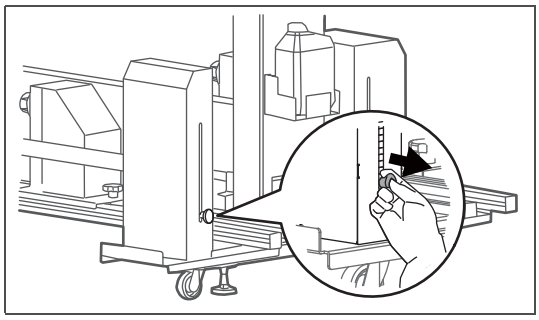


ウェイト変更用ピンをひっぱって、抜けないことをチェックします。

Note

ピンをウェイトの変更穴にうまく差し込めないときは、テンションバーをゆっくり持ち上げてみてください。

## 2. テンションユニットのウェイト調整（ピンを抜くとき）



ウェイト変更用ピンのボタンを押しながら、ウェイトの変更穴からピンを抜きます。

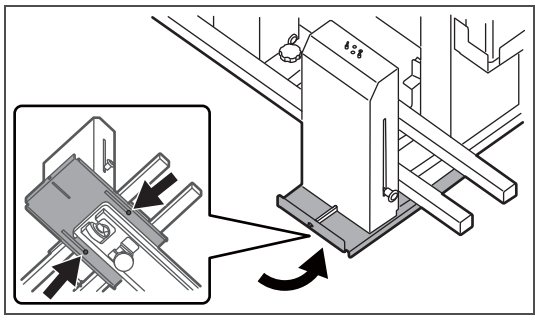
# レールの調整

メディアを巻いたときにズレてシワになる場合は、レールがプリンターに対して平行になっていない可能性があります。レールの調整を行ってください。

フロントレールとリアレールの調整方法は同じです。フロント、リアの両方を調整してください。

## レールの調整（経路長さ調整）

[1]

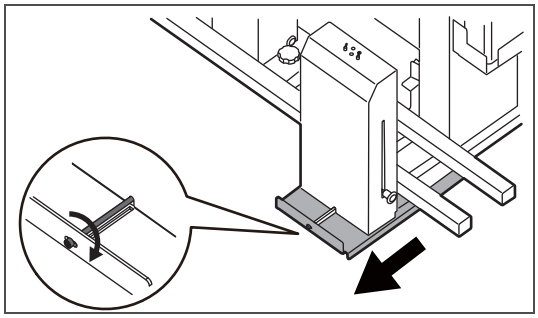


六角レンチ（市販品）を使用して、フロントテンションユニットのネジ 2 本（六角穴付きボルト M4 × 12）をゆるめます。

Note

- イラストは巻き取りユニット の向かって右側の場合です。左側も調整方法は同じです。
- 巻き取りユニット の向かって左側も調整してください。

[2]

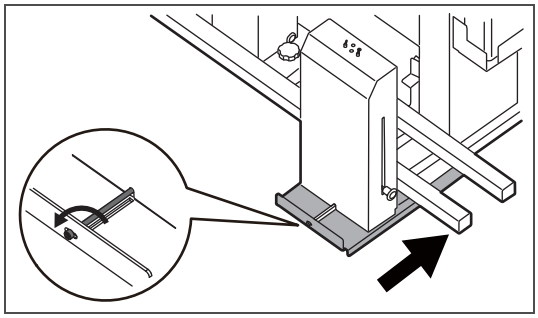


レール調整ネジを時計回りに回すと、レールが前側に移動します。

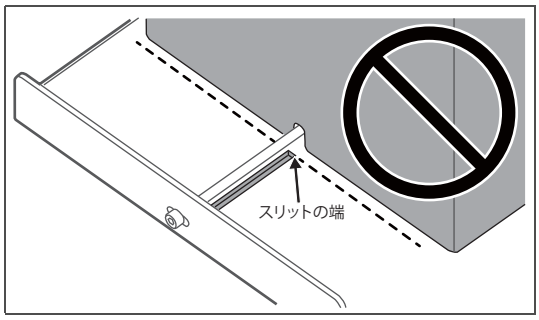
Note

- レールは左右均等には移動しません。ネジを回した側だけが前側に移動します。
- 巻き取りユニット の向かって左側も調整してください。

[3]

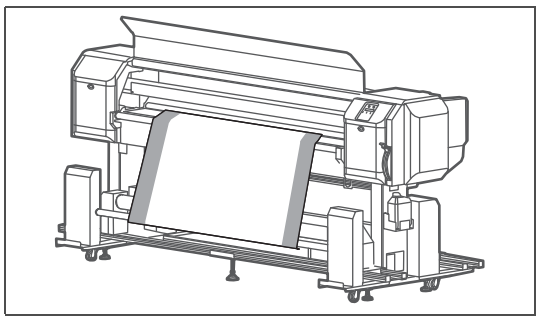


レールを奥側に移動するには、レール調整ネジを反時計回りに回して、テンションユニット（リアの場合はレール取り付け板）を、奥に向かって押してください。



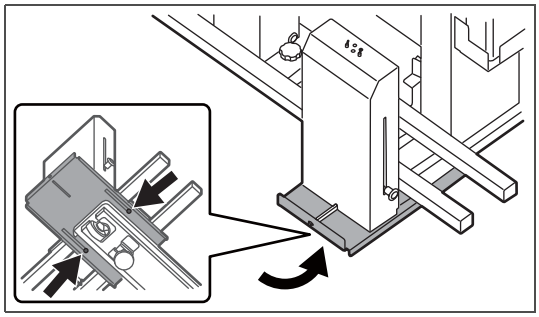

テンションユニット（リアの場合はレール取り付け板）が、その手前にあるスリットの端よりも奥にならないようにしてください。

[4]



左右のレール調整ネジを回して、メディア両端が左右で同じ長さになるように調整します。

[5]



手順 1 でゆるめたネジを締めます。

[6] 送り出しユニット も同様に調整します。

# たるみ検出センサーの調整

レールの調整を行った後に、たるみ検出センサーとセンサー反射板の角度が合わなくなることがあります。

次の場合は、たるみ検出センサーの角度を調整してください。

- 巻き取り装置の電源をオンにしたとき、たるみ検出センサーに緑色のランプしか点灯しないとき
  （正常な場合は、オレンジ色と緑色のランプが同時に点灯します。）

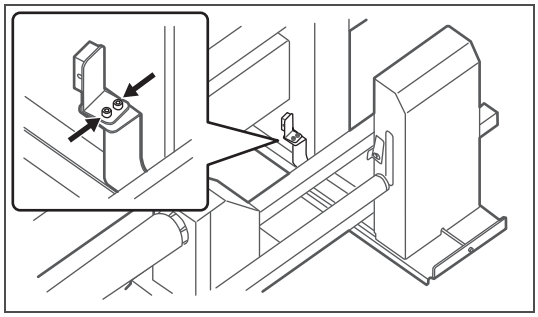
**Note**

たるみ検出センサーとセンサー反射板の間をさえぎるものがあるときは、取り除いてから確認してください。

## たるみ検出センサーの角度調整

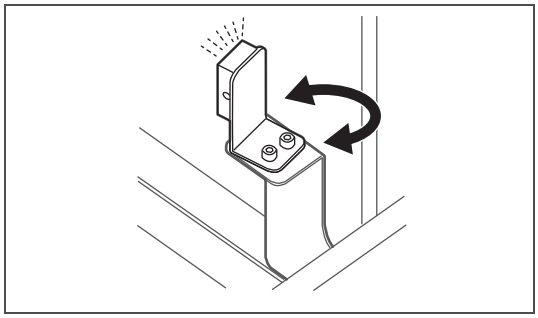
[1] 巻き取り装置の電源スイッチをオンにします。

[2]



六角レンチ（市販品）を使用して、フロントテンションユニット（ホーム側）のたるみ検出センサーのネジ 2 本（六角穴付きボルト M4 × 8）をゆるめます。

[3]



- たるみ検出センサーを左右に動かして角度を調整します。
- センサーに、緑色とオレンジ色のランプが同時に点灯すると、調整完了です。

[4] 手順 2 でゆるめたネジを締めます。

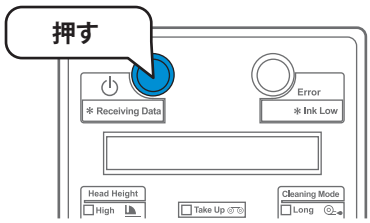
# 電源のオンオフ

## 本体

### 電源をオンにする

[1] フロントカバーを閉じます。

[2]

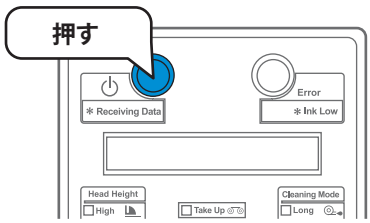



本製品の電源ボタンを押します。
- 青色のランプが点灯します。
- 本製品が初期動作を開始します。

### 電源をオフにする

[1] 印刷が終わっていることを確認します。

[2]

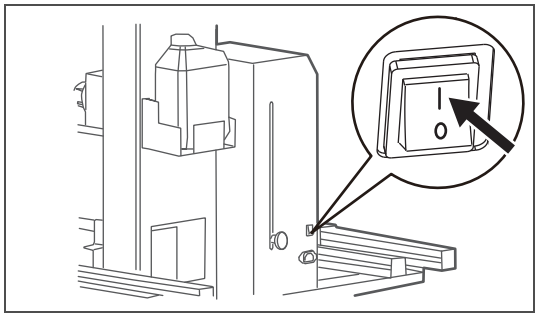



本製品の電源ボタンを押します。
- 本製品が電源オフ動作を開始します。
- 青色のランプが消灯します。

# 巻き取り装置

## 電源をオンにする

[1]



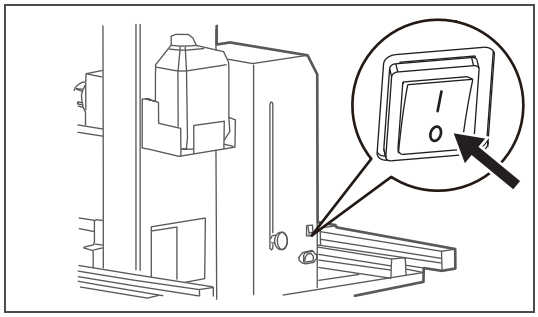
巻き取り装置の電源ボタンを押します。

- 緑色のランプが点灯します。

## 電源をオフにする

[1] 印刷が終わっていることを確認します。

[2]



巻き取り装置の電源ボタンを押します。

- 緑色のランプが消灯します。

# メディアのセット方法

本製品は、2 種類の方式でロールメディアをセットすることができます。メディアに合わせて使い分けてください。

Important!

**メディアをセットする場合は、セットするメディアに合わせて、2 人以上で作業することをおすすめします。**

## テンション巻き取り方式

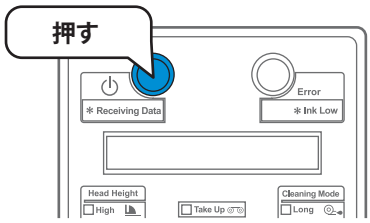
テンションユニットで荷重をかけながらメディアを巻き取ります。
適切な荷重に調整することで、シワや印刷ムラが起きにくくなります。☞「ウェイトの調整」P. 31
多くのメディアがこの巻き取り方式に適合します。

## たるみ巻き取り方式

テンションユニットを使用しないでメディアを巻き取ります。
テンション巻き取りでは荷重がかかりすぎて、シワになるメディアに使用してください。
薄いメディアや、軽いメディア、伸縮性が高いメディアなどがこの巻き取り方式に適合します。

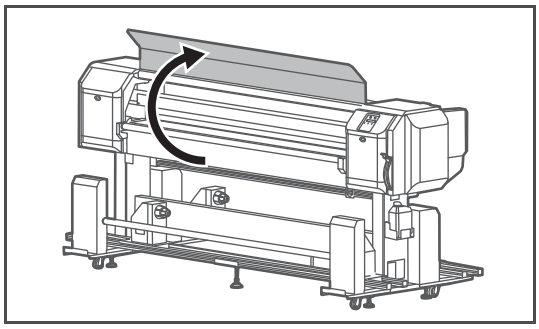
## 送り出しユニットにメディアを取り付ける

[1]



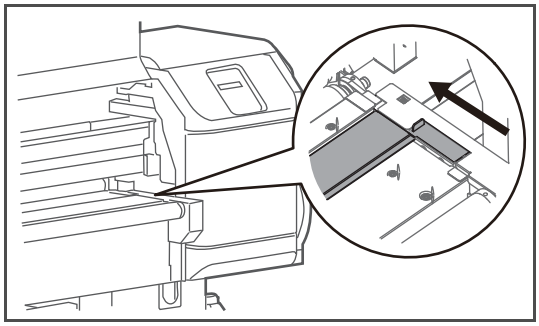

**プリンターの電源をオンにします。**

[2]



**フロントカバーを開きます。**

[3]

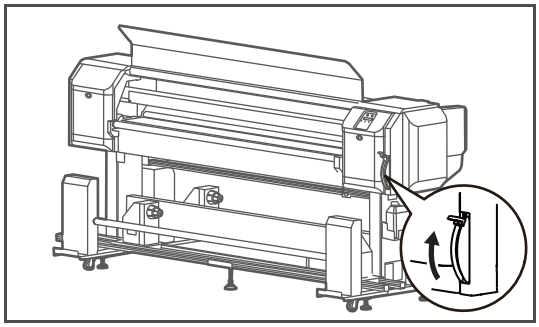


**ガターカバーを閉じます。**

Note

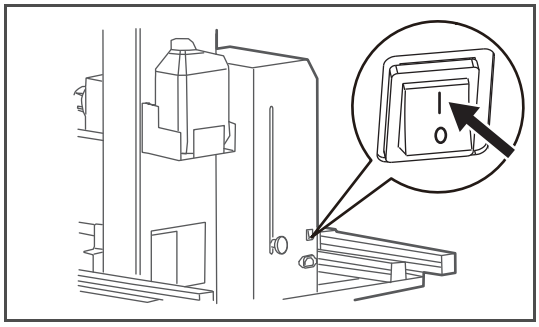
ガターカバーを閉じないと、メディアセット中にガター内のインクがメディアに付着する恐れがあります。

[4]



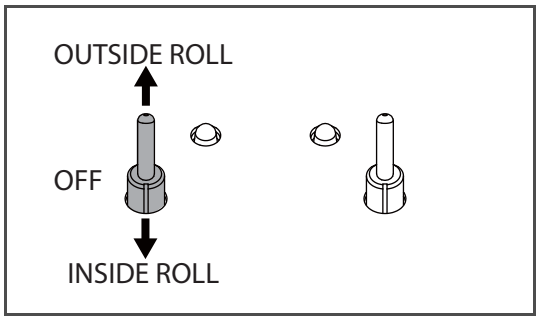
メディアセットレバーが下がっている場合は、メディアセットレバーを上げます。

[5]



巻き取り装置の電源スイッチをオンにします。

[6]



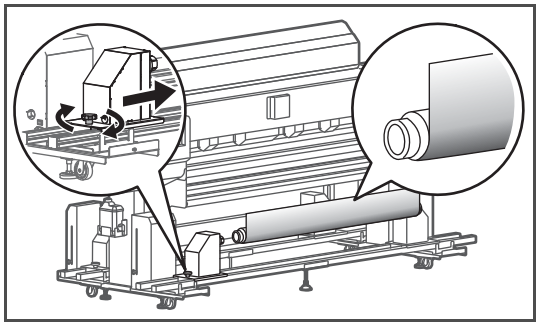

リアテンションユニットの AUTO スイッチを、セットするメディアに合わせて切り替えます。

- **INSIDE ROLL**：内巻きメディアをセットするとき。
- **OUTSIDE ROLL**：外巻きメディアをセットするとき。

**Note**

- 内巻きメディアとは、印刷面が内側のメディアを指します。
- 外巻きメディアとは、印刷面が外側のメディアを指します。

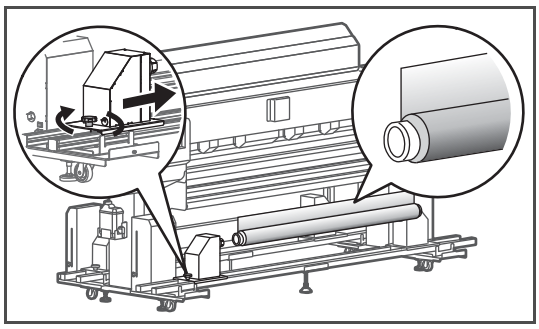
[7]



リアロールユニットに、ロールメディアを取り付けます。

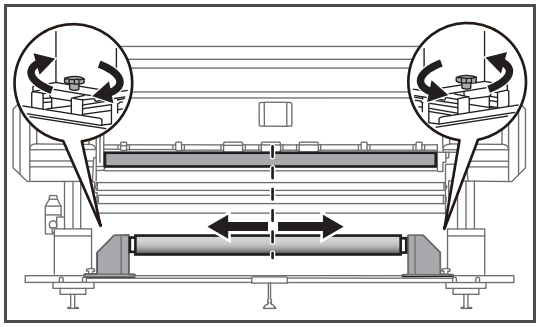
- ハンドル付きネジをゆるめて、リアロールユニットをロールメディアにはめこみます。

- 外巻きメディアの場合は、左図のようにします。



- 内巻きメディアの場合は、左図のようにします。

[8]

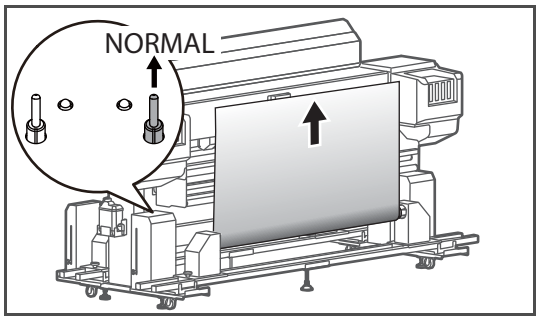


左右のハンドル付きネジをゆるめて、ロールメディアの位置を調整します。

- ロールメディアの中央と、給紙スロットの中央を合わせてください。
- 調整できたら、ハンドル付きネジを締めて固定します。

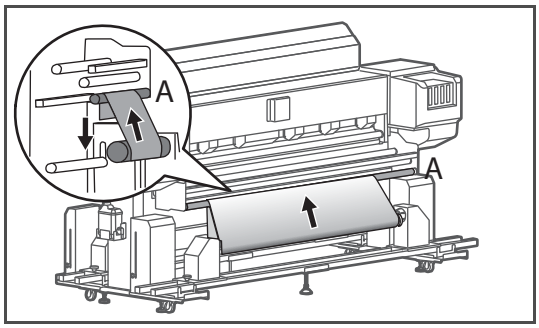
## リアローラーアセンブリへメディアを通す

[1]



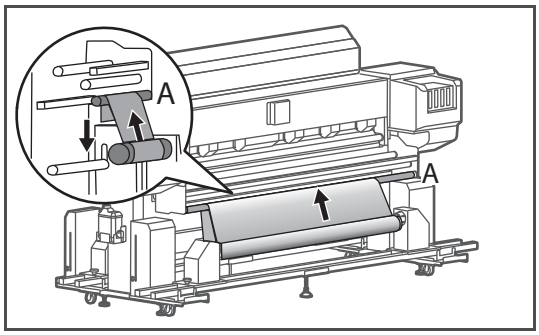

リアテンションユニットの MANUAL スイッチを NORMAL 側に倒しながら、ロールメディアを 1.5 m ほど引き出します。

[2]



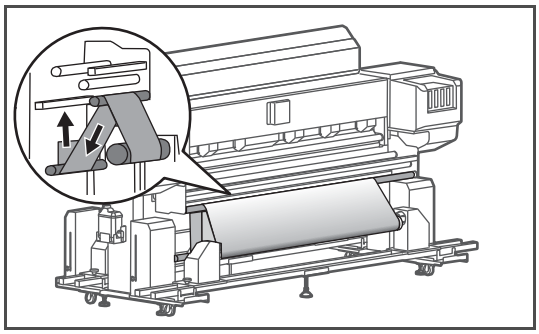

A のローラーにロールメディアを上から下に掛けます。

- 外巻きメディアの場合は、左図のようにします。



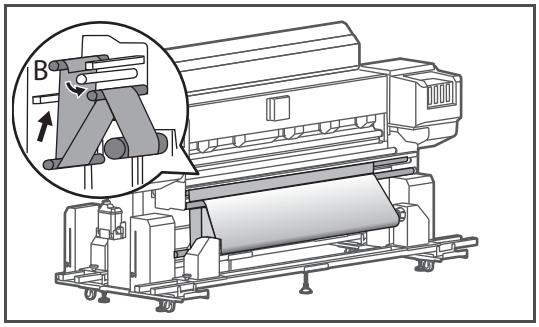

- 内巻きメディアの場合は、左図のようにします。

[3]



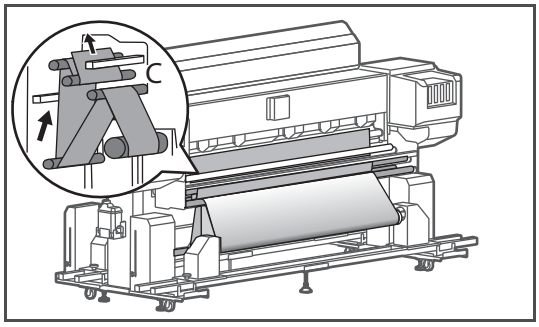
リアテンションユニットのテンションローラーにロールメディアを下から上に掛けます。

[4]

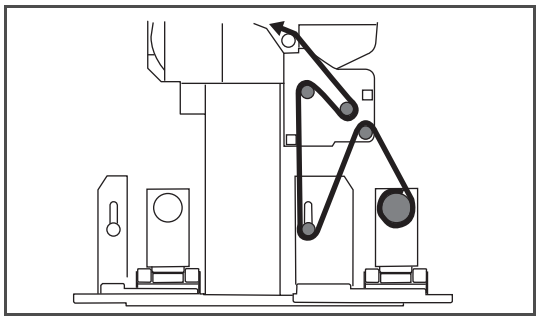



B のローラーにロールメディアを下から上に掛けます。

[5]

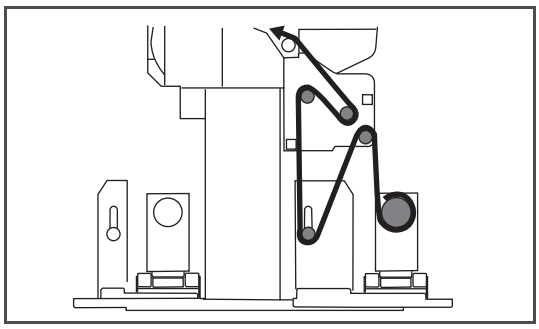



C のローラーにロールメディアを下から上に掛けます。



横から見るとメディアはローラーに図のようにセットされています。

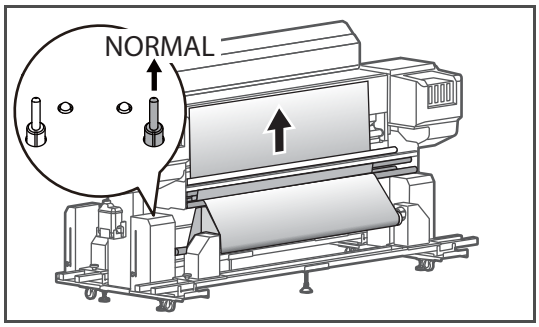
• 外巻きメディアの場合



• 内巻きメディアの場合

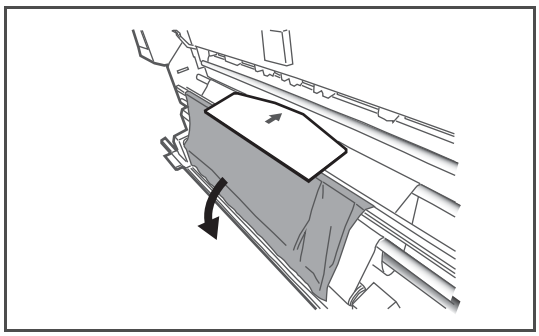
## 巻き取りユニットにメディアを取り付ける

[1]




リアテンションユニットの MANUAL スイッチを NORMAL 側に倒しながら、ロールメディアをさらに 1 m ほど引き出します。

[2]



引き出したロールメディアを手前にたらします。
メディア通紙プレートをメディアの中央に合わせて置きます。

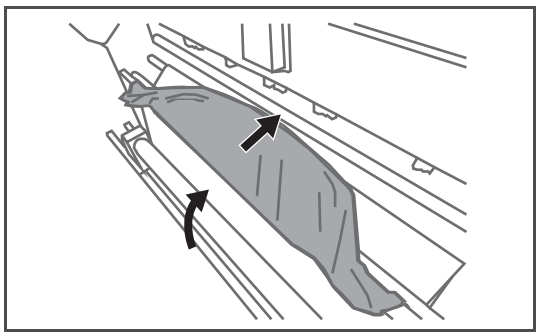
**Note**

メディア通紙プレートはプリンターに同梱されています。

**Important!**

セットするメディアの厚みが 1.0mm 以上ある場合は、メディア通紙プレートを使わないでください。

[3]

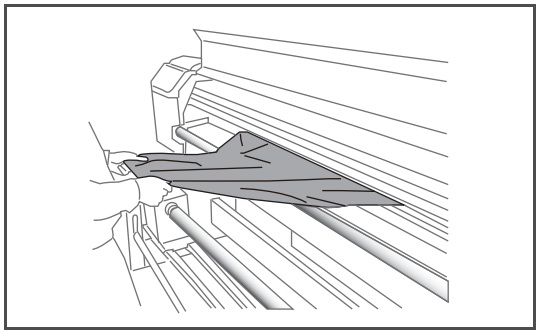


ロールメディアをメディア通紙プレートに巻き付けて、給紙スロットにメディアを通します。

**Note**

メディア通紙プレートの全体が、正面側から見えるくらいまで給紙スロットに挿入します。

[4]

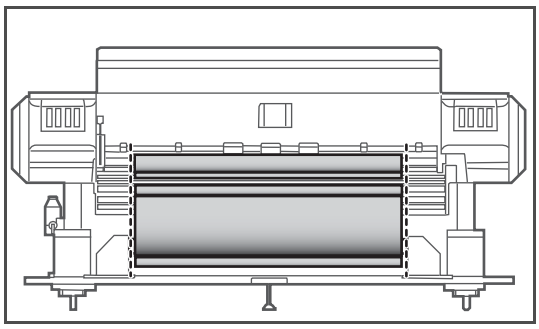


メディア通紙プレートを、正面側から引き出します。
数回に分けて、メディアを 1 m ほど引き出します。

Note

- 一定時間以上メディアを引き続けると、リアテンションユニットの赤色のランプが点灯します。リアテンションユニットが動作を停止します。リアテンションユニットの AUTO スイッチを OFF にし、メディアの巻き方に合わせて INSIDE ROLL か OUTSIDE ROLL にセットします。
  ☞ 「赤いランプが点灯したとき」P. 29
- 引き出した後はメディア通紙プレートを取り外し、メディアのシワを伸ばしてください。

[5]



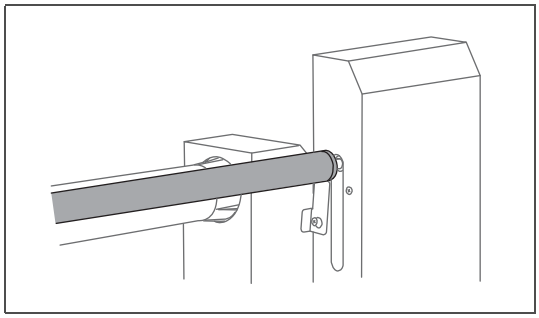
背面から見て、ローラーにかかったメディアの端が一直線になるように、メディアの位置を調整します。

Note

メディアの両端とも調整してください。

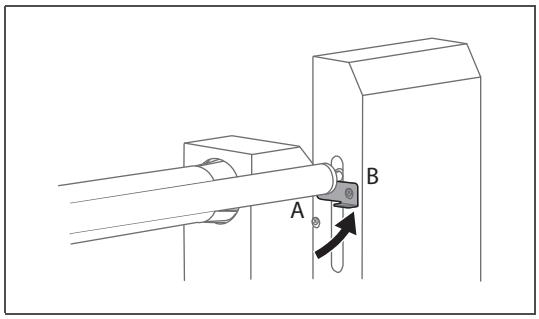
## テンション巻き取り方式でメディアをセットする場合

[1]



フロントテンションユニットのテンションローラーを、手で一番上まで上げます。

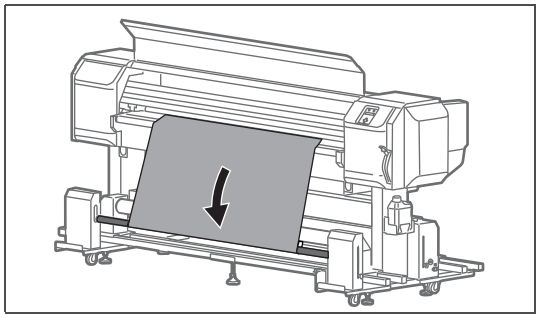
[2]




メディアセット補助板を A のフックから外し、B のフックに掛けます。

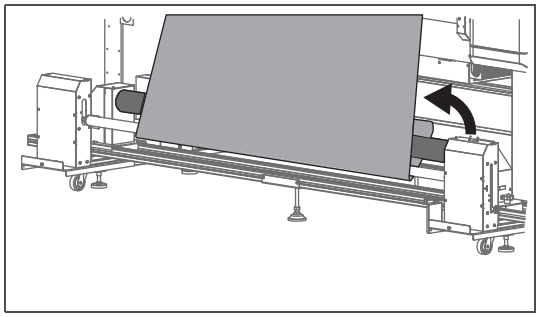
- テンションローラーをメディアセット補助板で固定します。

[3]



フロントテンションユニットのテンションローラーに、ロールメディアを掛けます。

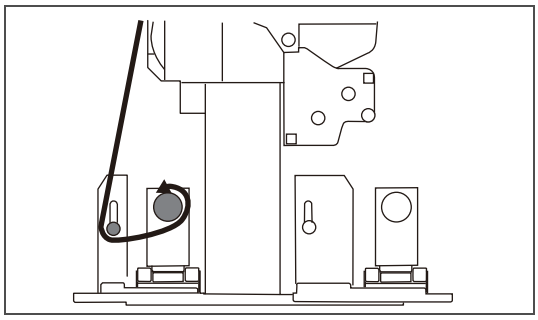
[4]



両面テープで紙管にロールメディアを固定します。

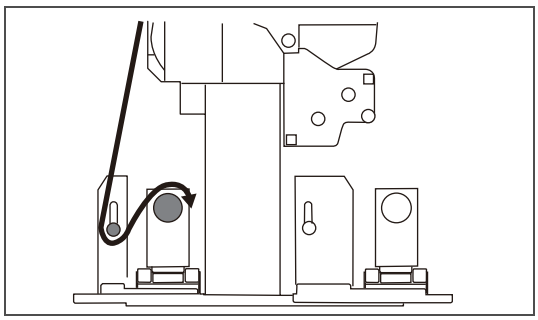
Note

- セット中にメディアを巻き戻す場合は、以下のページを参照してください。
  「メディアセット中にメディアを巻き戻したいとき」P. 28
- メディアを巻き戻した場合は、背面から見て、ローラーにかかったメディアの端が一直線になるように、メディアの位置を調整します。



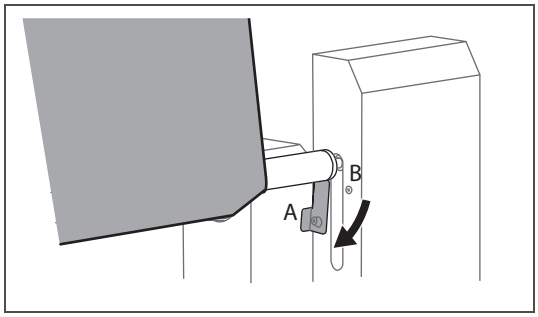
横から見るとメディアは紙管に図のようにセットされています。

- 外巻きメディアの場合



- 内巻きメディアの場合

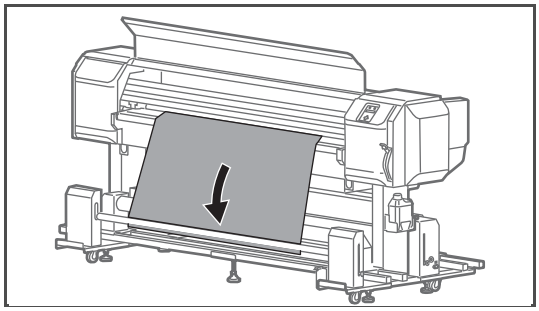
[5]




メディアセット補助板を B のフックから外し、A のフックに掛けます。

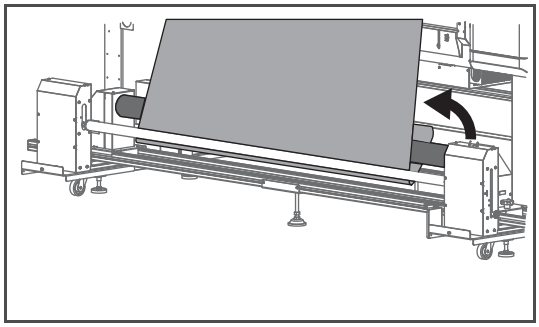
## たるみ巻き取り方式でメディアをセットする場合（外巻きメディアのみ）

[1]



フロントテンションユニットのテンションローラーと紙管の間に、ロールメディアをたらします。

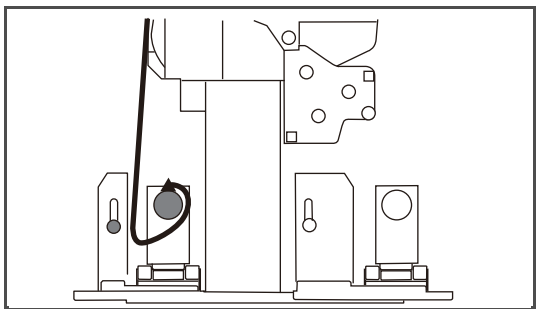
[2]



両面テープで紙管にロールメディアを固定します。

Note

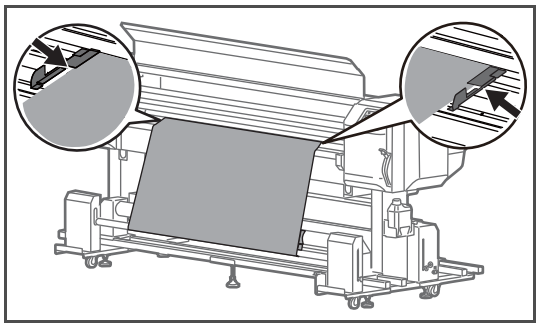
- セット中にメディアを巻き戻す場合は、以下のページを参照してください。
  「メディアセット中にメディアを巻き戻したいとき」P. 28
- メディアを巻き戻した場合は、背面から見て、ローラーにかかったメディアの端が一直線になるように、メディアの位置を調整します。



横から見るとメディアは紙管に図のようにセットされています。

# メディアをセットしたら・・・

[1]

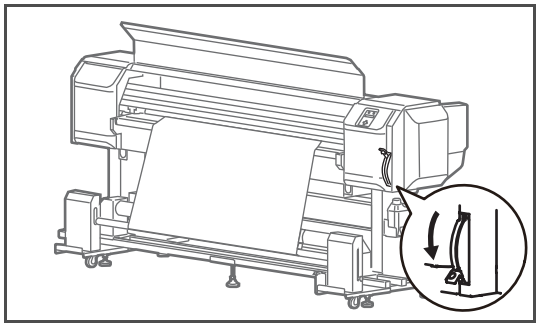


メディアの両端にメディア押さえをセットします。

**Important!**

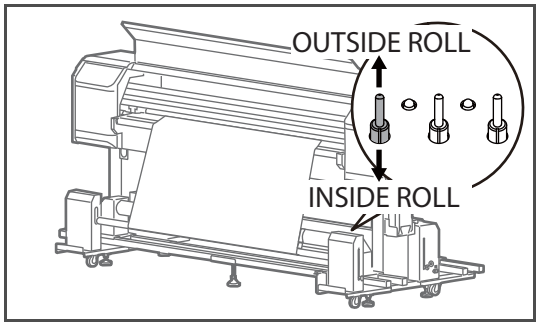
初期設定では、メディアの端から 5 mm の部分から印刷を行います。
メディア押さえは、メディアと重なる部分が 5 mm 未満になるようにセットしてください。

[2]



メディアセットレバーを下げます。

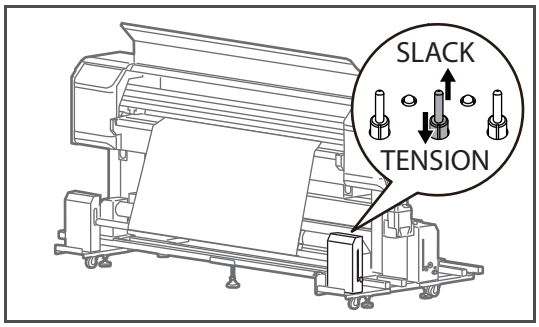
[3]




フロントテンションユニットの AUTO スイッチを、メディアのセット方法に合わせ切り替えます。

- OUTSIDE ROLL：外巻きで使用するとき。
- INSIDE ROLL：内巻きで使用するとき。

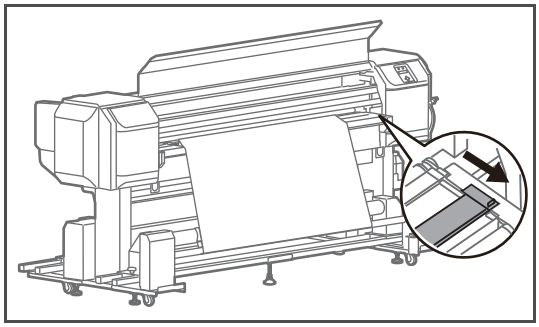
[4]




フロントテンションユニットの OPERATION スイッチを、メディアのセット方法に合わせて切り替えます。

- SLACK：たるみ巻きで使用するとき。
- TENSION：テンション巻きで使用するとき。

[5]

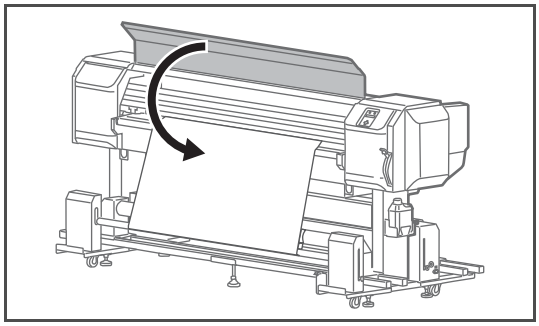


ガターカバーを開きます。

Note

インクガターカバーが完全に開いていないと、印刷できません。

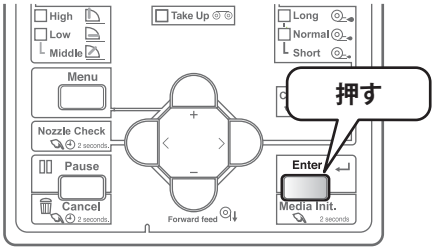
[6]



フロントカバーを閉じます。

## プリンターの操作パネル上での操作

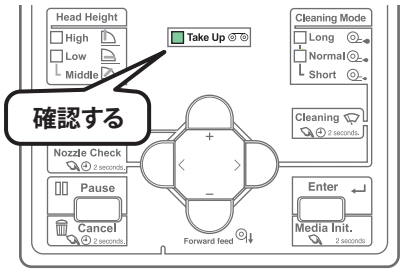
[1]




操作パネルに「メディア ケンシュツ =Enter 2s」と表示されます。

- [Enter] キーを 2 秒以上長押しし、メディアイニシャルを実行します。

[2]



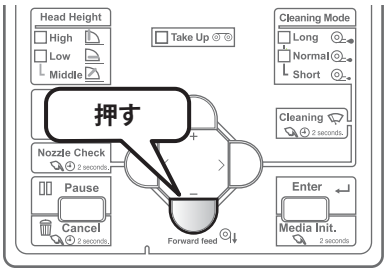

[Take-Up] ランプが緑色に点灯していることを確認します。

**Note**

[Take-Up] ランプが緑色に点灯していない場合は、「セット 6　ハイシモード」で「マキトリ」を設定します。

☞ 「セット 6：排紙モード」P. 80

[3]




[Forward] キーを押して、巻き取り装置の紙管にメディアを 2 ～ 3 周巻き取ります。

**Note**

操作パネルに「メディアエンド / マキトリエラー」と表示された場合、メディアセットレバーの上げ下げを行い、メディア検出を行います。

フロントテンションユニットの AUTO スイッチと OPERATION スイッチの組み合わせを確認し、正しい組み合わせにセットします。

☞ 「操作パネルに「メディアエンド / マキトリエラー」が表示されたとき」P. 29

# ノズルチェックとクリーニング

毎日の作業前にノズルチェックをしてください。ノズル抜けがあるときは、クリーニングをしてください。

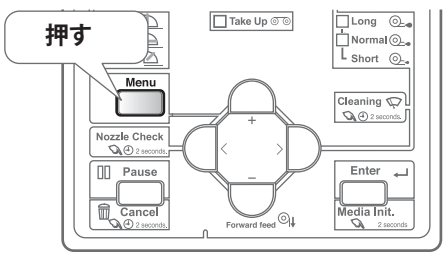
## ノズルチェック

### ノズルチェックの手順

[1] ノズルチェックで使用するメディアをセットします。

☞「メディアのセット方法」P. 38

[2]




[Menu] キーを押します。

[3]

| メニュー 2： | テストサクガ > |
|---|---|

- [ - ] キーを何回か押して、左の表示にします。
- [>] キーを押します。

[4]

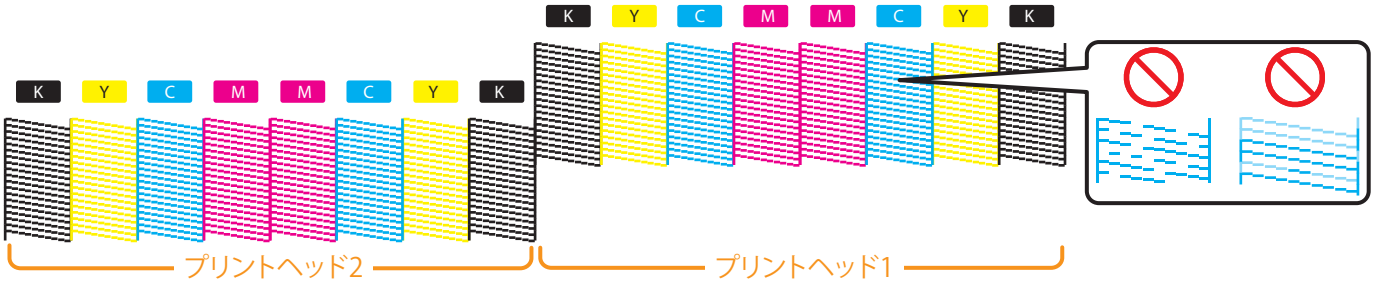
| テスト 1： | ノズルチェック |
|---|---|

- [Enter] キーを押します。
- ノズルチェックを印刷します。

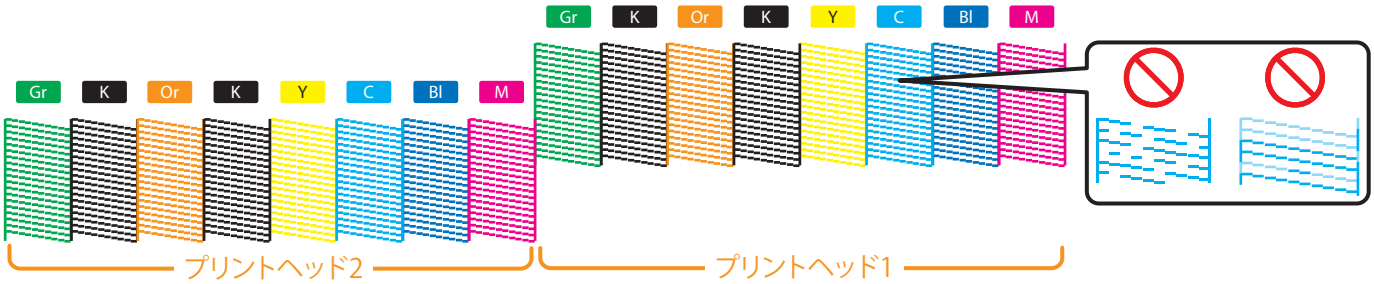
[5] パターンを確認します。

- ノズル抜けがある場合は、「クリーニングの手順」P. 51 に進みます。
- ノズル抜けがない場合は、印刷を開始できます。

- 4 色使用時




- 7 色使用時



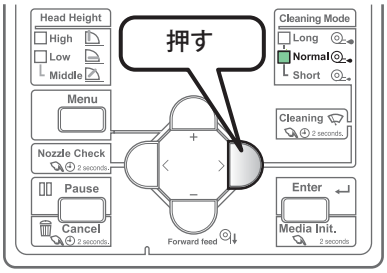

**Note**

プリンター情報（印刷時刻、シリアル番号、ファームウェアバージョン）が印刷されます。

# クリーニング

## クリーニングの手順

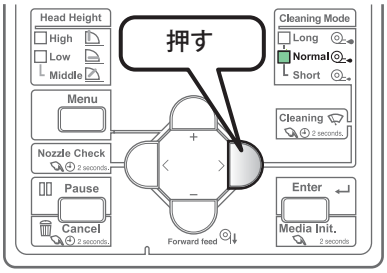
[1]




**[Cleaning]** キーを押して、**[Cleaning Mode]** ランプが **[Normal]** に点灯しているようにします。

- クリーニングモードが「通常」に設定されます。

[2]




**[Cleaning]** キーを **2** 秒以上長押しします。

- クリーニングを開始します。

[3] もう一度、ノズルチェックを行います。

☞ 「ノズルチェックの手順」P. 50

- ノズル抜けが直らない場合は、通常クリーニングを繰り返してください。
  「微量」「強力」「微量充てん」「初期充てん」については、「ヘッドクリーニング」P. 108 を参照してください。

# 印刷精度の調整

初回の印刷を開始する前に、印刷精度の調整を行ってください。

## ヘッド調整

プリントヘッド間のズレを、本メニューの調整パターンの印刷結果で確認し、調整することができます。
本メニューには以下の調整方式があります。

| | |
|---|---|
| ヘッドチョウセイ1：　Standard | 現在のユーザ定義で使用している作画モードのみを調整します。Standard で調整したときは、RIP 側の作画モードの解像度、パス数、作画方向をユーザ定義の作画モードと同じにしてください。 |
| ヘッドチョウセイ2：　Custom | 現在のユーザ定義で使用している作画モード以外の作画モードを含めて調整できます。RIP 側の作画モードがユーザ定義の作画モードと違っていても、画質が最適になります。 |

Note

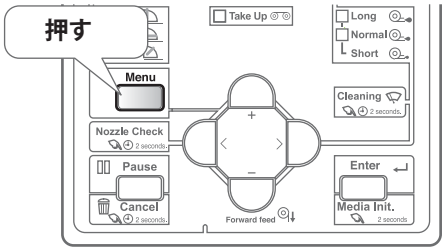
- 以下の場合にヘッド調整を行うと、画質が改善できる可能性があります。
  作画方向が片方向の作画モードを使用していて画質が気になるとき ☞「作画モードの詳細」P. 68
  画質調整をしても画質が向上しないとき
- ヘッド調整を行った後は、必ず画質調整を行ってください。
  ヘッド調整の影響で、ズレが生じる可能性があります。☞「画質調整」P. 54
- Standard ヘッド調整を行った後に、作画モードを変更するときは、必ずヘッド調整も合わせて行ってください。
- Custom ヘッド調整の「調整 ALL」を行った場合は、すべての作画モードを一度に調整するため、作画モードを変更してもヘッド調整は不要です。
- RIP ソフトなどで、ユーザ定義での設定とは異なる作画モードを指定するような場合は、Custom ヘッド調整であらかじめすべてのパターン（A ～ F）を確認し、ズレがあるパターンは調整を行っておいてください。

## ヘッド調整の手順

[1] プリンターと巻き取り装置の電源をオンにして、メディアをセットします。

☞「メディアのセット方法」P. 38

[2]




[Menu] キーを押します。

[3]

| | |
|---|---|
| メニュー2： | テストサクガ > |

- [ - ] キーを何回か押して、左の表示にします。
- [>] キーを押します。

[4]

| | |
|---|---|
| テスト5： | ヘッドチョウセイ > |

- [ - ] キーを何回か押して、左の表示にします。
- [>] キーを押します。

[5]

| | |
|---|---|
| ヘッドチョウセイ1： | Standard |
| ヘッドチョウセイ2： | Custom |

- [+] キー /[ - ] キーで調整方式を選択します。
- [Enter] キーを押します。

[6] 印刷を開始します。

- 確認パターンが印刷されます。

[7] 以下の手順に従って、調整します。

☞「手順」P. 94

## 画質調整

プリントヘッドの往復動作のズレを、本メニューの調整パターンの印刷結果で確認し、調整することができます。

本メニューには以下の調整方式があります。

| | |
|---|---|
| チョウセイサクガ1： Standard | 現在のユーザ定義で使用している作画モードのみを調整します。Standard で調整したときは、RIP 側の作画モードの解像度、パス数、作画方向をユーザ定義の作画モードと同じにしてください。 |
| チョウセイサクガ2： Custom | 現在のユーザ定義で使用している作画モード以外の作画モードでも調整できます。RIP 側の作画モードがユーザ定義の作画モードと違っていても、画質が最適になります。 |

Note

- 製品の設置環境、使用するメディア等を変更して、作画画質が変化した場合に、画質調整を行ってください。
- Standard 画質調整を行った後に、作画モードを変更する場合は、必ず画質調整も合わせて行ってください。
- Custom 画質調整を行った場合は、すべての作画モードを一度に調整するため、作画モードを変更しても画質調整は不要です。
- RIP ソフトなどで、ユーザ定義での設定とは異なる作画モードを指定するような場合は、Custom 画質調整であらかじめすべてのパターン（A ～ F）に対して調整を行っておいてください。
- 以下の場合にはヘッド調整を行うと、画質が改善できる可能性があります。☞「ヘッド調整」P. 52

  作画方向が片方向の作画モードを使用していて画質が気になるとき☞「作画モードの詳細」P. 68
  画質調整をしても画質が向上しないとき

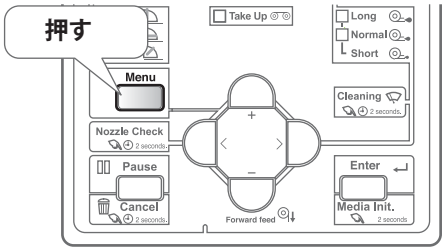
- ヘッド調整を行った後は、必ず画質調整を行ってください。
  ヘッド調整の影響で、ズレが生じる可能性があります。

## 画質調整の手順

[1] プリンターと巻き取り装置の電源をオンにして、メディアをセットします。

☞「メディアのセット方法」P. 38

[2]




[Menu] キーを押します。

[3]

| | |
|---|---|
| メニュー1： | セッテイ > |

• [>] キーを押します。

[4]

| | |
|---|---|
| セット1： | ユーザテイギ |

• [Enter] キーを押します。

[5]

| | |
|---|---|
| ユーザ： | Type 1 |

• [+] キー /[ - ] キーで使用するユーザ定義を選びます。
• [Enter] キーを押します。

[6]

| | |
|---|---|
| **> 2： | チョウセイサクガ > |

• [ - ] キーを何回か押して、左の表示にします。
• [>] キーを押します。

[7]

| | |
|---|---|
| メディアアツサ： | 170 µm |

• メディア厚さを設定します。
• [Enter] キーを押します。

[8]

| | |
|---|---|
| チョウセイサクガ1： | Standard |
| チョウセイサクガ2： | Custom |

• [+] キー /[ - ] キーで調整方式を選択します。
• [Enter] キーを押します。

**Note**

• Standard 画質調整と Custom 画質調整では、選択するパターンの名称が異なります。詳しくは以下のページを参照してください。

☞「調整作画 1：Standard」P. 69
☞「調整作画 2：Custom」P. 70

• 調整前の確認を行う場合は、「カクニンパターン」を選択します。

「カクニンパターン」の印刷結果を確認し、

• ズレ量が大きいと思われる場合は、「ソチョウセイパターン」を選択します。
• ズレ量が小さいと思われる場合は、「チョウセイパターン」を選択します。

[9] 以下の手順に従って、調整します。

☞「手順」P. 71

# メディア送り補正

次の場合には、この調整を必ず行ってください。

- 本製品をはじめて使用するとき。
- メディアの種類を変更するとき。

それ以外の場合は、「ノズルチェックとクリーニング」P. 50 に進んでください。
この調整には定規を使用します。市販の定規をご用意ください。

**Note**

印刷結果に次のような不具合があるときも、メディア送り補正を行うと改善する場合があります。

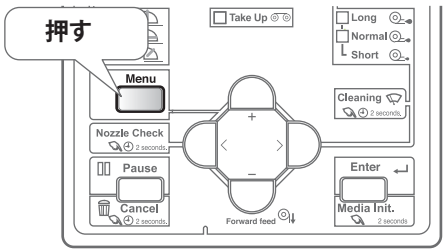
- 画像が重なっている。
- 画像に白いスジが入っている。

## メディア送り補正の手順

[1] メディアをセットします。

「メディアのセット方法」P. 38

[2]




[Menu] キーを押します。

[3]

| | |
|---|---|
| メニュー1： | セッテイ > |

- [>] キーを押します。

[4]

| | |
|---|---|
| セット1： | ユーザテイギ |

- [Enter] キーを押します。

[5]

| | |
|---|---|
| ユーザ： | Type 1 |

- [ - ] キーを何回か押して、使用するユーザ定義を選びます。
- [Enter] キーを押します。

[6]

| |
|---|
| **> 3 :　　オクリホセイ > |

- [ - ] キーを何回か押して、左の画面にします。
- [>] キーを押します。

[7]

| |
|---|
| ホセイ1 :　　ショキチョウセイサクガ |
| ホセイ2 :　　ショキチョウセイチ |
| ホセイ3 :　　カクニンチョウセイサクガ |
| ホセイ4 :　　ビチョウセイサクガ |
| ホセイ5 :　　ビチョウセイチ |

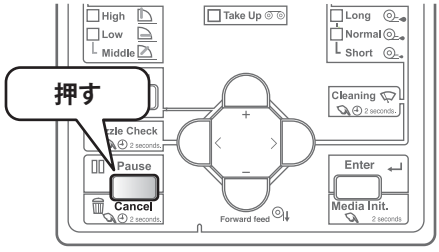
- [+] キー /[ - ] キーでメニューを選択します。
- [Enter] キーを押します。

[8] 以下の手順に従って、調整します。

☞ 「手順」P. 73

# 印刷中にできること

## 印刷の一時停止／再開




印刷中に、[Cancel] キーを押します。

- 印刷が一時停止します。
- [Enter] キーを押すと、印刷が再開します。

**Note**

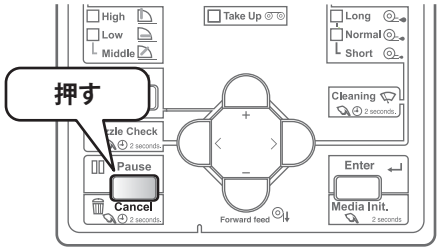
- 本操作では本製品に送信された印刷データを削除しません。
- 印刷を中止しデータを削除する場合は、以下をご覧ください。

「印刷のキャンセル」P. 58

**Important!**

印刷を一時停止させた場合、印刷品質は保証できません。

## 印刷のキャンセル




印刷中に、操作パネルの [Cancel] キーを 2 秒以上長押しします。

- 印刷がキャンセルされます（再開はできません）。
- 本製品に送信された印刷データを削除します。

**Note**

MSM のリモートパネルでも同じことができます。

## 印刷中に操作パネルでできること

[1]

| |
|---|
| データジュシンチュウ |
| データサクガチュウ |
| データカイセキチュウ |

左のメッセージのいずれかが表示されているときに、[Menu] キーを押します。

[2]

| | |
|---|---|
| メニュー 1： | オクリビチョウセイ |
| メニュー 2： | ホゾン |
| メニュー 3： | Job ステータス |

[+] キー／ [ - ] キーでメニューを選択します。

「メニュー 1：送り微調整」P. 59
「メニュー 2：保存」P. 59
「メニュー 3：Job ステータス」P. 60

## メニュー 1：送り微調整

このメニューでは、送り補正の調整値を、現在の印刷の間だけ変更できます。

- パネル設定メニューの関連箇所については、以下をご覧ください。
  ☞ 「** > 3：送り補正」P. 73

[1]

```
メニュー 1 :          オクリビチョウセイ
```

[Enter] キーを押します。

[2]

```
オクリチョウセイチ :          5.00 %
```

- [+] キー／ [ - ] キーで設定値を変更します。
- [Enter] キーを押して確定します。

Note

- このメニューでの設定値の変更は、印刷完了後は無効になります。
- 変更を、現在選択中のユーザ定義に反映する場合は「メニュー 2：ホゾン」から保存してください。

## メニュー 2：保存

このメニューでは、「メニュー 1：オクリビチョウセイ」での変更を、現在選択中のユーザ定義に反映できます。

[1]

```
メニュー 2 :          ホゾン
```

[Enter] キーを押します。

[2]

```
パラメータヲ ホゾンシマスカ?
```

[Enter] キーを押します。

```
** パラメータ ホゾンチュウ **
```

設定値が保存されます。

## メニュー 3：Job ステータス

印刷中のデータについて情報を表示します。

- パネル設定メニューの関連箇所については、以下をご覧ください。
  ☞ 「メニュー 8：Job ステータス」P. 66

[1]

```
メニュー3 ：          Jobステータス
```

[Enter] キーを押します。

[2]

```
データナガサ ：          xxx.x mm
```

```
インサツズミ ：          xxx.x mm
```

```
インサツノコリ ：        xxx.x mm
```

```
ノコリジカン ：          xxxx min
```

[+] キー／ [ - ] キーでメニューを選択します。

- データナガサ：印刷中のデータの全長（メディア送り方向）を確認します。
- インサツズミ：印刷中のデータについて、印刷済みの部分の長さを確認します。
- インサツノコリ：印刷中のデータについて、まだ印刷されていないデータの長さを確認します。
- ノコリジカン：印刷にかかる残り時間を表示します。

**Note**

- この機能で表示される数値は目安です。厳密な精度を保証するものではありません。
- 印刷データに長さ情報が含まれていない場合は、すべての項目で「0」を表示します。

# 第 2 章　パネル設定メニュー


はじめに . . . . . 63

キー操作 . . . . . 63
パネル設定メニュー . . . . . 64

メニュー 1：設定 . . . . . 67

セット 1：ユーザ定義 . . . . . 67
セット 2：フラッシング . . . . . 78
セット 3：サイドマージン . . . . . 79
セット 4：メディア検出 . . . . . 79
セット 5：メディア幅 . . . . . 80
セット 6：排紙モード . . . . . 80
セット 7：原点設定 . . . . . 81
セット 8：CR 作画移動幅 . . . . . 81
セット 9：重ね描き回数 . . . . . 82
セット 10：重ね描きウェイト . . . . . 82
セット 11：斜行チェック . . . . . 82
セット 12：オートクリーニング . . . . . 83
セット 13：インクステータス . . . . . 84
セット 14：メディア長さ設定 . . . . . 84
セット 15：排気ファン . . . . . 85
セット 16：ヘッド洗浄 . . . . . 85
セット 17：CR メンテナンス . . . . . 85
セット 18：初期化 . . . . . 86
セット 19：寿命確認 . . . . . 86
セット 20：IP アドレス . . . . . 87
セット 21：サブネットマスク . . . . . 87
セット 22：ゲートウェイ . . . . . 87
セット 23：ヘッダーダンプ . . . . . 88
セット 24：シングルヘッド . . . . . 88
セット 25：スタートフィード . . . . . 89
セット 26：一時詳細表示 . . . . . 89

メニュー 2：テスト作画 . . . . . 90

テスト 1：ノズルチェック . . . . . 90
テスト 2：モードプリント . . . . . 90
テスト 3：設定内容作画 . . . . . 91
テスト 4：パレット作画 . . . . . 91
テスト 5：ヘッド調整 . . . . . 92

メニュー 3：クリーニング . . . . . 94

メニュー 4：簡易選択 . . . . . 95

メニュー 5：バージョン . . . . . 96

メニュー 6：スリープモード . . . . . 96

スリープモード 1：タイマーセット . . . . . 96
スリープモード 2：スタート . . . . . 96

メニュー 7：表示設定 . . . . . 97

表示設定 1：言語 . . . . . 97
表示設定 2：温度 . . . . . 97
表示設定 3：長さ . . . . . 97
表示設定 4：インク量 . . . . . 98

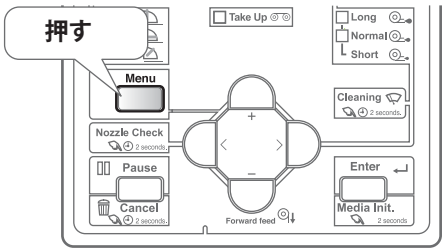
メニュー 8：Job ステータス . . . . . 99

# はじめに

本製品の各種設定は、パネル設定メニューで行います。

## キー操作

[1]

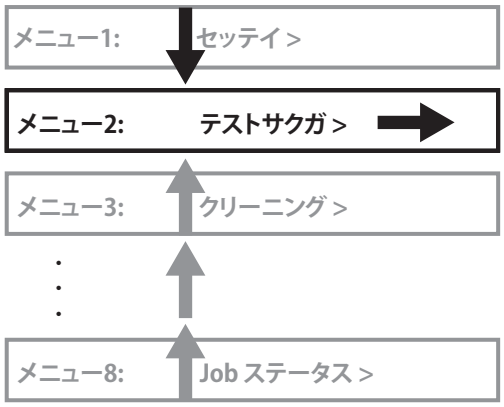



パネル設定メニューに入るには、[Menu] キーを押します。

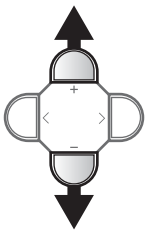
**Note**

印刷中や、データ受信中（電源ボタン点滅中）は、パネル設定メニューに入れません。

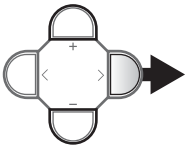
[2]



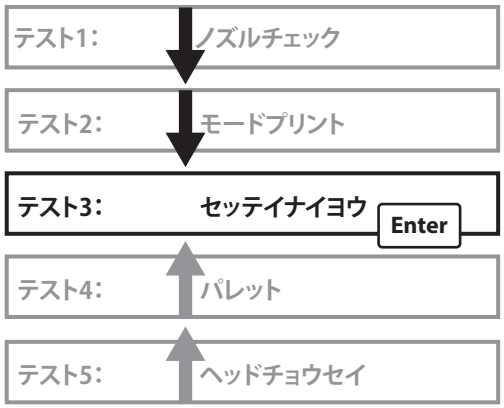

[+] キー / [ - ] キーで上下に移動します。



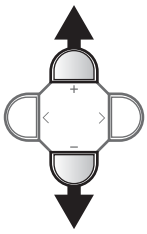
[>] キーでメニューに入ります。



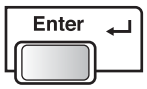
[3]




サブメニューから選択したり、数値を入力したりするときは、[+] キー [ - ] キーを押します。



[Enter] キーで確定 / 実行します。




[Cancel] キーで 1 つ前の階層のメニューに戻ります。
（左図の場合、「メニュー 2：テストサクガ>」に戻ります。）

# パネル設定メニュー

## メニュー 1：設定

| | |
|---|---|
| メニュー1: | セッテイ > |

本製品の各種設定を行います。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| セット1: | ユーザテイギ | セット 1：ユーザ定義 |
| セット2: | フラッシング | セット 2：フラッシング |
| セット3: | サイドマージン | セット 3：サイドマージン |
| セット4: | メディアケンシュツ | セット 4：メディア検出 |
| セット5: | メディアハバ | セット 5：メディア幅 |
| セット6: | ハイシモード | セット 6：排紙モード |
| セット7: | ゲンテンセッテイ | セット 7：原点設定 |
| セット8: | CRサクガイドウハバ | セット 8：CR 作画移動幅 |
| セット9: | カサネガキカイスウ | セット 9：重ね描き回数 |
| セット10: | カサネガキウェイト | セット 10：重ね描きウェイト |
| セット11: | シャコウチェック | セット 11：斜行チェック |
| セット12: | オートクリーニング | セット 12：オートクリーニング |
| セット13: | インクステータス | セット 13：インクステータス |
| セット14: | メディアナガサセッテイ | セット 14：メディア長さ設定 |
| セット15: | ハイキファン | セット 15：排気ファン |
| セット16: | ヘッドセンジョウ | セット 16：ヘッド洗浄 |
| セット17: | CRメンテナンス | セット 17：CR メンテナンス |
| セット18: | ショキカ | セット 18：初期化 |
| セット19: | ジュミョウカクニン | セット 19：寿命確認 |
| セット20: | IPアドレス | セット 20：IP アドレス |
| セット21: | サブネットマスク | セット 21：サブネットマスク |
| セット22: | ゲートウェイ | セット 22：ゲートウェイ |

## メニュー 1：設定

| | |
|---|---|
| セット23: ヘッダーダンプ | ☞ セット 23：ヘッダーダンプ |
| セット24: シングルヘッド | ☞ セット 24：シングルヘッド |
| セット25: スタートフィード | ☞ セット 25：スタートフィード |
| セット26: ケイコクブザー | ☞ セット 26：警告ブザー |
| セット27: PFオクリ | ☞ セット 27：PF 送り |
| セット28: イチジショウサイヒョウジ | ☞ セット 28：一時詳細表示 |

## メニュー 2：テスト作画

メニュー2: テストサクガ >

ノズルチェックや、設定内容の確認印刷などを行います。

サブメニュー

| | |
|---|---|
| テスト1: ノズルチェック | ☞ テスト 1：ノズルチェック |
| テスト2: モードプリント | ☞ テスト 2：モードプリント |
| テスト3: セッテイナイヨウ | ☞ テスト 3：設定内容作画 |
| テスト4: パレット | ☞ テスト 4：パレット作画 |
| テスト5: ヘッドチョウセイ > | ☞ テスト 5：ヘッド調整 |

## メニュー 3：クリーニング

メニュー3: クリーニング >

プリントヘッドのクリーニングや初期充てんを行います。

サブメニュー

| | |
|---|---|
| クリーニング： ビリョウ | ☞ メニュー 3：クリーニング |
| クリーニング： ツウジョウ | |
| クリーニング： キョウリョク | |
| クリーニング： ビリョウジュウテン | |
| クリーニング： ショキジュウテン | |

## メニュー 4：簡易選択

メニュー4: カンイセンタク >

設定メニューの表示の有無を設定します。

☞ メニュー 4：簡易選択

## メニュー 5：バージョン

| | |
|---|---|
| メニュー5: | バージョン > |

ファームウェアのバージョンを表示します。

サブメニュー

| | |
|---|---|
| Version: | X.XX |

## メニュー 6：スリープモード

| | |
|---|---|
| メニュー6: | スリープモード > |

スリープモードの設定および起動を行います。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| スリープモード1: | タイマーセット | ☞ スリープモード 1：タイマーセット |
| スリープモード2: | スタート | ☞ スリープモード 2：スタート |

## メニュー 7：表示設定

| | |
|---|---|
| メニュー7: | ヒョウジセッテイ> |

ディスプレイの表示言語や単位、インク量の表示方法を設定します。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| ヒョウジセッテイ1: | ゲンゴ | ☞ 表示設定 1：言語 |
| ヒョウジセッテイ2: | オンド | ☞ 表示設定 2：温度 |
| ヒョウジセッテイ3: | ナガサ | ☞ 表示設定 3：長さ |
| ヒョウジセッテイ4: | インクリョウ | ☞ 表示設定 4：インク量 |

## メニュー 8：Job ステータス

| | |
|---|---|
| メニュー8: | Job ステータス > |

前回の印刷結果について、各種情報を表示します。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| Job ステータス: | カンリョウ | ☞ メニュー 8：Job ステータス |
| データナガサ : | XXX.X m | |
| インサツズミ : | XXX.X m | |
| インサツノコリ : | XXX.X m | |

# メニュー1: 設定

## セット 1 : ユーザ定義

ユーザ定義は、印刷設定のプリセット機能の一種です。

| | |
|---|---|
| セット1: | ユーザテイギ |

Type1 ～ Type15 のユーザ定義を持つことができます。ユーザ定義を選択して [Enter] キーを押すと、そのユーザ定義が本製品にセットされます。また、サブメニューを表示します。

設定値

| | |
|---|---|
| ユーザ: | Type 1 |

Type 1 ～ Type15 から選択できます。

**Important!**

別のユーザ定義に変更すると、ユーザ定義で変更できる設定がすべて切り替わります。

- ユーザ定義で変更できる設定は、「作画モード」、「エフェクト」、「調整作画」の調整値、「送り補正」の調整値、「メディア厚さ」です。

初めて使うときやメディアを切り替えたときは、ユーザ定義の各項目を設定してください。

| | |
|---|---|
| ユーザ: | Type 1 |

メディアの設定を行います。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| **> 1: | サクガモード | ☞ ** > 1：作画モード |
| **> 2: | チョウセイサクガ> | ☞ ** > 2：調整作画 |
| **> 3: | オクリホセイ> | ☞ ** > 3：送り補正 |
| **> 4: | メディアアツサ | ☞ ** > 4：メディア厚さ |
| **> 5: | ユーザコピー | ☞ ** > 5：ユーザコピー |

## ** > 1：作画モード

| | |
|---|---|
| * *> 1: | サクガモード |

作画モードの設定を行います。

- 各作画モードを表示中に、[>] キーを押している間は、その作画モードの詳細情報（解像度、パス数、印刷方向）を表示します。
- 作画モードを設定すると、エフェクトの設定に移ります。

設定値

| | |
|---|---|
| モード： Quality X - > | 高品質な印刷を行いたいときに設定します。<br>Quality 1~Quality 4 の 4 パターンがあります。 |
| モード： Graphics X - > | 標準画質で印刷を行いたいときに設定します。<br>Graphics 1~Graphics 2 の 2 パターンがあります。<br>初期値は Graphics 2 です。 |
| モード： Banner X - > | 高速印刷を行いたいときに設定します。<br>Banner 1~Banner 4 の 4 パターンがあります。 |

## 作画モードの詳細

| 作画モード | 解像度 | パス数（4 色使用時） | パス数（7 色使用時） | 印刷方向 | エフェクト初期値 |
|---|---|---|---|---|---|
| Quality 1 | 1440 × 1440 | 16 pass | 32 pass | Uni（片方向印刷） | Fine&Fog |
| Quality 2 | 1440 × 1440 | 16 pass | 32 pass | Bi（双方向印刷） | Fine&Fog |
| Quality 3 | 720 × 1440 | 8 pass | 16 pass | Uni（片方向印刷） | Fine&Fog |
| Quality 4 | 720 × 1440 | 8 pass | 16 pass | Bi（双方向印刷） | Fine&Fog |
| Graphics 1 | 720 × 1080 | 6 pass | 12 pass | Uni（片方向印刷） | Fine&Fog |
| Graphics 2 | 720 × 1080 | 6 pass | 12 pass | Bi（双方向印刷） | Fine&Fog |
| Banner 1 | 720 × 720 | 4 pass | 8 pass | Uni（片方向印刷） | Fine&Fog |
| Banner 2 | 720 × 720 | 4 pass | 8 pass | Bi（双方向印刷） | Fine&Fog |
| Banner 3 | 360 × 720 | 2 pass | 4 pass | Uni（片方向印刷） | None |
| Banner 4 | 360 × 720 | 2 pass | 4 pass | Bi（双方向印刷） | None |

## エフェクトの設定

| モード： | Quality 1 - > |
|---|---|

エフェクト機能を設定します。
設定した作画モードに微調整を加えて、画質を向上します。

設定値

| | |
|---|---|
| エフェクト： None | エフェクトを使用しません。 |
| エフェクト： Wave | 印刷のつなぎ目を波状にします。 |
| エフェクト： Fine & Fuzz | 印刷のつなぎ目を波状にし、かつぼかします。 |
| エフェクト： Fine & Fog | 印刷のつなぎ目をぼかします。<br>初期値はこの設定です。 |
| エフェクト： A - S. Fine & Wave | 左側のプリントヘッドを使用して「Wave」印刷を行います。 |
| エフェクト： B - S. Fine & Wave | 右側のプリントヘッドを使用して「Wave」印刷を行います。 |

## ** > 2：調整作画

| **> 2: | チョウセイサクガ> |
|---|---|

最適な画質に調整するときに設定します。
調整を行う前に、メディアの厚さを入力します。

☞ 「確認パターン」P. 71
☞ 「粗調整パターン」P. 72
☞ 「微調整パターン」P. 72

サブメニュー

| | |
|---|---|
| チョウセイサクガ1: Standard | 現在のユーザ定義で使用している作画モードのみ、調整を行います。 |
| チョウセイサクガ2: Custom | 現在のユーザ定義で使用している作画モード以外の作画モードも調整できます。 |

## 調整作画 1：Standard

| チョウセイサクガ1: | Standard |
|---|---|

現在のユーザ定義で使用している作画モードのみ、調整を行います。

☞ 「確認パターン」P. 71
☞ 「粗調整パターン」P. 72
☞ 「微調整パターン」P. 72

サブメニュー

| | |
|---|---|
| チョウセイ1: カクニンパターン | 画質微調整のためのテストパターンを印刷します。調整前の確認を行います。 |
| チョウセイ2: ソチョウセイパターン | ズレ量が大きいと思われる場合に実行します。調整パターンを印刷し、設定値を入力します。 |
| チョウセイ3: チョウセイパターン | ズレ量が小さいと思われる場合に実行します。調整パターンを印刷し、設定値を入力します。 |

## 調整作画 2：Custom

| チョウセイサクガ2: | Custom |
|---|---|

A ～ F のすべてのパターンに対する調整を行います。

☞ 「確認パターン」P. 71
☞ 「粗調整パターン」P. 72
☞ 「微調整パターン」P. 72

サブメニュー

| | |
|---|---|
| チョウセイ1: カクニンパターン | 画質微調整のためのテストパターンを印刷します。調整前の確認を行います。 |
| チョウセイ2: ソチョウセイALL | A ～ F のすべての調整パターンを印刷します。 |
| チョウセイ3: ソチョウセイパターンA<br>・<br>・<br>・<br>チョウセイ8: ソチョウセイパターンF | A ～ F のうちから選択された調整パターンを印刷します。 |
| チョウセイ9: チョウセイALL | A ～ F のすべての調整パターンを印刷します。 |
| チョウセイ10: チョウセイパターンA<br>・<br>・<br>・<br>チョウセイ15: チョウセイパターンF | A ～ F のうちから選択された調整パターンを印刷します。 |

## 作画モードに対応する調整パターン

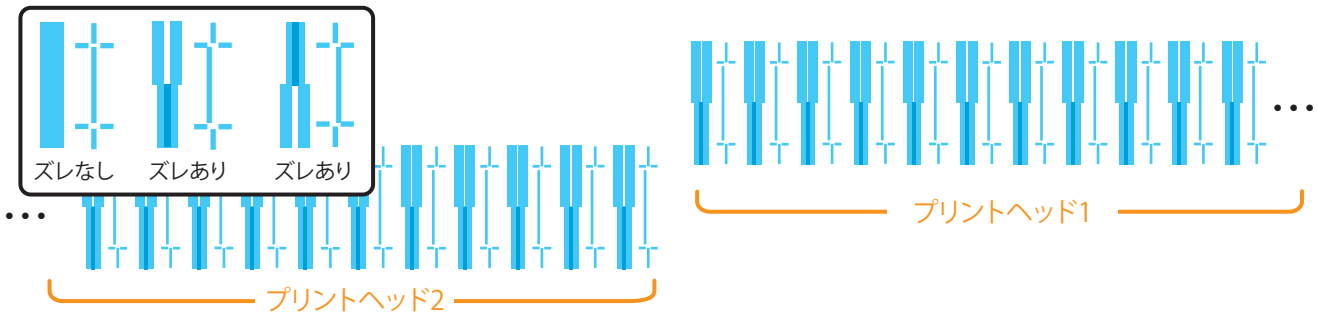
| 作画モード | 作画モードの仕様 | 調整パターン |
|---|---|---|
| Quality 1 | 1440 x 1440, 16 pass / 32 pass, Uni | B |
| Quality 2 | 1440 x 1440, 16 pass / 32 pass, Bi | |
| Quality 3 | 720 x 1440, 8 pass / 16 pass, Uni | |
| Quality 4 | 720 x 1440, 8 pass / 16 pass, Bi | |
| Graphics 1 | 720 x 1080, 6 pass / 12 pass, Uni | |
| Graphics 2 | 720 x 1080, 6 pass / 12 pass, Bi | |
| Banner 1 | 720 x 720, 4 pass / 8 pass, Uni | A |
| Banner 2 | 720 x 720, 4 pass / 8 pass, Bi | |
| Banner 3 | 360 x 720, 2 pass / 4 pass, Uni | |
| Banner 4 | 360 x 720, 2 pass / 4 pass, Bi | |

## 手順

1. 確認パターンを印刷し、ズレがあるか確認します。
2. 粗調整パターンを印刷し、プリントヘッド 1 の印刷結果から、ズレがないところを探します。
   - 「調整作画 2：Custom」を選択した場合は、「ALL」または「A」～「F」を選びます。
   - ズレのないパターンの下に印刷されている番号が調整値です。
3. 補正値を入力します。
4. 同様に、プリントヘッド 2 の調整を行います。
5. 微調整パターンを印刷し、プリントヘッド 1 の印刷結果から、ズレがないところを探します。
   - 「調整作画 2：Custom」を選択した場合は、「ALL」または「A」～「F」を選びます。
   - ズレのないパターンの下に印刷されている番号が調整値です。
6. 補正値を入力します。
7. 同様に、プリントヘッド 2 の調整を行います。

## 確認パターン

- **[Enter]** キーを押すと、印刷を行います。
- 印刷結果を確認し、ズレがあれば、粗調整パターンに進みます。
- 下図の場合、ズレがあります。

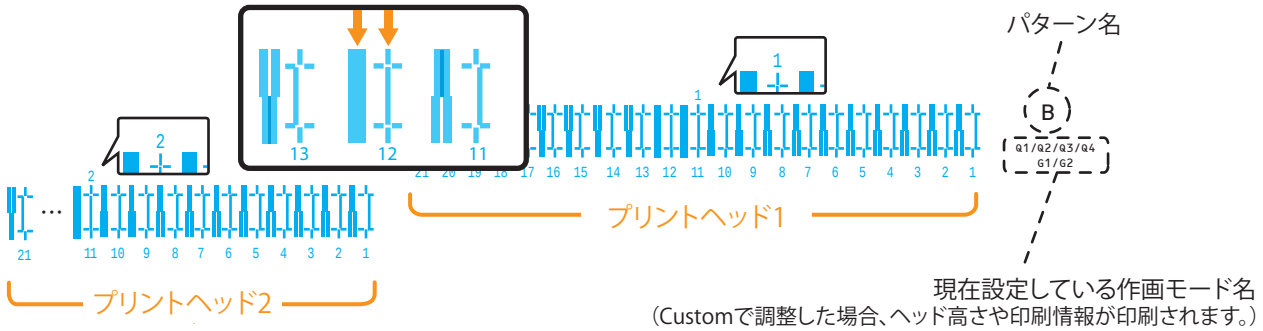



**Note**

本製品はプリントヘッドが **2** つ内蔵されているため、確認パターンを **2** 列印刷します。

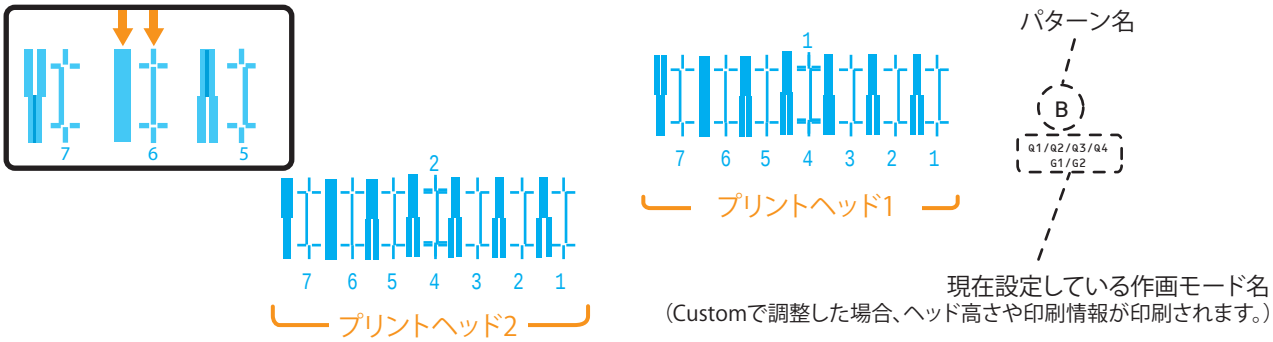
## 粗調整パターン

- **[Enter]** キーを押すと、印刷を行います。画質粗調整パターンは、メディア両端と中央に印刷されます。
- プリントヘッド **1** について、メディア両端と中央の印刷結果を見て、もっともズレのないパターンの下に印刷されている番号を探します。
- ディスプレイに「パターン **B1**： **11**」などと表示されているので、もっともズレのないパターンの番号を **[+]** キー / **[ - ]** キーで入力して **[Enter]** キーを押します。
- 下図の場合「パターン **B1**： **12**」と入力します。
- 同様に、プリントヘッド **2** の調整を行います。




## 微調整パターン

- **[Enter]** キーを押すと、印刷を行います。画質微調整パターンは、メディア両端と中央に印刷されます。
- プリントヘッド **1** について、メディア両端と中央の印刷結果を見て、もっともズレのないパターンの下に印刷されている番号を探します。
- ディスプレイに「パターン **B1**： **4**」などと表示されているので、もっともズレのないパターンの番号を **[+]** キー / **[ - ]** キーで入力して **[Enter]** キーを押します。
- 下図の場合「パターン **B1**： **6**」と入力します。
- 同様に、プリントヘッド **2** の調整を行います。



## ** > 3：送り補正

| | |
|---|---|
| **> 3: | オクリホセイ> |

メディア送り補正についての各種設定を行います。

印刷結果に次のような不具合があるとき、メディア送り補正を行うと改善する場合があります。

・画像が重なっている。
・画像に白いスジが入っている。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| ホセイ1: | ショキチョウセイサクガ | ☞「補正 1：初期調整作画」P. 74 |
| ホセイ2: | ショキチョウセイチ | ☞「補正 2：初期調整値」P. 74 |
| ホセイ3: | カクニンチョウセイサクガ | ☞「補正 3：確認調整作画」P. 75 |
| ホセイ4: | ビチョウセイサクガ | ☞「補正 4：微調整作画」P. 76 |
| ホセイ5: | ビチョウセイチ | ☞「補正 5：微調整値」P. 76 |

### 手順

**1.** 「補正 1：初期調整作画」を選択します。

- 「フィード゛ナガ゛サ：２５０ mm」と表示されます。

**2.** 初期調整作画終了後、メディアをカットします。

- 定規等を使用して、初期調整作画の「▲」間の長さを測ります。

**3.** 1 章の 「メディア送り補正の手順」P. 56 を参考に、操作パネルで「補正 2：初期調整値」を選択します。

**4.** 操作パネルの [+] キーまたは [ - ] キーを押して、手順 2 で測った実測値を入力します。

- [Enter] キーを押して、初期調整値を保存します。

**5.** 「補正 3：確認調整作画」を選択します。

- 「フィード゛ナガ゛サ：２５０ mm」と表示されます。

**6.** 確認調整作画終了後、メディアをカットします。

- 定規等を使用して、確認調整作画の「▲」間の長さを測り、印刷時のフィード長さと一致しているか確認します。
- 長さが一致していない場合は、手順 1 ～ 5 に従って再度調整を行います。
- 長さが一致した場合は、手順 7 に進みます。

7. 1 章の 「メディア送り補正の手順」P. 56 を参考に、操作パネルで「補正 4：微調整作画」を選択します。

- パターンを見て、微調整値を確認します。パターンの中でもっとも白スジ・画像の重なりがないところを探します。そのパターンの下にある数字が、微調整値です。

8. 手順 7 の印刷結果に従って微調整値を入力します。

### すでに調整値が分かっている場合の手順（メディア交換など）

1. 「補正 5：微調整値」に調整値を入力します。
2. 確認作画の有無を選択し、調整を終了します。

## 補正 1：初期調整作画

| ホセイ1: | ショキチョウセイサクガ |
|---|---|

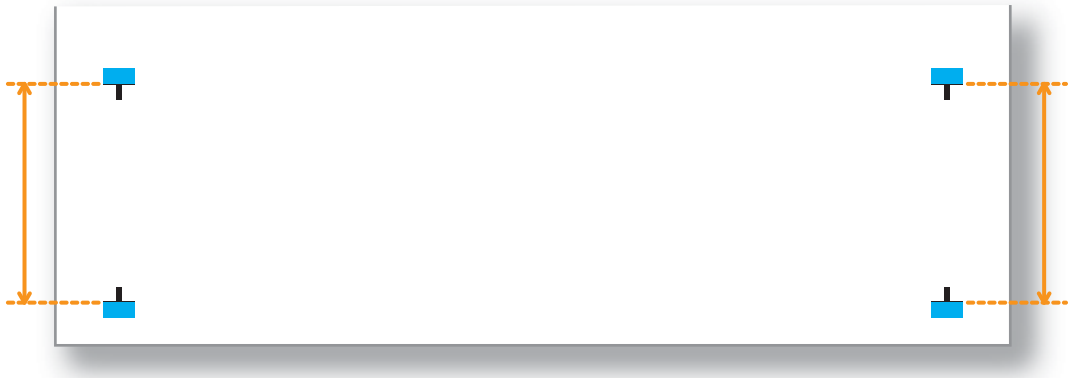
初期調整作画を行います。
フィード長さを入力して、[Enter] キーを押します。

| 設定値 | |
|---|---|
| フィードナガサ： 250 mm | 100 mm 〜 <250 mm> 〜 500 mm<br><> は初期値を表します。 |

- 初期調整作画終了後、メディアをカットします。
- 定規等を使用して、初期調整作画の「 」間の長さを測ります。
  下の例では、測る場所をオレンジ色の点線と矢印で示しています（オレンジ色の部分は実際は印刷されません）。

**Note**

- 初期調整作画のメディア搬送方向の長さ（フィード長さ）は、通常は **250 mm** に設定されています。
  フィード長さを長くすると、メディア送り補正の精度が若干向上します。
- フィード長さを変更する場合は、操作パネルの **[+]** キーまたは **[ - ]** キーを押して、設定値を変更してください。



## 補正 2：初期調整値

| ホセイ2: | ショキチョウセイチ |
|---|---|

調整値を [+] キー / [ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

| 設定値 | |
|---|---|
| チョウセイチ： 250 mm / 250 mm | 設定値は、初期調整作画で設定したフィード長さ ±50 mm の間で入力できます。 |

## 補正 3：確認調整作画

| ホセイ3: | カクニンチョウセイサクガ |
|---|---|

確認調整作画を行います。
フィード長さを入力して、[Enter] キーを押します。

**設定値**

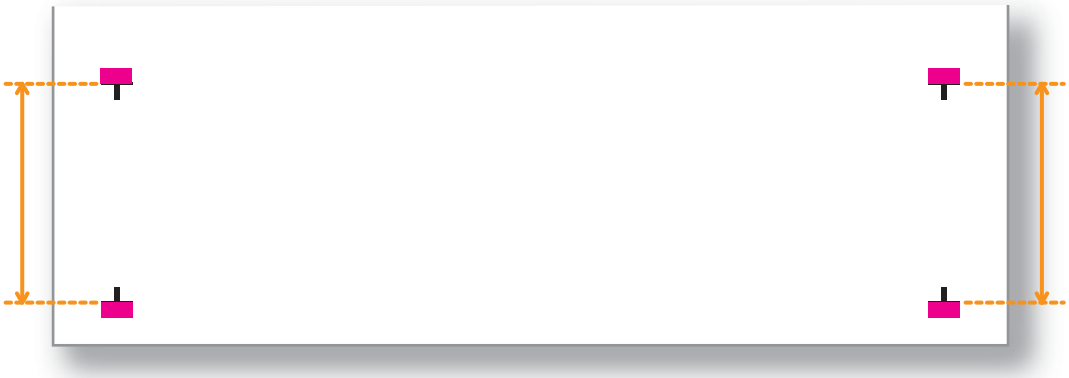
| フィードナガサ : | 250 mm |
|---|---|

100 mm 〜 <250 mm> 〜 500 mm
<> は初期値を表します。

- 確認調整作画終了後、メディアをカットします。
- 定規等を使用して、確認調整作画の「 」間の長さを測ります。
  下の例では、測る場所をオレンジ色の点線と矢印で示しています（オレンジ色の部分は実際は印刷されません）。
- 長さが一致していない場合は、「補正 **1**：初期調整作画」で再度調整を行います。
- 長さが一致した場合は、「補正 **4**：微調整作画」に進みます。

**Note**

- 確認調整作画のメディア搬送方向の長さ（フィード長さ）は、通常は **250 mm** に設定されています。
  フィード長さを長くすると、メディア送り補正の精度が若干向上します。
- フィード長さを変更する場合は、操作パネルの **[+]** キーまたは **[ - ]** キーを押して、設定値を変更してください。

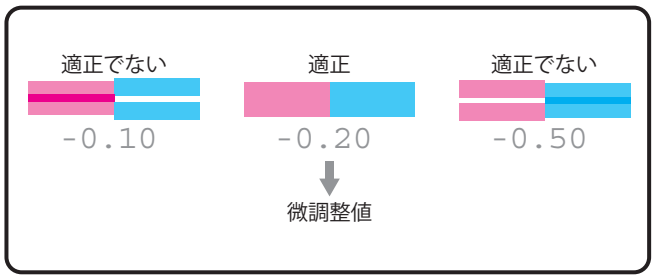


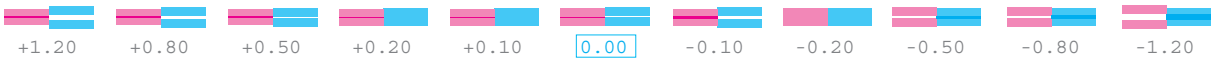
## 補正 4：微調整作画

| ホセイ4: | ビチョウセイサクガ |
|---|---|

微調整作画を行います。
印刷結果に従って、微調整値を入力します。
・4 色使用時と 7 色使用時では、パターンの下にある数字の色が異なります。
以下のパターンは、4 色設定の場合です。

- パターンを見て、微調整値を確認します。パターンの中でもっとも白スジ・画像の重なりがないところを探します。そのパターンの下にある数字が微調整値です。
- 印刷結果に従って微調整値を入力します。




**Note**

保存した微調整値が、パターンの基準値になります。例えば微調整値に「**-0.20**」を保存した場合、もう一度パターンを印刷すると、中心のパターンの下にある数字は「**0.00**」から「**-0.20**」になり、左端は「**+0.30**」、右端は「**-0.70**」になります。

## 補正 5：微調整値

| ホセイ5: | ビチョウセイチ |
|---|---|

調整値を [+] キー / [ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。
確認作画の有無を選択し、調整を終了します。

| 設定値 | |
|---|---|
| ビチョウセイチ : 0.00% | -5.00% 〜 <0.00%> 〜 5.00%<br><> は初期値を表します。 |

## ** > 4：メディア厚さ

| ** > 4: | メディアアツサ |
|---|---|

使用するメディアの厚さを設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

### 設定値

| メディアアツサ : | 170 µm |
|---|---|

80 µm 〜 <170 µm> 〜 3500 µm
<> は初期値を表します。

**Note**

- 本メニューは、ある程度の画質調整を自動で行うためものです。より画質を高めたい場合は、画質調整を手動で行ってください。
  ☞ 「メニュー 2：テスト作画」P. 91
- 作画調整を行った場合、本メニューでメディア厚さを設定しなくても問題ありません。

## ** > 5：ユーザコピー

| ** > 5: | ユーザコピー |
|---|---|

現在選択中のユーザ定義の設定を、一括して他のユーザ定義にコピーします。
コピーする項目は、「作画モード」「エフェクト」「調整作画」の調整値、「送り補正」の調整値、「メディア厚さ」です。

### 設定値

| ユーザコピー : Type * * -> | 2 |
|---|---|
| ユーザコピー : Type * * -> | ALL |

コピー先のユーザ定義が選択できます。
ALL を選択するとすべてのユーザ定義にコピーされます。

# セット 2：フラッシング

| |
|---|
| セット2： フラッシング |

印刷中のフラッシング動作を設定します。
フラッシング設定が「オン」と「メディア上」の場合、リターン回数の設定に移ります。

設定値

| | |
|---|---|
| フラッシング： オン | プリントヘッドが 1 往復する毎に、原点側のフラッシングボックスに戻ってフラッシング動作を行います。<br>初期値はこの設定です。 |
| フラッシング： メディアジョウ | プリントヘッドが、メディアの余白上でもフラッシング動作を行います。<br>原点側のフラッシングボックスまで戻る回数が減るため、印刷速度が向上します。 |
| フラッシング： オフ | フラッシング動作を行いません。 |

Note

- フラッシング動作は、プリントヘッドのノズル詰まりを防ぐためのメンテナンス動作です。インクを消費します。
- フラッシングを「オフ」に設定すると、フラッシング動作を行わないため、ノズル詰まりが発生しやすくなります。その場合、印刷品質は保証できません。
- フラッシング設定が「メディア上」の場合は、最大印刷幅が **16 mm** 小さくなります。そのため左右の余白はそれぞれ、「サイドマージンメニューで設定した値」**+8 mm** となります。

☞ 「セット 3：サイドマージン」P. 79

## リターン回数

| |
|---|
| フラッシング： オン |
| フラッシング： メディアジョウ |

プリントヘッドが、原点側のフラッシングボックスでフラッシング動作を行う間隔を設定します。
設定した回数だけプリントヘッドが往復するごとに、フラッシング動作を行います。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| | |
|---|---|
| リターンカイスウ: 1カイ | <1 回 > ～ 999 回<br><> は初期値を表します。 |

Important!

リターン回数を多く設定すると、長時間印刷する場合にノズル詰まりが発生しやすくなります。
その場合、印刷品質は保証できません。

<フラッシング動作例>

| フラッシング設定 | リターン回数設定 | 動作 |
|---|---|---|
| オン | 1 回 | プリントヘッドが 1 往復する毎に、原点側のフラッシングボックスでフラッシング動作を行います。<br>メディア上ではフラッシング動作を行いません。 |
| オン | 5 回 | プリントヘッドが 5 往復する毎に、原点側のフラッシングボックスでフラッシング動作を行います。<br>メディア上ではフラッシング動作を行いません。 |
| メディア上 | 1 回 | プリントヘッドが 1 往復する毎に、原点側のフラッシングボックスでフラッシング動作を行います。<br>また、プリントヘッドが 1 往復する毎に、メディア上でもフラッシング動作を行います。 |
| メディア上 | 5 回 | プリントヘッドが 5 往復する毎に、原点側のフラッシングボックスでフラッシング動作を行います。<br>また、プリントヘッドが 1 往復する毎に、メディア上でもフラッシング動作を行います。 |
| オフ | ー | フラッシングボックスでもメディア上でもフラッシング動作を行いません。 |

## セット 3：サイドマージン

**セット3：　サイドマージン**

印刷時の左右のマージン（サイドマージン）を設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

| 設定値 | |
|---|---|
| **サイドマージン：　5 mm** | <5 mm> ～ 25 mm<br><> は初期値を表します。 |

**Note**

フラッシングメニューで「メディア上」に設定した場合は、最大印刷幅が **16mm** 小さくなります。
そのため左右の余白はそれぞれ、「サイドマージンメニューで設定した値」**+8mm** となります。

「セット 2：フラッシング」**P. 78**

## セット 4：メディア検出

**セット4:　メディアケンシュツ**

メディアイニシャル時にメディアの幅の検出を行うかどうかを設定します。

| 設定値 | |
|---|---|
| **ケンシュツ：　Off** | メディア検出を行いません。 |
| **ケンシュツ：　Width** | メディアイニシャル時に、メディアの幅の検出を行います。<br>初期値はこの設定です。 |

**Note**

メディア検出メニューを「**Off**」に設定した場合は、メディア幅メニューでセットしたメディア幅を設定してください。

## セット 5：メディア幅

| セット5: | メディアハバ |
|---|---|

メディア検出メニューを「Off」に設定した場合は、セットしたメディアの幅を設定します。
メディア検出メニューを「Off」以外に設定した場合は、検出されたメディアの幅を表示します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| メディアハバ: | 1000 mm |
|---|---|

210 mm 〜 <1,000 mm> 〜 1,910 mm
<> は初期値を表します。

## セット 6：排紙モード

| セット6: | ハイシモード |
|---|---|

印刷終了後のメディアの動作を設定します。

サブメニュー

| ハイシモード: | オフ |
|---|---|

巻き取り装置を使用しません。

| ハイシモード: | マキトリ |
|---|---|

巻き取り装置を使用する場合に設定します。
初期値はこの設定です。

### 排紙モードで「巻き取り」に設定した場合

| ハイシモード: | マキトリ |
|---|---|

排紙モード設定を「巻き取り」に設定すると、ページ間余白メニューに移行します。ページ間余白メニューでは、印刷結果どうしの間の余白を変更できます。

設定値

| ページカンヨハク: | ツウジョウ |
|---|---|

印刷間の余白を変更しません。
初期値はこの設定です。

| ページカンヨハク: | セマイ |
|---|---|

印刷間の余白が「通常」よりも狭くなります。

ページ間余白の設定後、インク乾燥時間を設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| インクカンソウジカン: | 0 sec |
|---|---|

<0 秒 > 〜 60 分
<> は初期値を表します。

### 排紙モードで「オフ」に設定した場合

| ハイシモード: | オフ |
|---|---|

インク乾燥時間を設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| インクカンソウジカン: | 0 sec |
|---|---|

<0 秒 > 〜 60 分
<> は初期値を表します。

## セット 7：原点設定

| | |
|---|---|
| セット7: | ゲンテンセッテイ |

印刷データの印刷開始位置（原点）を設定します。
既に印刷したメディアに、印刷データの配置を変えて余白部分に再度印刷したい場合などに設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| | |
|---|---|
| X (PF) : | 0 mm |
| ・<br>・<br>・ | |
| X (PF) : | 15000 mm |

X（メディア送り量）：
0 mm ～ 15,000 mm

| | |
|---|---|
| Y (CR) : | 0 mm |
| ・<br>・<br>・ | |
| Y (CR) : | 1690 mm |

Y（プリントヘッド移動量）：
0 mm ～ 1,690 mm

Note

サイドマージンの設定値により、Y（プリントヘッド移動量）の最大設定値は減少します。

「セット 3：サイドマージン」P. 79

メディア右側の余白は、設定により下記の合計値になります。
「原点設定メニューの Y（プリントヘッド移動量）の値」＋「5 mm（フラッシング設定が「メディア上」の場合）」＋「サイドマージンメニューで設定した値」

「セット 2：フラッシング」P. 78
「セット 3：サイドマージン」P. 79

## セット 8：CR 作画移動幅

| | |
|---|---|
| セット8: | CRサクガイドウハバ |

印刷中にプリントヘッドが移動する範囲を設定します。

設定値

| | |
|---|---|
| CRサクガイドウハバ: | データハバ |

プリントヘッドが印刷データ幅の範囲を移動します。

| | |
|---|---|
| CRサクガイドウハバ: | キカイハバ |

プリントヘッドが本製品の最大移動幅まで移動します。

| | |
|---|---|
| CRサクガイドウハバ: | メディアハバ |

プリントヘッドがメディアの幅を移動します。
初期値はこの設定です。

## セット 9：重ね描き回数

| セット9: | カサネガキカイスウ |
|---|---|

印刷 1 行あたりの重ね描き回数を設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| カサネガキカイスウ : | 1カイ |
|---|---|

<1 回 > 〜 9 回
<> は初期値を表します。

## セット 10：重ね描きウェイト

| セット10: | カサネガキウェイト |
|---|---|

重ね描き印刷時のウェイト時間を設定します。
[+] キー /[ - ] キーで入力して [Enter] キーを押します。

設定値

| カサネガキウェイト : | 0.0 sec |
|---|---|

<0.0 秒 > 〜 5.0 秒
<> は初期値を表します。

## セット 11：斜行チェック

| セット11: | シャコウチェック |
|---|---|

メディア搬送中の斜行検出を設定します。

設定値

| シャコウチェック: | Off |
|---|---|

斜行チェックを行いません。
初期値はこの設定です。

| シャコウチェック: | On |
|---|---|

斜行チェックを行います。

# セット 12：オートクリーニング

| | |
|---|---|
| セット12: | オートクリーニング |

待機中、印刷前、印刷中にオートクリーニングを行う時間を設定します。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| オートクリーニング 1: | タイキジカン | 待機時間 |
| オートクリーニング 2: | サクガジカン | 作画時間 |
| オートクリーニング 3: | サクガマエ | 作画前 |

## 待機時間

| | |
|---|---|
| オートクリーニング 1: | タイキジカン |

待機中にオートクリーニングを行う時間を設定します。

設定値

| | |
|---|---|
| タイキジカン: | 360 min |

オフ /10 分～ <360 分 > ～ 1440 分
<> は初期値を表します。

## 作画時間

| | |
|---|---|
| オートクリーニング 2: | サクガジカン |

印刷中にオートクリーニングを行う時間を設定します。

設定値

| | |
|---|---|
| サクガジカン: | Off |

< オフ >/5 分～ 180 分
<> は初期値を表します。

## 作画前

| | |
|---|---|
| オートクリーニング 3: | サクガマエ |

印刷前にオートクリーニングを行う時間を設定します。

設定値

| | |
|---|---|
| サクガマエ: | Off |

< オフ >/ オン
<> は初期値を表します。

**Note**

ヘッドの高さを「**High**」に設定している場合は、オートクリーニングは実行されません。

## セット 13：インクステータス

| | |
|---|---|
| セット13: | インクステータス |

各インクパックのインク残量が表示されます。（単位：%）

設定値

| | |
|---|---|
| 1234： | XX / XX / XX / XX |
| 5678： | XX / XX / XX / XX |

4 色使用時：
- 1：K1（ブラック）
- 2：K2（ブラック）
- 3：C1（シアン）
- 4：C2（シアン）
- 5：M1（マゼンタ）
- 6：M2（マゼンタ）
- 7：Y1（イエロー）
- 8：Y2（イエロー）

7 色使用時：
- 1：M（マゼンタ）
- 2：Gr（グリーン）
- 3：C（シアン）
- 4：Or（オレンジ）
- 5：Y（イエロー）
- 6：K1（ブラック）
- 7：K2（ブラック）
- 8：Bl（ブルー）

Note

スマートチップの各種情報を表示させる場合は、純正品のインクおよび S/C カードを使用してください。
純正品以外を使用すると、インクステータスが正しく表示されません。

## セット 14：メディア長さ設定

| | |
|---|---|
| セット14: | メディアナガサセッテイ |

セットしたメディアの長さを設定します。

設定値

| | |
|---|---|
| メディアナガサセッテイ: | Off |

メディア長さ設定を使用しません。
初期値はこの設定です。

| | |
|---|---|
| メディアナガサセッテイ: | メディア1 |
| メディアナガサセッテイ: | メディア2 |
| メディアナガサセッテイ: | メディア3 |

セットしたメディアの長さを設定します。
メディア長さの設定値は、「メディア 1」～「メディア 3」として、それぞれ 3 通り設定することが できます。

### メディア長さ設定で、メディア 1 ～メディア 3 に設定した場合

| | |
|---|---|
| メディアナガサセッテイ: | メディア1 |

セットしたメディアの長さを設定します。

設定値

| | |
|---|---|
| ナガサ: | 30 m |

1 m ～ <30 m> ～ 200 m
<> は初期値を表します。

## セット 15：排気ファン

| | |
|---|---|
| セット15: | ハイキファン |

排気ファンの動作を設定します。
製品内部の換気を行い、各部品の性能を安定させます。またインクミストによる製品内部の汚れを軽減させます。特に長時間印刷する場合は、動作させることを推奨します。

設定値

| | | |
|---|---|---|
| ハイキファン: | Off | 排気ファンの動作を Off します。 |
| ハイキファン: | Low | 排気ファンを「弱」で動作させます。<br>初期値はこの設定です。 |
| ハイキファン: | High | 排気ファンを「強」で動作させます。 |

## セット 16：ヘッド洗浄

| | |
|---|---|
| セット16: | ヘッドセンジョウ |

洗浄液によりプリントヘッドを洗浄します。

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| ヘッドセンジョウ: | Start | 洗浄液でプリントヘッドを洗浄します。<br>[Enter] キーを押し、ヘッド洗浄処理を開始します。 |

### ヘッド洗浄を行う場合

| |
|---|
| カートリッジ　ヲ　ヌイテクダサイ |

インクパックを抜いて、洗浄カートリッジを取り付けてください。

**Note**

必ず専用の洗浄液を使用してください。

## セット 17：CR メンテナンス

| | |
|---|---|
| セット17: | CRメンテナンス |

メンテナンス処理を行います。
以下を行うときに使用します。

- フラッシングボックス用吸収材の交換
- クリーニングワイパーの清掃
- プリントヘッド外周の清掃

☞ 「メンテナンスについて」P. 102

サブメニュー

| | | |
|---|---|---|
| CRメンテナンス: | Start | メンテナンス処理を開始します。 |
| CRメンテナンス: | End | メンテナンス処理を終了します。<br>[ - ] キーを押すと、ポンプの駆動・停止を行います。 |

## セット 18：初期化

| |
|---|
| セット18: ショキカ |

本製品の各設定値を、工場出荷時の設定値 ( 初期値 ) に戻します。

サブメニュー

| | |
|---|---|
| ショキカ: ALL | 全メニューの設定値を初期化します。 |
| ショキカ: ユーザテイギ | ユーザ定義メニューの設定値を初期化します。 |
| ショキカ: ユーザテイギイガイ | ユーザ定義メニュー以外の設定値を初期化します。 |

## セット 19：寿命確認

| |
|---|
| セット19: ジュミョウカクニン |

製品各部の部品寿命を表示します。

- 部品寿命は、＊印の数（最大 5 個：残り 100%）で表示します。部品寿命が近づくにつれて、＊印の数が 1 個（20%）ずつ減っていきます。
- ＊印が全て消えて、「Change」と表示された場合は、部品寿命に達しています。部品の交換を依頼してください。

  ☞ お問い合わせ先
- 「Change」になると、メニューに入っていないときに「ジュミョウカクニン［ポンプ］」などと表示が出るようになります。この表示は [Cancel] キーで削除できます。

サブメニュー

| | |
|---|---|
| ヘッド 1: E*** F | プリントヘッド 1 の部品寿命を表示します。この場合は、残り 60% を示します。 |
| ヘッド 2: E*** F | プリントヘッド 2 の部品寿命を表示します。この場合は、残り 60% を示します。 |
| ポンプ: E*** F | ポンプの部品寿命を表示します。この場合は、残り 60% を示します。 |
| CRモータ: Change | CR モーターの部品寿命を表示します。この場合は、部品寿命に達しています。部品の交換を依頼してください。 |
| PFモータ: E**** F | PF モーターの部品寿命を表示します。この場合は、残り 80% を示します。 |

## セット 20：IP アドレス

| |
|---|
| セット20: IPアドレス |

本製品の IP アドレスを設定します。

- [+] キー：設定値を増加させます。
- [ - ] キー ：設定値を減少させます。
- [Enter] キー：入力を確定し、カーソルが次の設定値に移動します。
- すべての設定値の入力を確定してください。

設定値

| |
|---|
| 192. 168. 1. 253 |

0.0.0.0 〜 <192.168.1.253> 〜 255.255.255.255
<> は初期値を表します。

Note

製品の IP アドレスは、必ずネットワーク管理者に相談してから設定してください。

## セット 21：サブネットマスク

| |
|---|
| セット21: サブネットマスク |

本製品のサブネットマスクを設定します。

- [+] キー：設定値を増加させます。
- [ - ] キー ：設定値を減少させます。
- [Enter] キー：入力を確定し、カーソルが次の設定値に移動します。
- すべての設定値の入力を確定してください。

設定値

| |
|---|
| 255. 255. 255. 0 |

0.0.0.0 〜 <255.255.255.0> 〜 255.255.255.255
<> は初期値を表します。

Note

製品のサブネットマスクは、必ずネットワーク管理者に相談してから設定してください。

## セット 22：ゲートウェイ

| |
|---|
| セット22: ゲートウェイ |

本製品のゲートウェイを設定します。

- [+] キー：設定値を増加させます。
- [ - ] キー ：設定値を減少させます。
- [Enter] キー：入力を確定し、カーソルが次の設定値に移動します。
- すべての設定値の入力を確定してください。

設定値

| |
|---|
| 192. 168. 1. 254 |

0.0.0.0 〜 <192.168.1.254> 〜 255.255.255.255
<> は初期値を表します。

Note

製品のゲートウェイは、必ずネットワーク管理者に相談してから設定してください。

## セット 23：ヘッダーダンプ

| セット23: | ヘッダーダンプ |
|---|---|

印刷データについて下記の情報を印刷するかどうかを設定できます。

- データヘッダー
- データドット数（ヘッダーダンプ設定が " オン " 設定時のみ印刷します）
- 印刷日時
- プリンターシリアルナンバー
- ファームウェアバージョン

設定値

| | |
|---|---|
| ヘッダーダンプ： オフ | ダンプデータを印刷しません。<br>初期値はこの設定です。 |
| ヘッダーダンプ： オン | 印刷データを印刷後、ダンプデータを印刷します。 |
| ヘッダーダンプ： ダンプ | ダンプデータのみを印刷します。ただし、「データドット数」は印刷しません。 |
| ヘッダーダンプ： インサツ | 前回印刷したダンプデータを印刷します。ダンプデータの履歴が無い場合は、「データガ　アリマセン」と表示されます。 |

Note

- ダンプデータは、テクニカルサポートを受ける場合に参考情報として活用します。
- コンピュータと接続して印刷する場合は、「データヘッダー」に RIP ソフトの印刷設定が印刷されます。

## セット 24：シングルヘッド

| セット24: | シングルヘッド |
|---|---|

片方のプリントヘッドのみを使って印刷するかどうかを設定できます。

設定値

| | |
|---|---|
| シングルヘッド: オフ | 両方のプリントヘッドを使って印刷します。<br>初期値はこの設定です。 |
| シングルヘッド: ヘッド 1 | 左側のプリントヘッドのみを使って印刷します。 |
| シングルヘッド: ヘッド 2 | 右側のプリントヘッドのみを使って印刷します。 |

Note

- 本製品は、プリントヘッド部の内部にプリントヘッドが 2 つ搭載されています。
- 「ヘッド 1」、「ヘッド 2」設定時でも、テスト作画メニューを実行する場合は、両方のプリントヘッドを使用して印刷します。
- 「ヘッド 1」、「ヘッド 2」設定時に、エフェクト設定で「A-S. Fine&Wave」「B-S.Fine&Wave」を選択した場合は、選択したプリントヘッドをさらに分割して印刷します。

## セット 25：スタートフィード

| | |
|---|---|
| セット25: | スタートフィード |

スタートフィードを設定しておくと、印刷結果どうしの間の余白を変更できます。

- 値が 0 以上：「0」設定時よりも余白が増えます。
- 値が 0：印刷間の余白を変更しません。
- 値が 0 以下：「0」設定時よりも余白が減ります。

設定値

| | |
|---|---|
| スタートフィード: | 0.0 mm |

-10 mm ～ <0.0 mm> ～ 500.0 mm
<> は初期値を表します。

Note

巻き取り装置をご使用の場合に「スタートフィード」を **0** 未満に設定するときは、「ページ間余白」メニューを「狭い」に設定してください。「通常」のままだと、「スタートフィード」での設定値が正しく反映されません。

「排紙モードで「巻き取り」に設定した場合」P. 80

## セット 26：警告ブザー

| | |
|---|---|
| セット26: | ケイコクブザー |

エラーが発生したときの警告ブザーの動作を設定します。
「Off」に設定することで、夜間に印刷するときなどプリンター操作を行う人がいない場合に、警告ブザーが鳴り続けることを防止できます。

設定値

| | |
|---|---|
| ケイコクブザー: | On |

操作パネルのいずれかのキーを押すと、ブザー音が止まります。
初期値はこの設定です。

| | |
|---|---|
| ケイコクブザー: | Off |

ブザー音が複数回鳴ると、キー操作を行わない場合でも、ブザー音は自動的に止まります。

## セット 27：PF 送り

| セット27: | PFオクリ |
|---|---|

メディア送りの「送りピッチ」および「送り量」を設定します。
巻き取り装置のウェイトを決める際に使用してください。

☞ ウェイトの調整

「送りピッチ」と「送り量」を選択する場合は、印刷で使用する作画モードのパス数と合ったものを選択してください。

☞ 作画モードの詳細

- [+] キー：設定値を増加させます。
- [ - ] キー ：設定値を減少させます。
- [Enter] キー：入力を確定し、カーソルが次の設定値に移動します。
- すべての設定値の入力を確定してください。

| 設定値 | |
|---|---|
| オクリピッチ: 12mm | 送りピッチ：<br>• 4 色使用時<br>24mm / 12mm / 8mm / 6mm / 3mm<br>• 7 色使用時<br>12mm / 6mm / 4mm / 3mm / 2mm |
| オクリリョウ: 1m | 送り量：<br>1m / 2m / 3m / 5m / 10m |

### 送りピッチ量と PF パス数の関係

- **4** 色設定時

| 送りピッチ量 | PF パス数 |
|---|---|
| 24mm | 2Pass 相当 |
| 12mm | 4Pass 相当 |
| 8mm | 6Pass 相当 |
| 6mm | 8Pass 相当 |
| 3mm | 16Pass 相当 |

- **7** 色設定時

| 送りピッチ量 | PF パス数 |
|---|---|
| 12mm | 4Pass 相当 |
| 6mm | 8Pass 相当 |
| 4mm | 12Pass 相当 |
| 3mm | 16Pass 相当 |
| 2mm | 32Pass 相当 |

## セット 28：一時詳細表示

| セット28: | イチジショウサイヒョウジ |
|---|---|

簡易選択メニューで非表示に設定した項目を、設定メニューで一時的に表示させることができます。
[Enter] キーを押すと、設定メニューのすべての項目が表示された状態で、前階層のメニューに戻ります。

# メニュー2：テスト作画

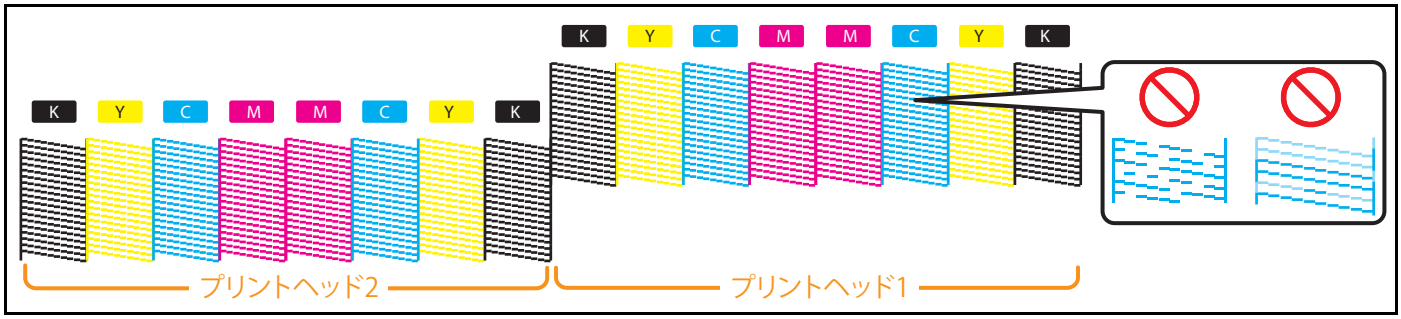
## テスト 1：ノズルチェック

| テスト1: | ノズルチェック |
|---|---|

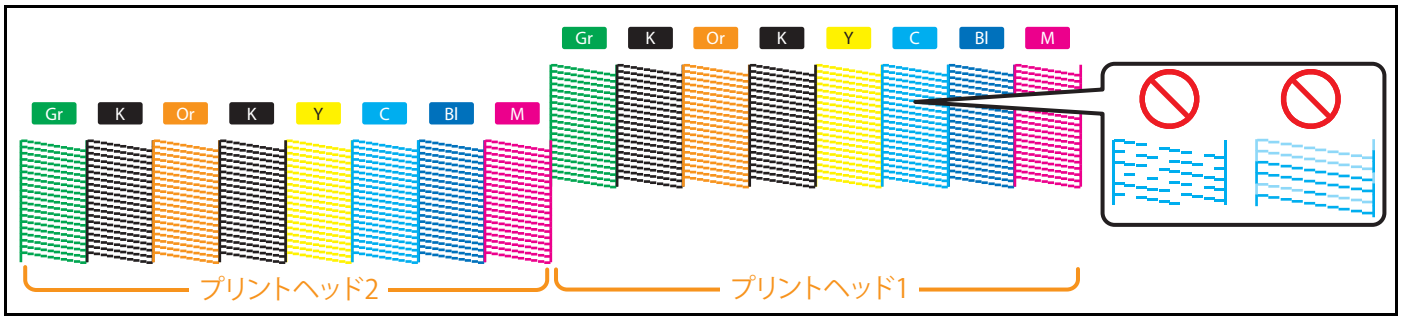
ヘッドの目詰まりや印刷の欠け・かすれがないか確認をする時に使用します。

☞「ノズルチェック」P. 50

- 4 色使用時




- 7 色使用時




**Note**

プリンター情報（印刷時刻、シリアル番号、ファームウェアバージョン）が印刷されます。

## テスト 2：モードプリント

| テスト2: | モードプリント |
|---|---|

モードプリント印刷を行います。
以下の印刷条件を確認するときに使用します。

- 作画モード
- エフェクト
- 送り補正の微調整値

2016/1/01 00:00 G1(720x1080 6Pass Uni) -Fine & Fog/送り調整値:0.00%

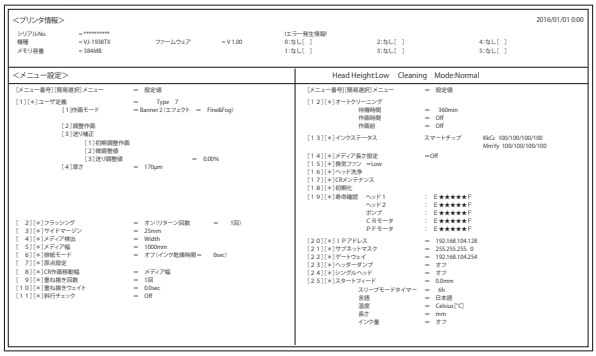
# テスト 3：設定内容作画

| テスト3: | セッテイナイヨウ |
|---|---|

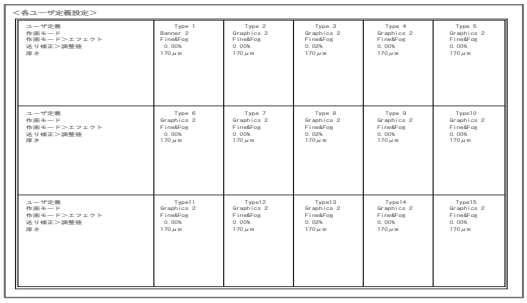
設定内容の印刷を行います。
現在の設定内容および、ユーザ定義を確認する時に使用します。

## 現在の設定内容

現在の設定内容



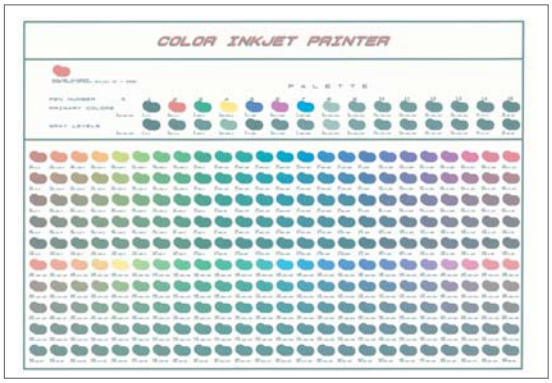

## 各ユーザ定義設定




# テスト 4：パレット作画

| テスト4: | パレット |
|---|---|

カラーデモとして、パレット印刷を行います。




**Note**

現在選択されているユーザ定義の作画モードが、**Graphics 1** または **Graphics 2** に設定されている場合は、「パレット作画」メニューは表示されません。

☞ 「** > 1：作画モード」P. 68

# テスト 5：ヘッド調整

| テスト5: | ヘッドチョウセイ > |
|---|---|

本製品のキャリッジの内部には、プリントヘッドが 2 つ搭載されています。
このメニューでは、プリントヘッド 1 とプリントヘッド 2 の印刷がズレないように調整します。[>] キーを押すと、サブメニューを表示します。
以下の場合に行ってください。

- 「調整作画」を行っても画質がよくならないとき
- 薄いメディアやインク滴が広がらないメディアに変更した後

このメニューを行った後には、かならず「調整作画」を行ってください。
行わないと双方向印刷での画質が低下する恐れがあります。

サブメニュー

| ヘッドチョウセイ1: | Standard |
|---|---|

現在のユーザ定義で使用している作画モードのみを調整します。
「Custom」で「チョウセイ ALL」を選択した場合よりも短い時間で調整できます。

この「Standard」で調整したときは、RIP 側の作画モードの中身をユーザ定義の作画モードと同じにする必要があります。
RIP 側の作画モードの解像度、パス数、作画方向をユーザ定義の作画モード相当にしてください。

| ヘッドチョウセイ2: | Custom |
|---|---|

現在のユーザ定義で使用している作画モード以外の作画モードも調整できます。RIP 側の作画モードがユーザ定義の作画モードと違っていても、画質を最適にできます。

## ヘッドチョウセイ 2：Custom を選択した場合

| ヘッドチョウセイ2: | Custom |
|---|---|

調整方法を選択できます。
「チョウセイ A」～「チョウセイ F」を選択する場合は、印刷で使用する作画モードと合ったものを選択してください。

RIP 側の作画モードの解像度、パス数、作画方向がユーザ定義の作画モードと異なっている場合は、RIP 側に合わせた調整パターンを選択してください。

☞ 「作画モードに対応する調整パターン」P. 94

サブメニュー

| チョウセイ1： | チョウセイALL |
|---|---|

すべてのパターンを調整します。

| チョウセイ2： | チョウセイパターンA |
|---|---|
| ・<br>・<br>・ | |
| チョウセイ7： | チョウセイパターンF |

A ～ F のうちから選択された調整パターンを印刷します。

## 作画モードに対応する調整パターン

| 作画モード | 作画モードの仕様 | 調整パターン |
|---|---|---|
| **Quality 1** | **1440 x 1440, 16 pass / 32 pass, Uni** | **B** |
| **Quality 2** | **1440 x 1440, 16 pass / 32 pass, Bi** | |
| **Quality 3** | **720 x 1440, 8 pass / 16 pass, Uni** | |
| **Quality 4** | **720 x 1440, 8 pass / 16 pass, Bi** | |
| **Graphics 1** | **720 x 1080, 6 pass / 12 pass, Uni** | |
| **Graphics 2** | **720 x 1080, 6 pass / 12 pass, Bi** | |
| **Banner 1** | **720 x 720, 4 pass / 8 pass, Uni** | **A** |
| **Banner 2** | **720 x 720, 4 pass / 8 pass, Bi** | |
| **Banner 3** | **360 x 720, 2 pass / 4 pass, Uni** | |
| **Banner 4** | **360 x 720, 2 pass / 4 pass, Bi** | |

## 手順

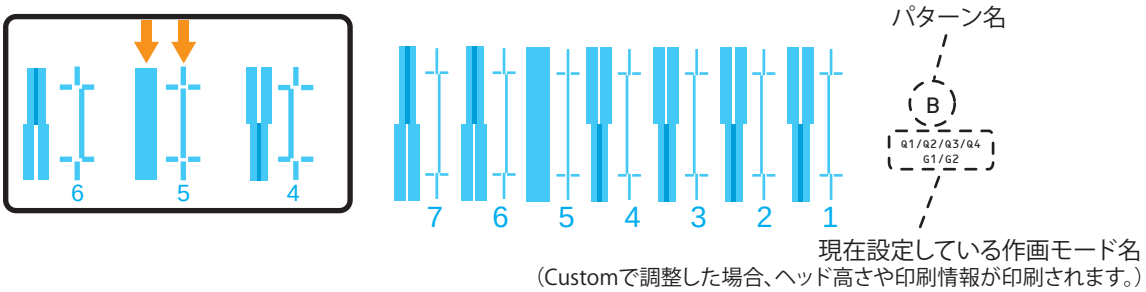
**1.** 調整パターンを印刷し、ズレがないところを探します。

- ズレのないパターンの下に印刷されている番号が調整値です。

**2.** 調整値を入力します。

## 調整パターン

- **[Enter]** キーを押すと、印刷を行います。ヘッド調整パターンは、メディア両端と中央に印刷されます。
- 印刷結果を確認し、もっともズレのないパターンの下に印刷されている番号を探します。
- ディスプレイに「パターン **B**： **4**」などと表示されているので、もっともズレのないパターンの番号を **[+]** キー / **[ - ]** キーで入力して **[Enter]** キーを押します。
- 下図の場合「パターン **B**： **5**」と入力します。
- 「ヘッドチョウセイ **2**：**Custom**」を選択し、かつ「チョウセイ **ALL**」を選択した場合は、**A** ～ **F** について調整値を入力します。



# メニュー3: クリーニング

ヘッドクリーニングを行います。

| | |
|---|---|
| クリーニング ： ビリョウ | 通常クリーニングより少量のインクを消費します。 |
| クリーニング ： ツウジョウ | 印刷作業の開始前と終了後にノズルチェックを行い、ノズル抜けがある場合に使用します。 |
| クリーニング ： キョウリョク | 通常クリーニングより多くのインクを消費します。通常クリーニングでノズル抜けが直らない場合は強力クリーニングを行ってください。 |
| クリーニング ： ビリョウジュウテン | 強力クリーニングよりかなり高いクリーニング効果がありますが、非常に多くのインクを消費します。 |
| クリーニング ： ショキジュウテン | 微量充てんよりかなり高いクリーニング効果がありますが、微量充てんよりかなり多くのインクを消費します。 |

# メニュー4: 簡易選択

「メニュー **1**：セッテイ」に各メニューを表示するかどうかを選択できます。
[**Enter**] キーを押すと、表示する・しないを変更できます。

［＊］＝表示する
［　］＝表示しない

| | |
|---|---|
| 1: [*]　ユーザテイギ | 「ユーザテイギ」メニューを表示します。<br>初期値は［＊］です。 |
| 2: [*]　フラッシング | 「フラッシング」メニューを表示します。<br>初期値は［＊］です。 |
| 3: [*]　サイドマージン | 「サイドマージン」メニューを表示します。<br>初期値は［＊］です。 |
| ・<br>・<br>・ | ・<br>・<br>・ |
| 27: [ ]　PFオクリ | 「PF 送り」メニューを表示します。<br>初期値は［　］です。 |
| 28:　ALL On | [Enter] キーを押すと、簡易選択メニューのすべての項目を［＊］（表示する）にします。 |
| 29:　ALL Off | [Enter] キーを押すと、簡易選択メニューのすべての項目を［　］（表示しない）にします。 |

# メニュー5: バージョン

| Version: | X.XX |
|---|---|

ファームウェアのバージョンを表示します。

# メニュー6: スリープモード

## スリープモード 1：タイマーセット

| スリープモード1: | タイマーセット |
|---|---|

スリープモード中に、ヘッドクリーニングを行う間隔を設定します。

設定値

| クリーニングタイマー： | 6h |
|---|---|

1/2/3/4/5/<6>/9/12/18/24 時間

<> は初期値を表します。

設定すると、「スリープモード 2：スタート」に移ります。

## スリープモード 2：スタート

| スリープモード2: | スタート |
|---|---|

スリープモードを開始します。

Important!

スリープモード中に以下の状態になった場合は、設定時間が経過してもヘッドクリーニングを行いません。

- メンテナンスカバーが開いている
- 廃液タンクが満タンになっている
- インクパックのインクが残り少なくなった（またはなくなった）
- インクパックが取り外されている
- 純正品以外のインクパックが挿入されている

ヘッドクリーニング中に、上記の状態になった場合は、ヘッドクリーニング動作を停止します。
正常な状態に戻すと、ヘッドクリーニングを再開します。

# メニュー7: 表示設定

## 表示設定 1：言語

| ヒョウジセッテイ1: | ゲンゴ |
|---|---|

ディスプレイに表示される言語を設定します。

サブメニュー

| ゲンゴ: | English |
|---|---|

英語で表示します。
初期値はこの設定です。

| ゲンゴ: | Japanese |
|---|---|

日本語で表示します。

## 表示設定 2：温度

| ヒョウジセッテイ2: | オンド |
|---|---|

ディスプレイに表示される温度の単位を設定します。

サブメニュー

| オンド: | Celsius[°C] |
|---|---|

セ氏（℃）で表示します。
初期値はこの設定です。

| オンド: | Fahrenheit [°F] |
|---|---|

カ氏（°F）で表示します。

## 表示設定 3：長さ

| ヒョウジセッテイ3: | ナガサ |
|---|---|

ディスプレイに表示される長さの単位を設定します。

サブメニュー

| ナガサ: | mm |
|---|---|

ミリメートル（mm）で表示します。
初期値はこの設定です。

| ナガサ: | inch |
|---|---|

インチ（inch）で表示します。

# 表示設定 4：インク量

| ヒョウジセッテイ4: | インクリョウ |
|---|---|

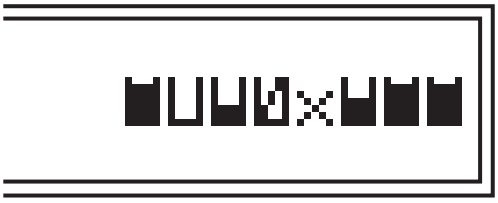
インク量の表示方法を設定します。

| サブメニュー | |
|---|---|
| インクリョウ: On | インク量のインジケーターを表示します。 |
| インクリョウ: Off | インク量のインジケーターを表示しません。<br>初期値はこの設定です。 |

## 操作パネルのインジケーター表示

インク量をオンに設定すると、次の場合にディスプレイにインクやカートリッジの状態を示すインジケーターを表示します。

- メニューを表示していないとき
- インクやカートリッジのエラーのとき



- 左図の場合、Slot 2 のインクパックのインクが残り少なく、Slot 4 のインクパックにインクがなく、Slot 5 にインクパックが差し込まれていません。
- インジケーターの意味は下表のとおりです。

| | | | |
|---|---|---|---|
| | インク残量 **80%** 以上　**100%** 以下 | | インク残量 **20%** 未満 |
| | インク残量 **60%** 以上　**80%** 未満 | | インク少ない |
| | インク残量 **40%** 以上　**60%** 未満 | | インクなし |
| | インク残量 **20%** 以上　**40%** 未満 | | カートリッジなし |

# メニュー8: Jobステータス

| | |
|---|---|
| Jobステータス ： カンリョウ | 印刷が完了したかどうかを表示します。<br>・完了した場合：「カンリョウ」<br>・中断した場合：「キャンセル」 |
| データナガサ ： XXX.X m | 印刷データの全長（メディア送り方向）を表示します。 |
| インサツズミ ： XXX.X m | 印刷済みの部分の長さを表示します。 |
| インサツノコリ ： XXX.X m | まだ印刷されていないデータの長さを表示します。 |

Note

- この機能で表示される数値は目安です。厳密な精度を保証するものではありません。
- 印刷データに長さ情報が含まれていない場合は、すべての項目で「0」を表示します。
- この機能は、印刷動作が終了したデータについての情報を見る場合に使用します。印刷中のデータについては、「印刷中に操作パネルでできること」の「メニュー 3：Job ステータス」P. 60 を参照してください。

# 第 3 章　メンテナンス


メンテナンスについて . . . . . 102

インクの確認とインクパックの交換. . . . . 103

インク残量を確認する. . . . . 103
インクの交換が近づいたら . . . . . 104
インクの交換 . . . . . 104

廃液タンクを空にする . . . . . 107

廃液タンクを空にする. . . . . 107

各部のクリーニング . . . . . 108

ヘッドクリーニング . . . . . 108
クリーニングワイパーの清掃 . . . . . 110
プリントヘッド外周の清掃 . . . . . 113
内部の清掃. . . . . 115
インクガターのお手入れ. . . . . 116
巻き取り装置の清掃 . . . . . 122

消耗品の交換. . . . . 123

フラッシングボックス用吸収材の交換 . . . . . 123
インクガターフィルターの交換 . . . . . 126

輸送. . . . . 128

移動の方法. . . . . 128
輸送の方法. . . . . 129
長期保存の方法 . . . . . 130
ヘッド洗浄後の初期充てんの方法. . . . . 133

# メンテナンスについて

本製品の性能を維持するために、お客様によるメンテナンスをお願いいたします。
メンテナンスには次のようなものがあります。

| | |
|---|---|
| 毎日の作業の開始前後 | 「ノズルチェックとクリーニング」P. 50 |
| ご使用に合わせて | 「ヘッドクリーニング」P. 108<br>「インクの交換」P. 104<br>「廃液タンクを空にする」P. 107<br>「フラッシングボックス用吸収材の交換」P. 123 |
| 1 週間に 1 度 | 「クリーニングワイパーの清掃」P. 110<br>「プリントヘッド外周の清掃」P. 113 |
| 1 か月に 1 度 | 「内部の清掃」P. 115 |
| 1 週間を目安に、汚れが目立ってきたとき | 「インクガターのお手入れ」P. 116 |
| 1 週間以上使用しないとき | 1 週間に 1 度の 「ヘッドクリーニング」P. 108 |
| 長期間使用しないとき | 「長期保存の方法」P. 130 |

**Important!**

次の場合には、サービスマンによる対応が必要となりますので、MUTOH カスタマーサポートまでお問い合わせください。

・重障害エラーが繰り返し発生した。

・各種モーター、ポンプの寿命を知らせるメッセージが表示された。

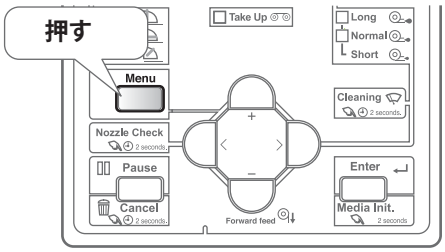
☞ 「メッセージとエラーメッセージ」P. 137

☞ 「お問い合わせ先」P. 150

# インクの確認とインクパックの交換

## インク残量を確認する

[1]




[Menu] キーを押します。

[2]

| |
|---|
| メニュー1 : セッテイ > |

[>] キーを押します。

[3]

| |
|---|
| セット13 : インクステータス |

[ - ] キーを何回か押して、左の表示にします。
[Enter] キーを押します。

[4]

| |
|---|
| 1 2 3 4 : 100 / 90 / 80 / 70 |

| |
|---|
| 5 6 7 8 : 100 / 90 / 80 / 70 |

[ - ] キーを押すと、表示が切り替わります。
・インクの残量を 0% ～ 100% で表示します。

- **4** 色使用時

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | K1（ブラック） | 2 | K2（ブラック） | 3 | C1（シアン） | 4 | C2（シアン） |
| 5 | M1（マゼンタ） | 6 | M2（マゼンタ） | 7 | Y1（イエロー） | 8 | Y2（イエロー） |

- **7** 色使用時

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | M（マゼンタ） | 2 | Gr（グリーン） | 3 | C（シアン） | 4 | Or（オレンジ） |
| 5 | Y（イエロー） | 6 | K1（ブラック） | 7 | K2（ブラック） | 8 | Bl（ブルー） |

## インクの交換が近づいたら

インクの残量が少なくなると、操作パネルのエラー **LED** が点滅し、ブザーが鳴ります。

### 手順

[1]

[4]　インクスクナイ

インクスクナイ

[Enter] キーを押します。

- ブザーが停止します。
- 左図では 4 番目のスロット のインクの交換が近づいています。

[2] 交換用インクを用意します。

## インクの交換

インクがなくなると、操作パネルのエラー **LED** が点灯し、ブザーが鳴ります。
また、操作パネルに「インクナシ」が表示されます。すみやかにインクを交換してください。

操作パネルに「インクナシ」が表示された後、一定時間インクが交換されないと印刷が一時停止します。その場合は新しいインクに交換すると再開します。

**Important!**

- 本製品の電源がオフ になっている場合は、インクを交換しないでください。
  インク残量の検出が正しくできなくなります。
- インクを寒い所から暖かい所へ移動させた場合は、**3** 時間以上放置してから使用してください。
- 交換用インクがない場合は、空のインクパックと大容量パックアダプターをプリンターから取り外さないでください。
  取り外した状態で放置すると、プリントヘッドが目詰まりする原因になります。

### 1. 大容量パックアダプターの取り外し

**Note**

大容量パックアダプターは別売品です。

[1]

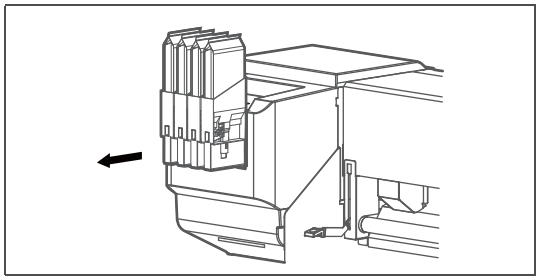
[68]　インク ナシ

インク ナシ

操作パネルの [Enter] キーを押します。

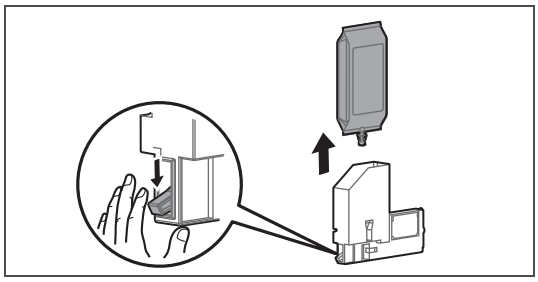
- ブザーが停止します。
- 左図では 6 番目と 8 番目のスロットのインクの交換が必要です。

[2]



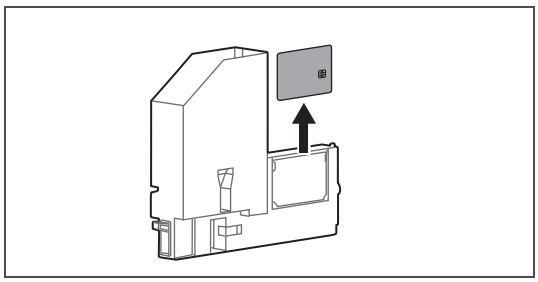
交換する大容量パックアダプターを取り外します。

[3]



大容量パックアダプターのロックレバーを下げながら、空のインクパックを取り外します。

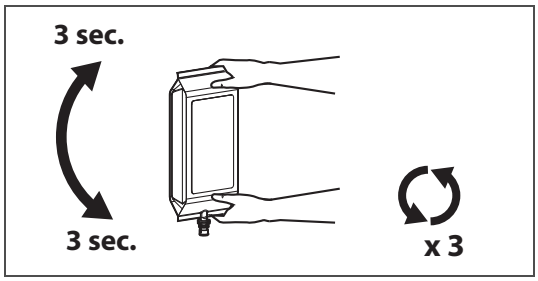
[4]



大容量パックアダプターからスマートチップカードを取り外します。

## 2. インクパックとスマートチップカードの取り付け

[1]



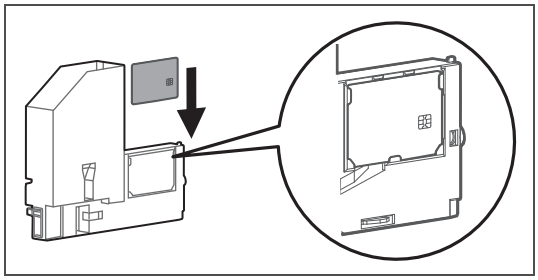

新しいインクパックを開封し、下記の方法で振ります。

・差し込み口を上に向けて 3 秒待ちます。

・次に差し込み口を下に向けて 3 秒待ちます。

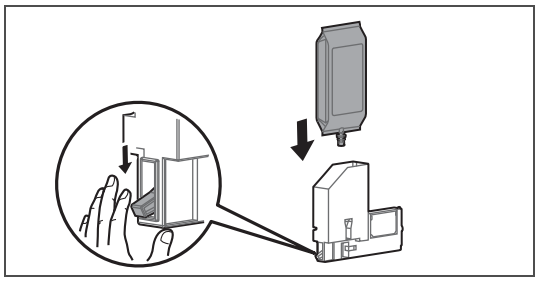
・3 回繰り返します。

[2]



大容量パックアダプターのツメにスマートチップカードをスライドして取り付けます。

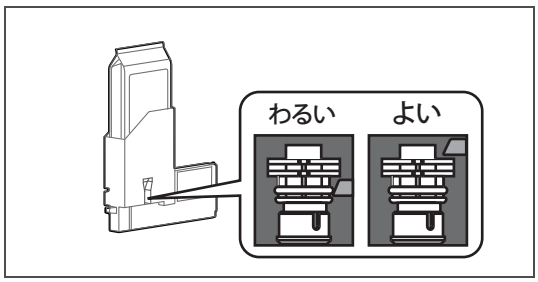
[3]



大容量パックアダプターのロックレバーを下げながら、インクパックを挿入します。

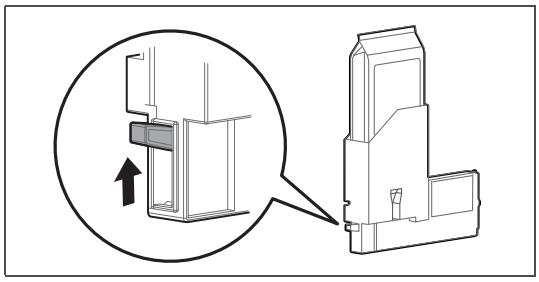
・インクパックは奥までしっかりと挿入してください。

[4]



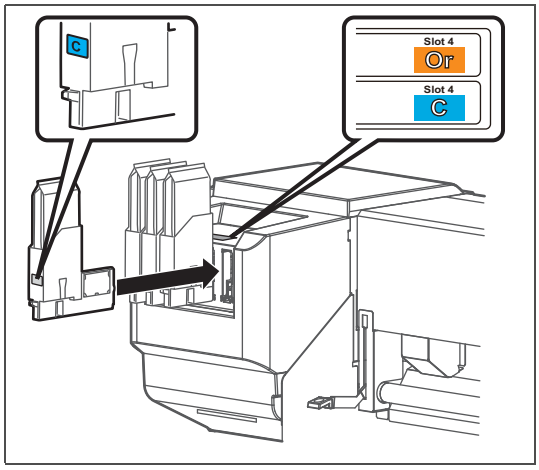

インクパックが奥まで差し込まれ、ロックしていることを確認します。

[5]



大容量パックアダプターのロックレバーが元の位置に戻っていることを確認します。

## 3. 大容量パックアダプターの取り付け




大容量パックアダプターを差し込みます。

- 本製品のラベルと大容量パックアダプターのラベルの色を合わせてください。
- 奥までしっかり差し込んでください。

**Note**

使用済みのインクパックは、ビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

# 廃液タンクを空にする

## 廃液タンクを空にする

次の場合には、廃液タンクの廃液を容器に移して排出してください。

- 印刷開始前に廃液が廃液タンクに半分以上たまっている場合
- ディスプレイ表示に「ハイエキタンク　マンタン」と表示された場合

### ディスプレイ表示

| |
|---|
| ハイエキタンク　マンタン |

廃液タンクが満タンになりました。ただちに廃液を排出してください。
・印刷などの動作は停止します。排出後、再開します。

### 1. 廃液を容器に移す

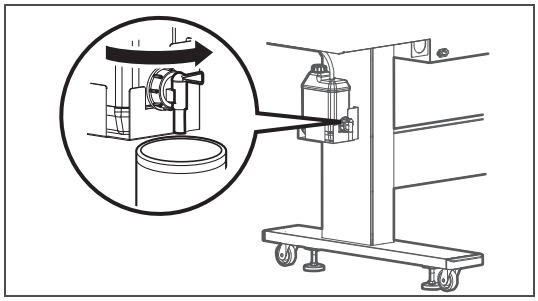
[1] 別売品の廃液タンクなど、廃液を移し替える容器を用意します。

Important!

廃液タンクの容量は **2,000 ml** です。廃液の排出時は、十分な容量の容器を用意してください。

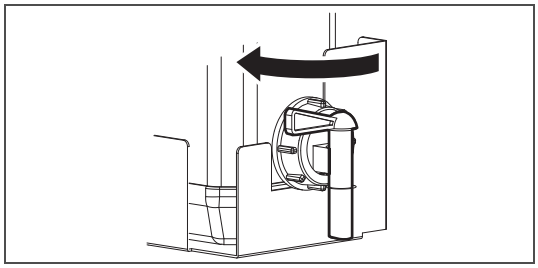
[2] いらない用紙などを廃液タンクの下の床にしきます。

[3]



廃液コックを開き、空容器に廃液を移します。

[4]



廃液を空容器に移し終わったら、廃液コックを確実に閉めます。

[5] 廃液コックの口を布などでふき取ります。

[6] 廃液は産業廃棄物として処理します。

**警　告**

プリンターから出る廃液は、産業廃棄物（事業系 **19** 品目の内）の廃油（廃インキ）に該当します。
廃棄物処理法および各自治体の条例に基づき、適正な廃液処理が義務付けられます。
廃液処理業者に処理を委託してください。

# 各部のクリーニング

本製品を常によい状態で使用できるように、定期的にクリーニングを行ってください。

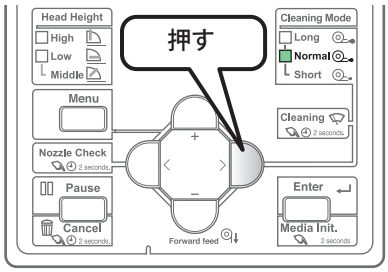
## ヘッドクリーニング

ノズルチェックをしてノズル抜けがあったときはヘッドクリーニングを行ってください。ヘッドクリーニングはインクを消費します。
本製品にはいくつかのクリーニングモードがあります。ご使用状況によって使いわけてください。

| | |
|---|---|
| 微量クリーニング | 通常クリーニングより少量のインクを消費します。 |
| 通常クリーニング | 印刷作業の開始前と終了後にノズルチェックを行い、ノズル抜けがある場合に使用します。 |
| 強力クリーニング | 通常クリーニングより多くのインクを消費します。通常クリーニングでノズル抜けが直らない場合は強力クリーニングを行ってください。 |
| 微量充てん | 強力クリーニングよりかなり高いクリーニング効果がありますが、非常に多くのインクを消費します。<br>**[Cleaning]** キーからは選択できません。パネル設定メニューのクリーニングメニューから選択します。<br>☞ 「メニュー 3：クリーニング」P. 95 |
| 初期充てん | 微量充てんよりかなり高いクリーニング効果がありますが、非常に多くのインクを消費します。<br>**[Cleaning]** キーからは選択できません。パネル設定メニューのクリーニングメニューから選択します。<br>☞ 「メニュー 3：クリーニング」P. 95 |

### ヘッドクリーニングの手順

[1]

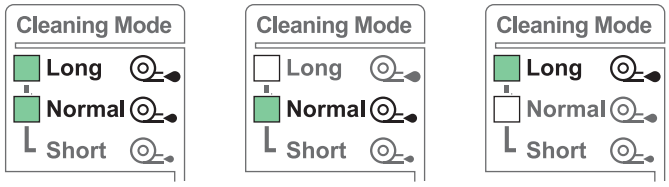



[Cleaning] キーを押して、クリーニングモードを選択します。

- [Cleaning Mode] ランプが切り替わります。

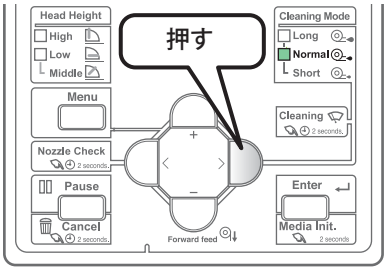
**Note**

- MSM のリモートパネルでも同じことができます。
- [Cleaning Mode] ランプは下図のように切り替わります。




微量クリーニング　通常クリーニング　強力クリーニング

[2]




[Cleaning] キーを 2 秒以上長押しします。

- クリーニングを開始します。

[3] ノズルチェックを行います。

- ノズル抜けが直っていない場合は、クリーニングとノズルチェックを繰り返してください。

☞ 「ヘッドクリーニングの手順」P. 108

**Note**

- 通常クリーニングを数回繰り返してもノズル抜けが直らない場合は、強力クリーニングを行ってください。
- 強力クリーニングを数回繰り返してもノズル抜けが直らない場合は、「クリーニングワイパーの清掃」P. 110 や、「プリントヘッド外周の清掃」P. 113 を行ってください。
- どうしてもノズル抜けが直らない場合は、パネル設定メニューの「クリーニングメニュー」から「微量充てん」を行ってください。

# クリーニングワイパーの清掃

## 清掃時期：

- 1 週間に 1 度
- ヘッドクリーニングを行っても印刷のかすれ・欠けがなくならないとき

## 必要なもの：

- クリーンスティック

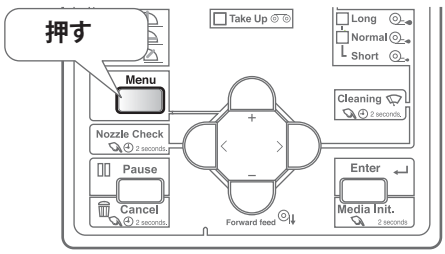
**Important!**

清掃時は、以下を守ってください。

- 汚れが落ちにくいときは、微量クリーニングを実行してから清掃してください。
- クリーンスティックは乾拭きで使用してください。水などを付けるとプリントヘッドの故障の原因となります。
- クリーンスティックの先端を指でさわらないでください。皮脂が付着するとプリントヘッドの故障の原因となります。
- クリーンスティックは再利用しないでください。ホコリなどが付着し、プリントヘッドの故障の原因となります。
- 作業時間の目安は 5 分以内です。作業が長引くと、乾燥によりプリントヘッドの故障の原因となります。

## 1. CR メンテナンス状態にする

[1]




[Menu] キーを押します。

[2]

| |
|---|
| メニュー1：　　セッテイ＞ |

[>] キーを押します。

[3]

| |
|---|
| セット17：　　CRメンテナンス |

[ - ] キーを押して、左の表示にします。
[Enter] キーを押します。

[4]

| |
|---|
| CRメンテナンス ：　　Start |

[Enter] キーを押します。

- キャリッジが本製品の左側へ移動します。
- クリーニングワイパーが上側へ移動します。

| |
|---|
| CRメンテナンス ：　　End |

左のメッセージが表示されます。

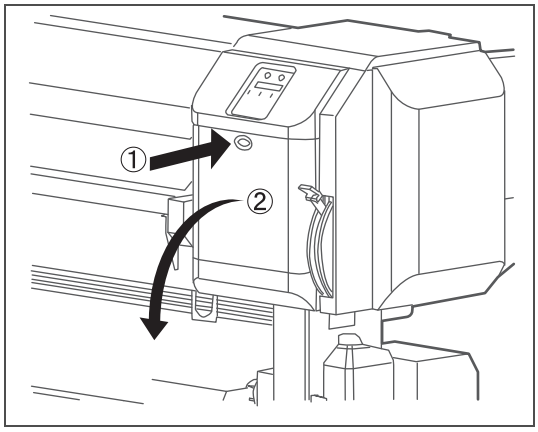
- 清掃を開始します。

**Note**

「CR メンテナンス：End」表示中に［-］キーを押すと、吸引ポンプが駆動し、キャップ内の液体が吸引されます。

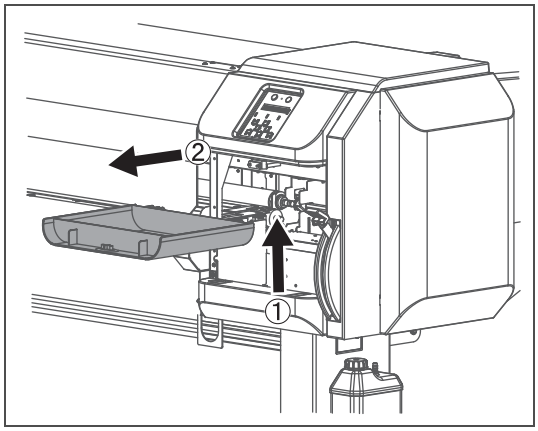
## 2. クリーニングワイパーを清掃する

[1]



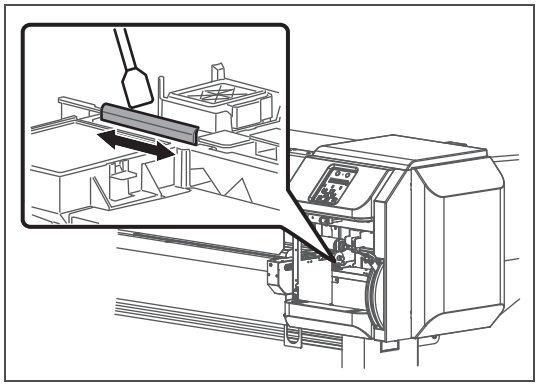

右側のメンテナンスカバーを開きます。

[2]




メンテナンスカバーを取り外します。

[3]



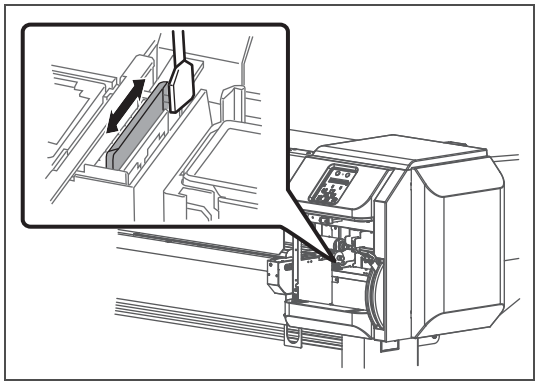
クリーンスティックで、クリーニングワイパーを拭き取ります。

・クリーニングワイパーの左側面を前後に拭き取ります。

**Important!**

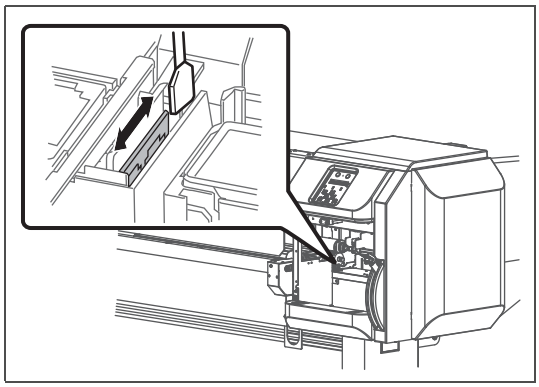
汚れが落ちにくいときは、微量クリーニングを実行してから清掃してください。

[4]



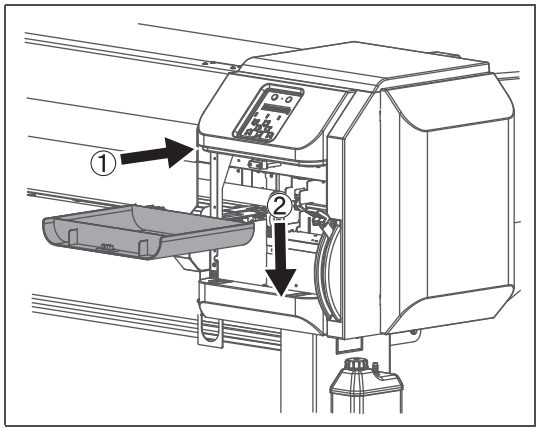
クリーニングワイパーの右側面を前後に拭き取ります。

[5]



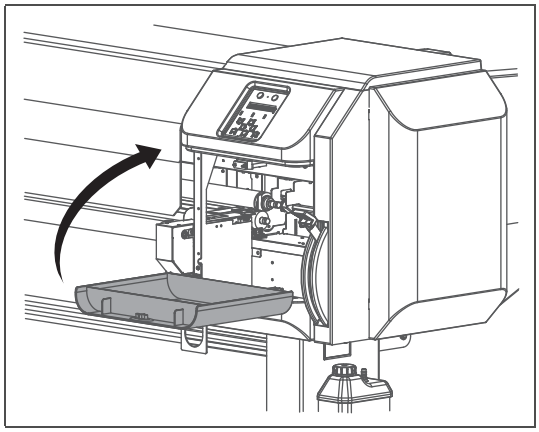
クリーニングワイパー基部の右側面を前後に拭き取ります。

[6]




メンテナンスカバーを取り付けます。

[7]



メンテナンスカバーを閉じます。

[8]

| |
|---|
| CRメンテナンス ： End |

[Enter] キーを押します。

| |
|---|
| CRメンテナンス ： Start |

左のメッセージが表示されます。

・手順を終了します。

# プリントヘッド外周の清掃

## 清掃時期：

- 1 週間に 1 度
- ヘッドクリーニングを行っても印刷のかすれ・欠けがなくならないとき

## 必要なもの：

- クリーンスティック

Important!

清掃時は、以下を守ってください。

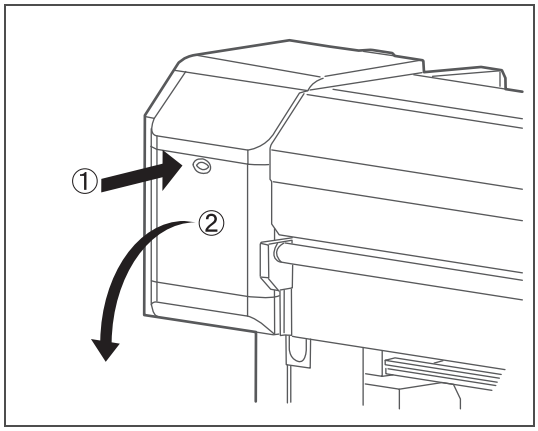
- クリーンスティックは乾拭きで使用してください。水などを付けるとプリントヘッドの故障の原因となります。
- クリーンスティックの先端を指でさわらないでください。皮脂が付着するとプリントヘッドの故障の原因となります。
- クリーンスティックは再利用しないでください。ホコリなどが付着し、プリントヘッドの故障の原因となります。
- 作業時間の目安は 5 分以内です。作業が長引くと、乾燥によりプリントヘッドの故障の原因となります。

## 手順

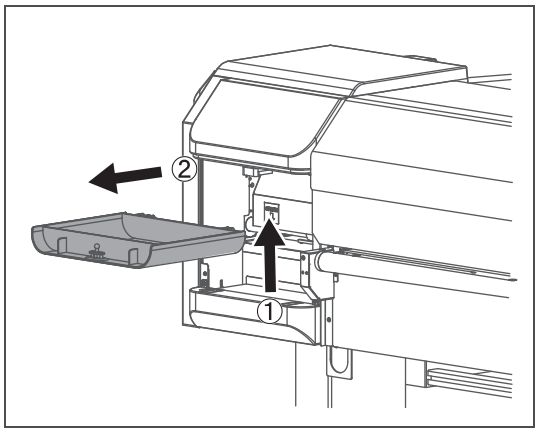
[1] 本製品を CR メンテナンス状態にします。

☞ 「クリーニングワイパーの清掃」の「CR メンテナンス状態にする」P. 110

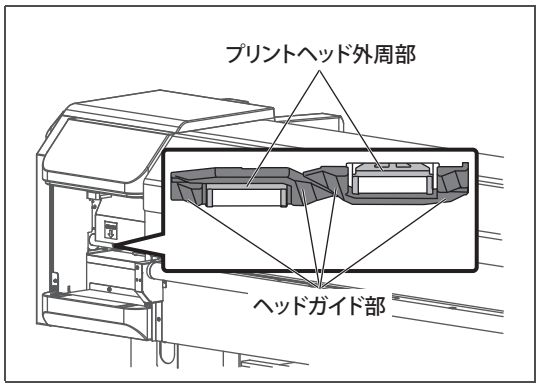
[2] 左側のメンテナンスカバーを開きます。




[3] メンテナンスカバーを取り外します。



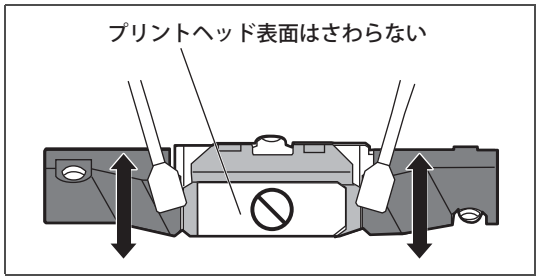
[4]




キャリッジの下側を見て、次の箇所にホコリやインクのかたまりが付着しているか確認します。

・プリントヘッド外周（銀色の金属部分）
・ヘッドガイド部（黒色のプラスチック部分）

[5]

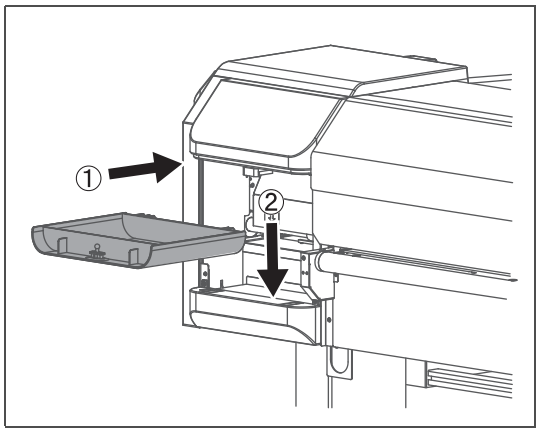



ホコリやインクのかたまりが付着していれば、クリーンスティックで清掃します。

**Important!**

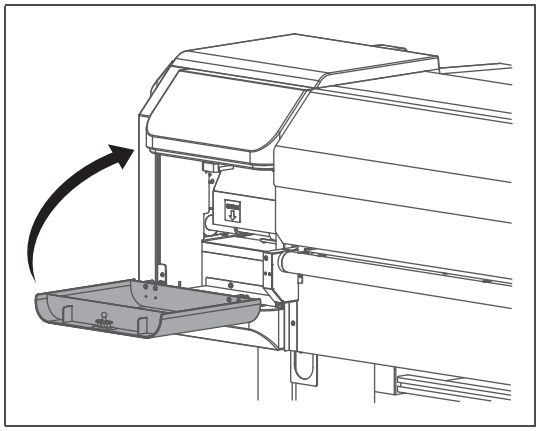
プリントヘッド表面を指やクリーンスティックでさわらないでください。プリントヘッドの故障の原因となります。

[6]




メンテナンスカバーを取り付けます。

[7]



メンテナンスカバーを閉じます。

[8]

| | |
|---|---|
| CRメンテナンス ： | End |

[Enter] キーを押します。

| | |
|---|---|
| CRメンテナンス ： | Start |

左のメッセージが表示されます。

・手順を終了します。

# 内部の清掃

## 清掃時期：

- 1 か月に 1 度
- インク汚れやほこりが見えるとき

## 必要なもの

- 柔らかい布

**注　意**

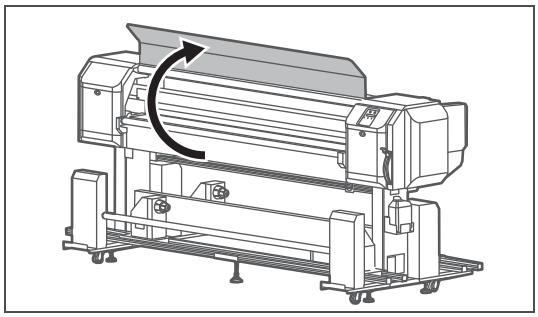
製品内部の清掃を行うときは、かならず電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 手順

[1] メディアを取り外します。

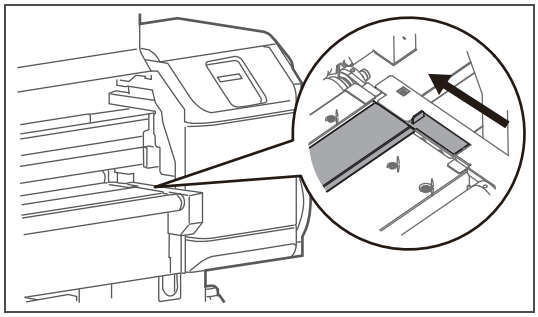
[2] プリンターと巻き取り装置の電源がオフになっていることを確認します。

[3]



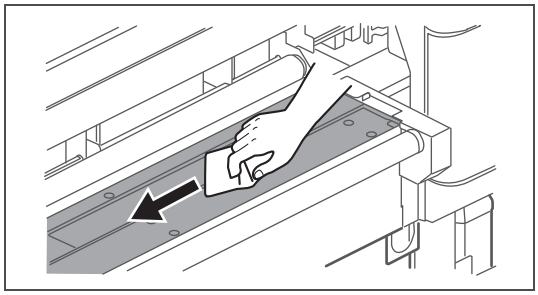
フロントカバーを開きます。

[4]



インクガターカバーを閉じます。

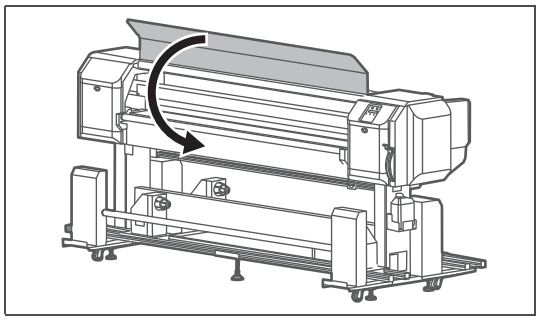
[5]



水を含ませてよく絞った柔らかい布で、インクガターカバーとペーパーガイドの汚れを取ります。

**Important!**

本製品内部に付着したホコリをエアダスターなどで吹き飛ばさないでください。
ホコリが可動部に付着して、異音や故障の原因となる恐れがあります。

[6] 

フロントカバーを閉じます。

## インクガターのお手入れ

インクガターの状態を定期的に確認し、清掃してください。

**警　告**

ガターの清掃を行うときは、かならず電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### インクガターフィルターの清掃

インクガターフィルターを清掃する場合は、廃液を受ける容器を用意し、ガターから伸びている廃液チューブと接続してください。

#### 清掃時期：

- 1 週間を目安に、汚れが目立ってきたとき（使用頻度によりますので定期的に確認してください）

#### 作業に必要なもの

- ビニール手袋（市販品）
- 洗浄用の水を入れる容器（市販品）
- 廃液を受ける容器（市販品）

**Important!**

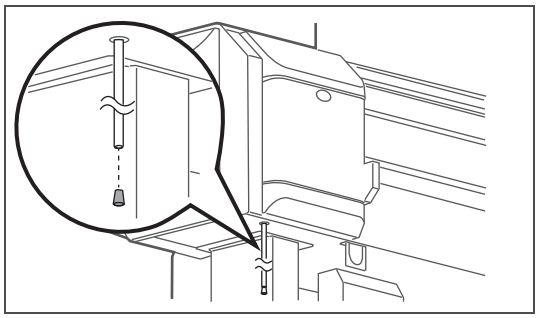
- ガターに水を 1.5L 以上入れないでください。ガターから水があふれる原因になります。
- 廃液を受ける容器は、ガターに入れる水の量以上の容量のものを用意してください。

[1] メディアを取り外します。

[2] プリンターと巻き取り装置の電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認します。

[3] ビニール手袋をはめます。

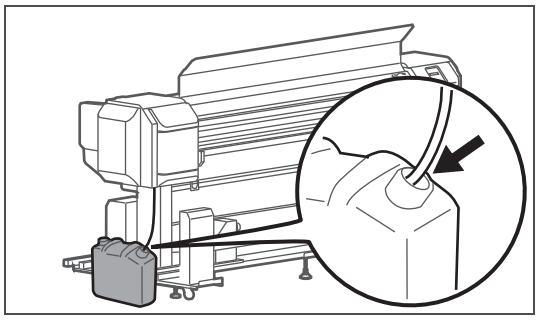
[4]



ガターの廃液チューブの栓を抜きます。

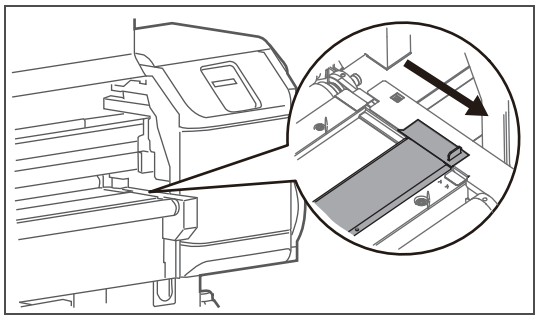
・ガターの廃液チューブは、プリンターの左側の下部にあります。

[5]



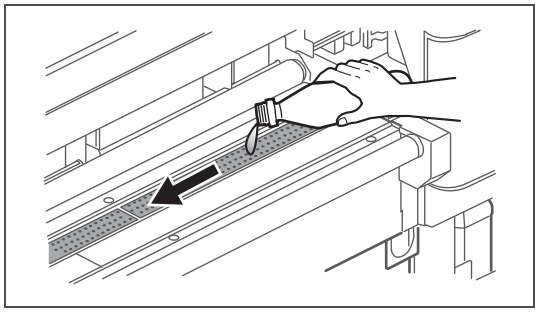
廃液チューブを廃液を受ける容器に接続します。

[6]



インクガターカバーを開きます。

[7]



・容器に水を入れます。

・インクガターフィルターに水をたらして、インクを洗い流します。

**警　告**

水が製品内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。すぐにカスタマーサポートまでご連絡ください。

[8] ガターに入れた水が、廃液を受ける容器に移動し終わったら、廃液チューブに栓をはめます。

[9] インクガターカバーを閉じます。

[10] 廃液は産業廃棄物として処理します。

## インクガター内部の清掃

清掃時期：

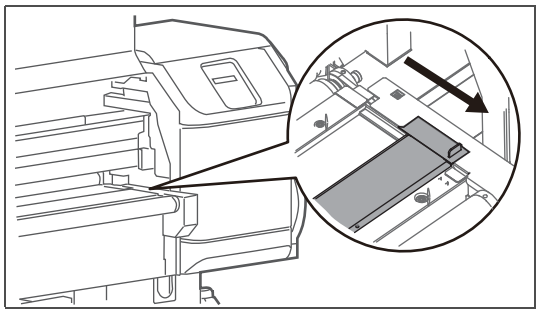
- 1 週間を目安に、インクガターフィルターを清掃するとき（使用頻度によりますので定期的に確認してください）

必要なもの

- ビニール手袋（市販品）
- 柔らかい布（市販品）
- 汚れてもかまわない紙（インクが裏抜けしないもの）

[1] プリンターと巻き取り装置の電源がオフになっていることを確認します。

[2] ビニール手袋をはめます。

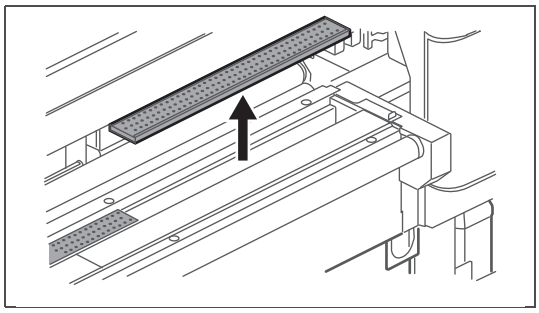
[3] 

インクガターカバーを開きます。

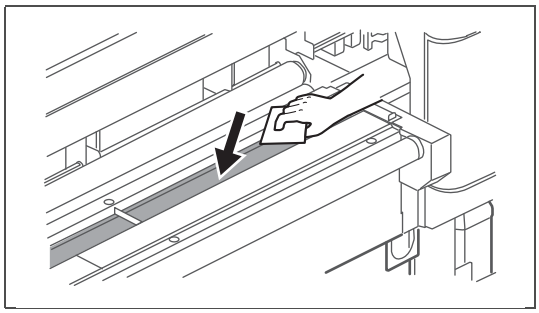
[4] インクガターカバー、メディアガイド、フロントローラーに、汚れてもかまわない紙をしきます。

**Important!**

インクガターフィルターから、インクがたれることがあります。
床にも紙をしくことをおすすめします。

[5] 

インクガターフィルター（4 個）を枠ごと取り外します。

[6] 

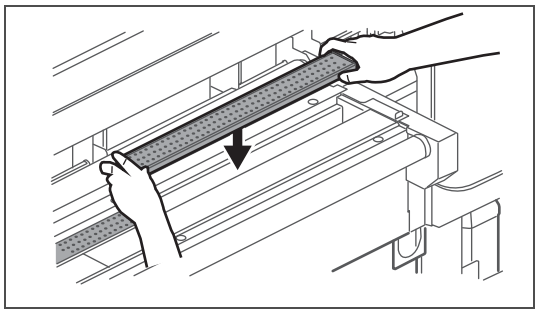
- 水を含ませてよく絞った柔らかい布で、インクガター内をふき取ります。
- 汚れがひどい場合は、以下を参照して水で洗い流してください。

☞ 「水で洗浄したい場合」P. 119

**Note**

インクをふき取った布、インクで汚れた紙は産業廃棄物として処理してください。

[7]



インクガターフィルターをガターに取り付けます。

・インクガターフィルターの枠を、ガターにしっかりと押し込んでください。

Important!

インクガターフィルターの枠が飛び出していると、プリントヘッドが衝突し破損する恐れがあります。

[8] インクガターカバーを閉じます。

・閉じない場合はインクガターフィルターの取り付け状態を確認してください。

[9] フロントカバーを閉じます。

[10] 廃液は産業廃棄物として処理します。

## 水で洗浄したい場合

ガター内を水で洗い流したい場合は、廃液を受ける容器を用意し、ガターから伸びている廃液チューブと接続してください。

作業に必要なもの

- ビニール手袋（市販品）
- 洗浄用の水を入れる容器（市販品）
- 廃液を受ける容器（市販品）

Important!

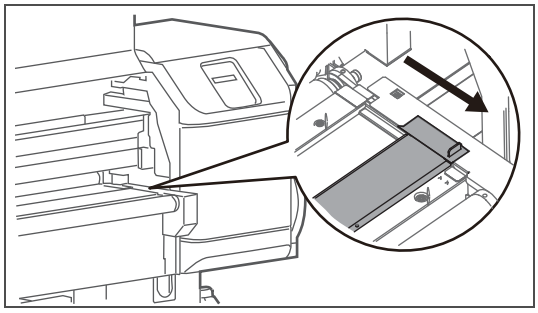
・ガターに水を 1.5L 以上入れないでください。ガターから水があふれる原因になります。

・廃液を受ける容器は、ガターに入れる水の量以上の容量のものを用意してください。

[1] プリンターと巻き取り装置の電源プラグがコンセントから抜かれていることを確認します。

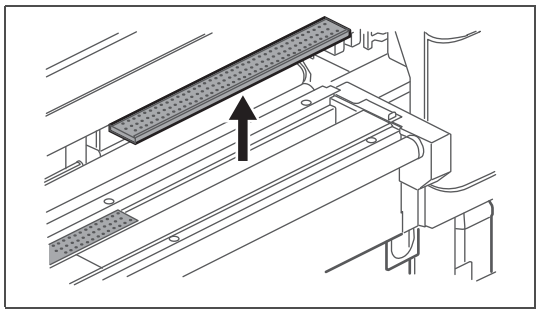
[2] ビニール手袋をはめます。

[3]



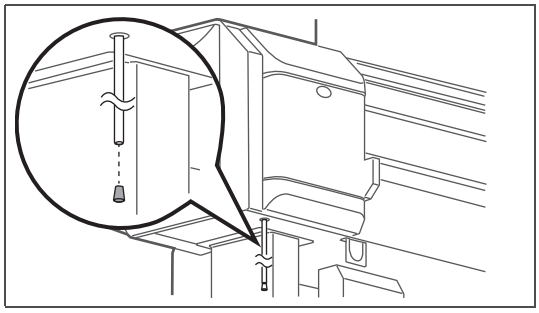
インクガターカバーを開きます。

[4]



インクガターフィルター（4 個）を枠ごと取り外します。

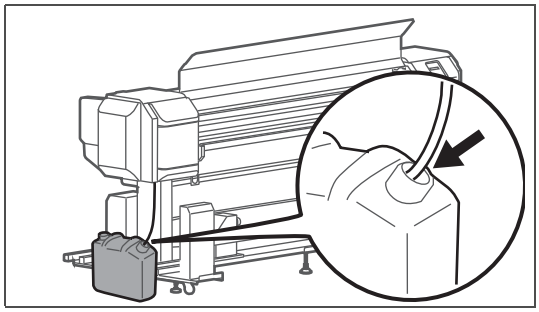
[5]



ガターの廃液チューブの栓を抜きます。

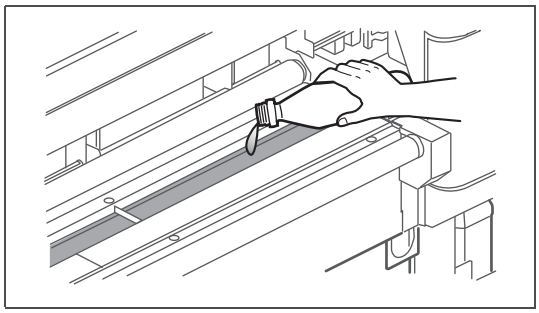
・ガターの廃液チューブは、プリンターの左側の下部にあります。

[6]



廃液チューブを廃液を受ける容器に接続します。

[7]

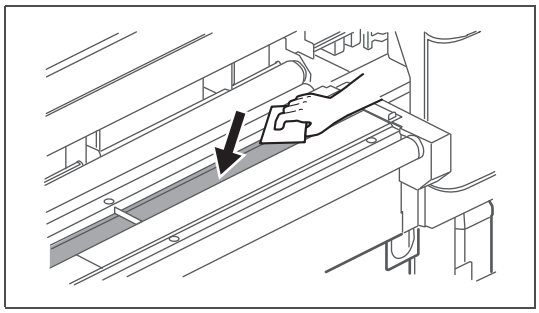


ガターに水を流し、洗浄します。

**警　告**

ガター内部を洗浄した水は、産業廃棄物となりますので、直接下水に流さないでください。

[8]



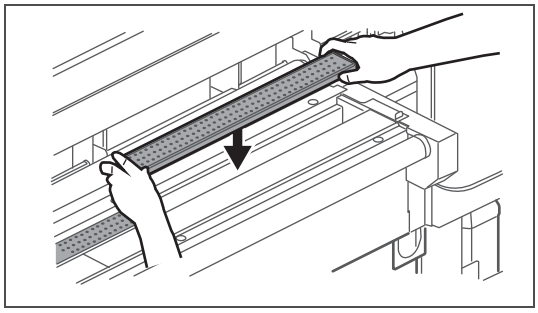
水を含ませてよく絞った柔らかい布で、インクガター内をふき取ります。

**Note**

インクをふき取った布、インクで汚れた紙は産業廃棄物として処理してください。

[9] 廃液チューブに栓をはめます。

[10]



インクガターフィルターをガターに取り付けます。

・インクガターフィルターの枠を、ガターにしっかりと押し込んでください。

**Important!**

インクガターフィルターの枠が飛び出していると、プリントヘッドが衝突し破損する恐れがあります。

[11] インクガターカバーを閉じます。

・閉じない場合はインクガターフィルターの取り付け状態を確認してください。

[12] 廃液は産業廃棄物として処理します。

## 警　告

プリンターから出る廃液は、産業廃棄物（事業系 **19** 品目の内）の廃油（廃インキ）に該当します。
廃棄物処理法および各自治体の条例に基づき、適正な廃液処理が義務付けられます。
廃液処理業者に処理を委託してください。

# 巻き取り装置の清掃

## 清掃時期：

- インク汚れが見えるとき

## 必要なもの

- 柔らかい布

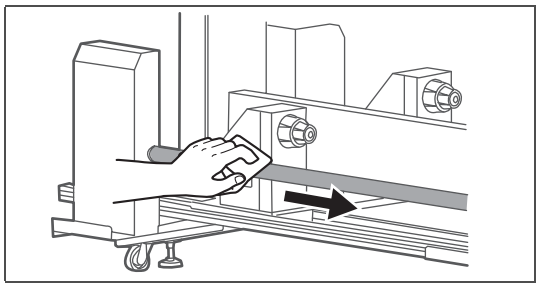
**注　意**

巻き取り装置の清掃を行うときは、かならず電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

### 手順

[1] メディアを取り外します。

[2] プリンターと巻き取り装置の電源がオフになっていることを確認します。

[3] 

水を含ませてよく絞った柔らかい布で、巻き取りユニットのテンションローラーの汚れを取ります。

# 消耗品の交換

## フラッシングボックス用吸収材の交換

フラッシングボックスは、プリントヘッドが排出するインクを受ける部品です。フラッシングボックス用吸収材は定期的に交換してください。交換せずに使用しつづけると、プリントヘッドが故障する原因になります。

### 交換時期の目安：

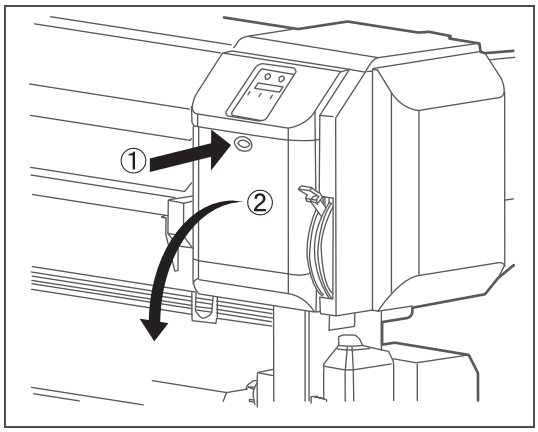
- 約 **2** か月（使用頻度によりますので定期的に確認してください）

### 必要なもの

- フラッシングボックス用吸収材
- 汚れてもかまわない紙（インクが裏抜けしないもの）

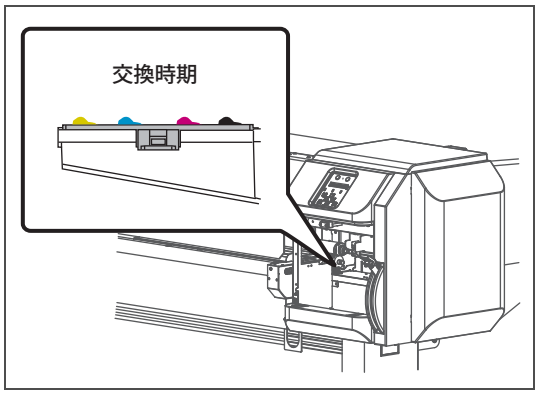
### *1.* 確認手順

[1]




右側のメンテナンスカバーを開きます。

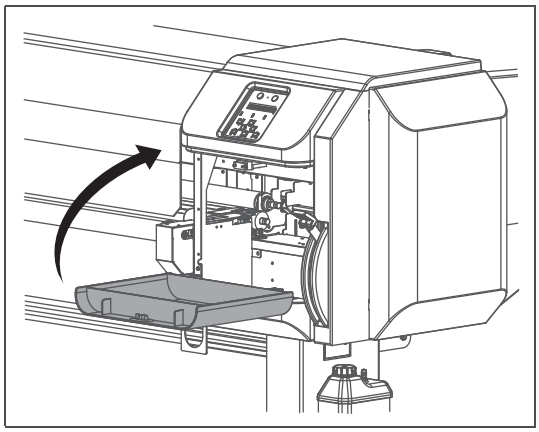
[2]




フラッシングボックス用吸収材を確認します。

・インクのかたまりがフラッシングボックスの枠より盛り上がっていたら、交換時期です。

[3]



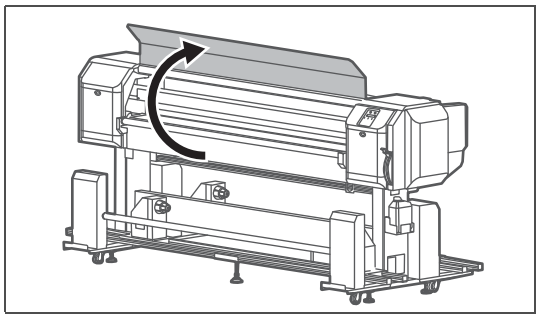
メンテナンスカバーを閉じます。

## 2. 交換手順

[1] 本製品を CR メンテナンス状態にします。

☞ 「クリーニングワイパーの清掃」の「CR メンテナンス状態にする」P. 110

[2]



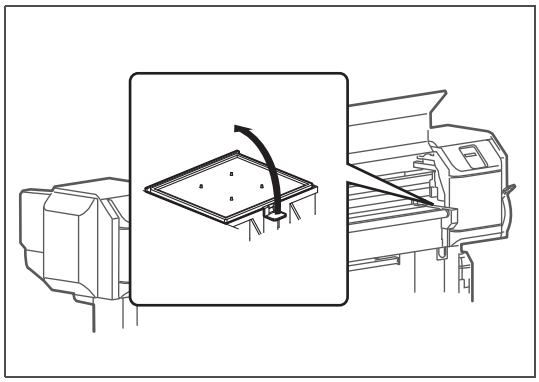
フロントカバーを開きます。

[3] プラテンに、汚れてもかまわない紙をしきます。

Important!

フラッシングボックス用吸収材から、インクがたれることがあります。
床にも紙をしくことをおすすめします。

[4]

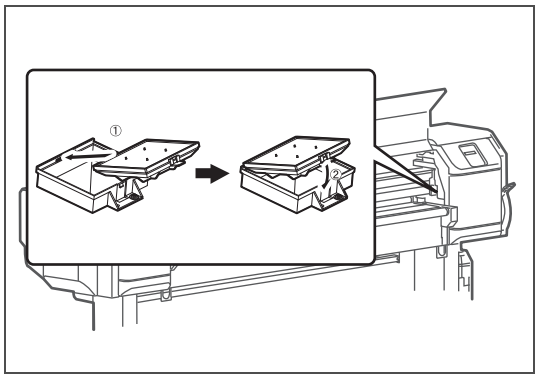


フラッシングボックス用吸収材のツメ部を持ち上げてフックを解除し、フラッシングボックス吸収材を取り外します。

Important!

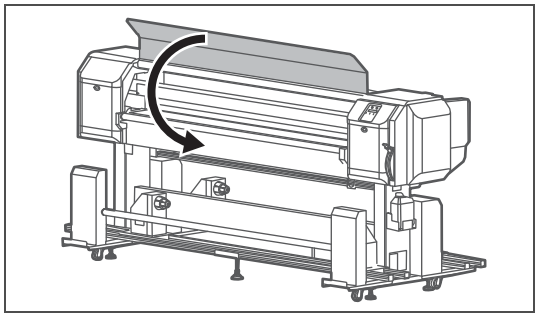
フラッシングボックス用吸収材を取り外すときに、インクが垂れ落ちないよう注意してください。

[5]




新しいフラッシングボックス用吸収材を取り付けます。

[6]



フロントカバーを閉じます。

[7]

| |
|---|
| **CRメンテナンス ：　　End** |

[Enter] キーを押します。

| |
|---|
| **CRメンテナンス ：　　Start** |

左のメッセージが表示されます。

・手順を終了します。

# インクガターフィルターの交換

インクガターフィルターは定期的に交換してください。

**注　意**

交換を行うときは、かならず電源をオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 交換時期の目安：

- 洗浄してもインク汚れが目立つとき

## 必要なもの

- ビニール手袋（市販品）
- インクガターフィルター（付属品またはサプライ品）

**Note**

購入時に交換用のインクガターフィルターが付属しています。必要に応じてサプライ品をご購入ください

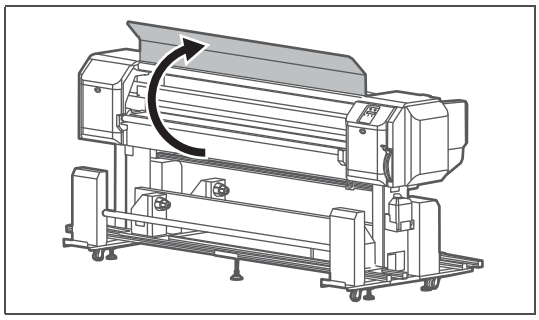
## 手順

[1] メディアを取り外します。

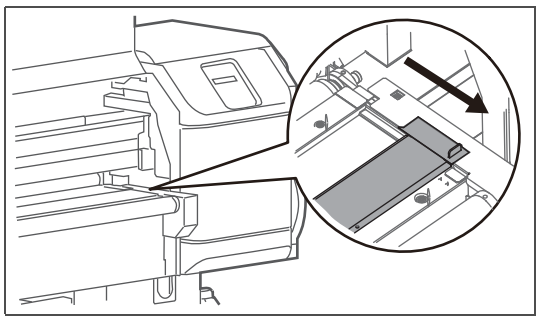
[2] プリンターと巻き取り装置の電源がオフになっていることを確認します。

[3] ビニール手袋をはめます。

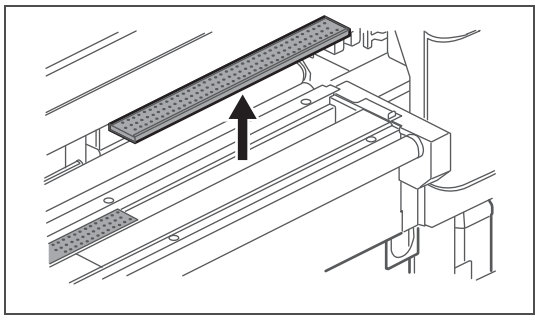
[4] フロントカバーを開きます。



[5] インクガターカバーを開きます。

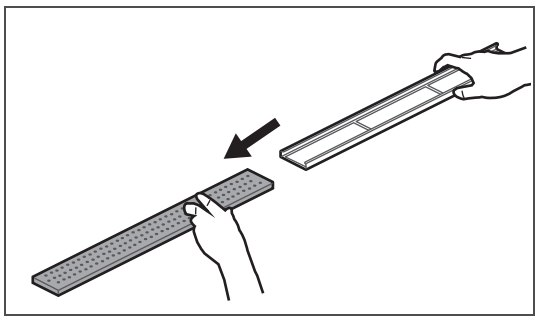


[6]



インクガターフィルター（4 個）を枠ごと取り外します。

[7]

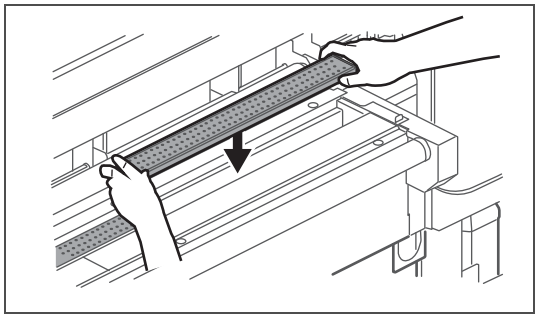


・汚れたインクガターフィルターを枠から取り外します。
・新しいインクガターフィルターを枠に取り付けます。

**Note**

使用済みのインクガターフィルターは、ビニール袋などに入れて、地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

[8]



インクガターフィルターをガターに取り付けます。
・インクガターフィルターの枠を、ガターにしっかりと押し込んでください。

**Important!**

インクガターフィルターの枠が飛び出していると、プリントヘッドが衝突し破損する恐れがあります。

[9] インクガターカバーを閉じます。
・閉じない場合はインクガターフィルターの取り付け状態を確認してください。

[10] フロントカバーを閉じます。

# 輸送・移動

本製品の輸送、移動方法について説明します。

## 移動の方法

本製品の移動方法について説明します。

Important!

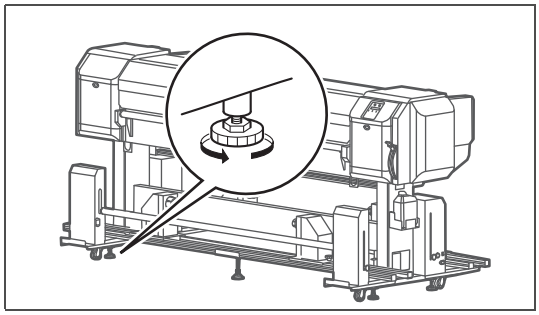
- 製品は水平の状態を保ったまま移動させてください。
- 本製品を傾けたり、上下を逆にしないでください。
  内部のインクが漏れる恐れがあります。また移動後の正常動作が保証できません。

### 1. 移動前の手順

[1] 電源をオフにします。

[2] 廃液タンクを空にします。

[3] 電源ケーブルなどのケーブル類をすべて取り外します。

[4] 

専用スタンドのアジャスタ（4 箇所）を、左図の方向に回転させて緩めます。

[5] 本製品を移動します。

## 2. 移動後の手順

[1] 設置に適した場所を確認します。
☞設置要領書

[2] 設置場所に移動後、製品を固定します。

[3] 電源ケーブルなどのケーブル類を取り付けます。

[4] ノズルチェックを行い、目詰まりがないか確認します。
☞「ノズルチェック」P. 50

[5] 画質調整を行います。
☞「画質調整」P. 54

# 輸送の方法

本製品を輸送する場合は、振動や衝撃から製品本体を守るために、保護材や梱包材を使用して購入時と同じ状態に梱包する必要があります。

**Important!**

本製品を輸送する場合は、お買い上げの **MUTOH** 製品販売店にご相談ください。

# 長期保存の方法

長期間使わないときは、「ヘッド洗浄」を行ってください。

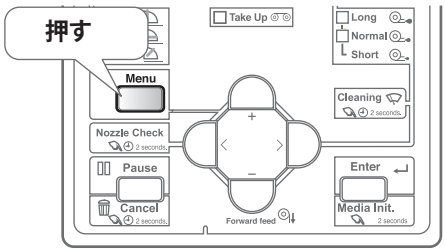
## 必要なもの

- 洗浄液カートリッジ：**8** つ

[1] 廃液タンクを空にします。

☞ 「廃液タンクを空にする」P. 107

[2]




[Menu] キーを押します。

[3]

| |
|---|
| メニュー1：　　セッテイ > |

[>] キーを押します。

[4]

| |
|---|
| セット16：　　ヘッドセンジョウ |

[ - ] キーを押して、左の表示にします。
[Enter] キーを押します。

[5]

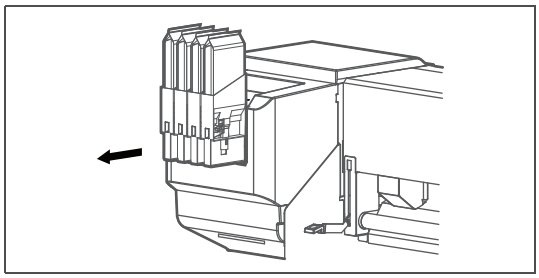
| |
|---|
| ヘッドセンジョウ：　　Start |

[Enter] キーを押します。

| |
|---|
| カートリッジ　ヲ　ヌイテクダサイ |

左のメッセージが表示されます。

[6]



すべての大容量パックアダプターを抜いてください。

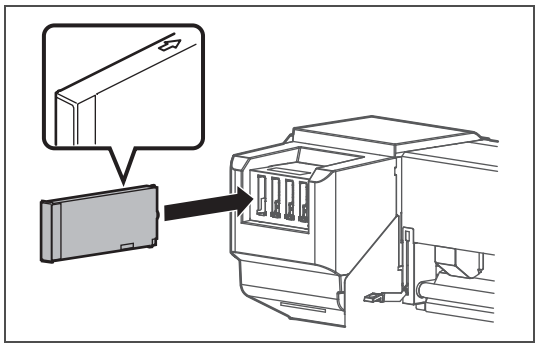
| |
|---|
| ヘッドセンジョウチュウ |

左のメッセージが表示されます。
・インクの排出を開始します。

| |
|---|
| センジョウカートリッジ　ヲ　セット |

排出が終わると、左のメッセージが表示されます。

[7]



すべてのインクカートリッジスロットに洗浄カートリッジを取り付けます。
・矢印マークを上にしてください。
・奥までしっかり差し込んでください。

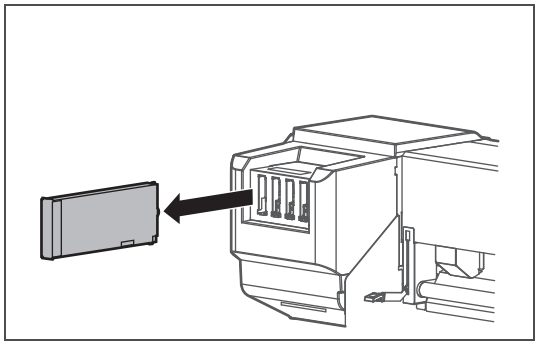
ヘッドセンジョウチュウ

左のメッセージが表示されます。
・洗浄液の充てんを開始します。

カートリッジ　ヲ　ヌイテクダサイ

洗浄液の充てんが終わると、左のメッセージが表示されます。

[8]



すべての洗浄液カートリッジを抜いてください。

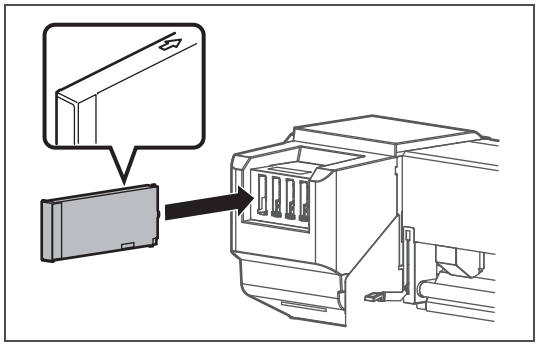
ヘッドセンジョウチュウ

左のメッセージが表示されます。
・洗浄液の排出を開始します。

センジョウカートリッジ　ヲ　セット

排出が終わると、左のメッセージが表示されます。

[9]



すべてのインクカートリッジスロットに洗浄カートリッジを取り付けます。
・矢印マークを上にしてください。
・奥までしっかり差し込んでください。

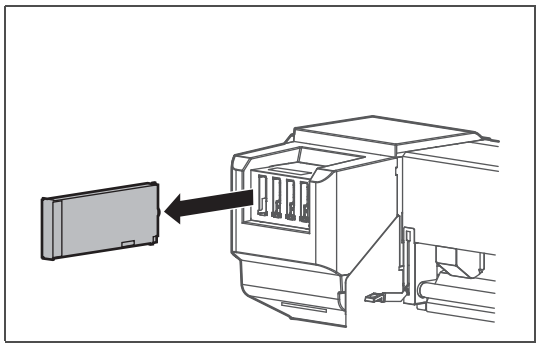
ヘッドセンジョウチュウ

左のメッセージが表示されます。
・洗浄液の充てんを開始します。

カートリッジ　ヲ　ヌイテクダサイ

洗浄液の充てんが終わると、左のメッセージが表示されます。

[10]



すべての洗浄液カートリッジを抜いてください。

ヘッドセンジョウチュウ

左のメッセージが表示されます。
・洗浄液の排出を開始します。

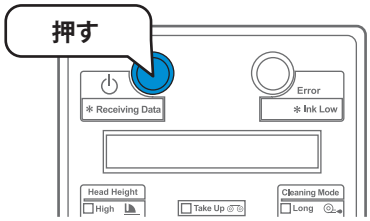
メディア　ナシ

排出が完了すると、左のメッセージが表示されます。

[11] 電源をオフにします。

# ヘッド洗浄後の初期充てんの方法

[1]




本製品の電源ボタンを押します。
- 青色のランプが点灯します。
- 本製品が初期動作を開始します。

[2]

| |
|---|
| インクジュウテンカイシ　ー>　Enter |

左のメッセージが表示されたら [Enter] キーを押します。

[3]

| |
|---|
| センジョウシマスカ?　　イイエ |

左のメッセージが表示されたら [Enter] キーを押します。

| |
|---|
| インクカートリッジ　ヲ　セット |

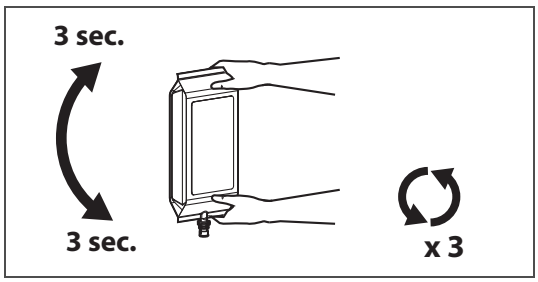
左のメッセージが表示されます。

**Note**

ヘッド洗浄を行う必要がある場合は、「センジョウシマスカ　イイエ」のときに［-］キーを押して表示を「センジョウシマスカ　ハイ」に変更し、［**Enter**］キーを押してください。以降は操作パネルの表示にしたがってください。

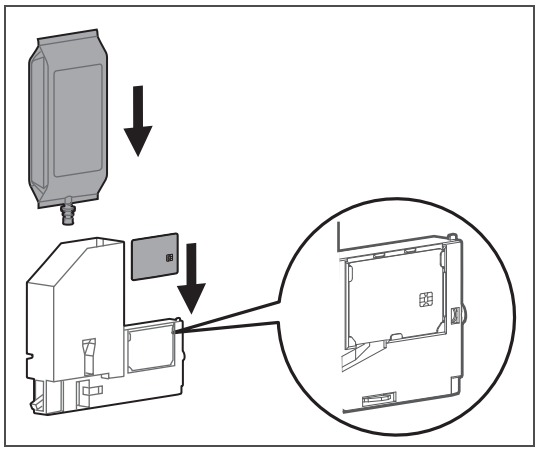
洗浄が完了すると「インクカートリッジ　ヲ　セット」が表示されますので、この項目の手順 **4** に進んでください。

[4]




新しいインクパックを開封し、下記の方法で振ります。
- 差し込み口を上に向けて 3 秒待ちます。
- 次に差し込み口を下に向けて 3 秒待ちます。
- 3 回繰り返します。

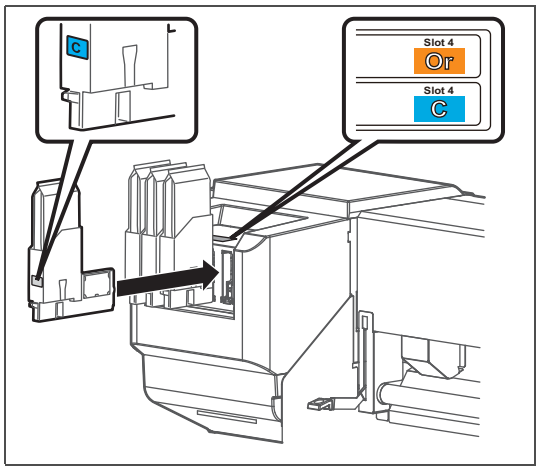
[5]



インクパックとスマートチップカードを大容量パックアダプターに取り付けます。

☞ 「インクパックとスマートチップカードの取り付け」**P. 105**

[6]




大容量パックアダプターを差し込みます。

- 本製品のラベルと大容量パックアダプターのラベルの色を合わせてください。
- 奥までしっかり差し込んでください。

| |
|---|
| インクジュウテンチュウ　　**% |

左のメッセージが表示されます。

- インク充てんを開始します。

## 注　意

インク充てん中に、以下の動作を行わないでください。

- 製品の電源を OFF にする
- 製品の電源ケーブルを抜く
- フロントカバーを開ける
- メンテナンスカバーを開ける
- メディアセットレバーを上げる

| |
|---|
| メディア　ナシ |

インク充てんが完了すると、左のメッセージが表示されます。

**Important!**

初期充てん終了直後にノズルチェックを行うと、次のような現象が発生する場合があります。

- 印刷した線がかすれる
- 部分的に印刷されない

このような場合には、「クリーニングの手順」P. 51 に従って、微量充てんを行ってから、印刷結果を確認してください。

微量充てんを行っても印刷結果に変化が無い場合は、製品を 1 時間以上放置後、再度クリーニングまたは微量充てんを行ってから印刷結果を確認してください。

それでも印刷結果に変化が無い場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

# 第 4 章　付録


## メッセージとエラーメッセージ . . . . . 137

動作状態表示 . . . . . 137
メッセージ型エラー表示と対処方法 . . . . . 139
再起動が必要なエラー . . . . . 141

## トラブルシューティング . . . . . 142

設置・導入時のトラブル . . . . . 142
動作に関するトラブル . . . . . 143
メディアに関するトラブル . . . . . 144
巻き取り装置に関するトラブル . . . . . 145
印刷に関するトラブル . . . . . 147
お問い合わせ先 . . . . . 150

## 本製品の仕様 . . . . . 151

仕様一覧 . . . . . 151

## オプション・サプライ品リスト . . . . . 154

インクパック . . . . . 154
その他 . . . . . 154

## 改訂履歴 . . . . . 155

# メッセージとエラーメッセージ

ここでは、本製品の正常作業時およびエラー発生時に表示されるメッセージと、その対処方法について説明します。

## 動作状態表示

本製品が正常に動作している場合の表示内容について説明します。
本製品が正常に動作している場合、操作パネルには以下の各動作状態が表示されます。

| 表示 | 内容 |
|---|---|
| メデ゛ィア　ケンシュツ＝Ｅｎｔｅｒ　２ｓ | メディアイニシャルが完了していません。（メディアはセットされています。）<br>**[Enter]** キーを **2** 秒以上長押しすると、メディアイニシャルを実行します。 |
| サクガ゛デ゛キマス | 待機中。（メディアはセットされています。） |
| メデ゛ィア　ナシ | 待機中。（メディアはセットされていません。）<br>☞ 「メディアのセット方法」P. 38 |
| デ゛ータシ゛ュシンチュウ | データ受信中です。 |
| デ゛ータカイセキチュウ | データ解析中です。 |
| デ゛ータサクガ゛チュウ | 印刷中です。 |
| インサツノコリ：　ＸＸＸ．Ｘｍ | 現在印刷しているデータについて、まだ印刷されていないデータの長さをメートルで表示します。 |
| ノコリシ゛カン：　ＸＸＸＸｍｉｎ | 現在印刷しているデータについて、印刷にかかる残り時間を分で表示します。 |
| メデ゛ィア　ノコリ：　ＸＸＸｍ | 現在セットしているロールメディアの残りの長さをメートルで表示します。 |
| サクガ゛サイカイ　－＞Ｅｎｔｅｒ | 印刷を一時停止中です。**[Enter]** キーを押すと再開します。 |
| サブ゛タンクシ゛ュウテンチュウ | サブタンク充てん中です。<br>しばらくお待ちください。 |
| ユーザ゛：　Ｔｙｐｅ＊＊ＯＫ？ | メディアイニシャル中です。<br>しばらくお待ちください。<br>（＊＊は設定したユーザ定義を表示します。） |
| メデ゛ィア　イニシャル　チュウ | |
| シ゛ュミョウカクニン<br>［ホ゜ンフ゜］ | ポンプモーターの寿命が近づいています。（動作を継続します。）<br>お買い求めの **MUTOH** 製品取扱店または **MUTOH** カスタマーサポート窓口までご連絡ください。<br>☞ お問い合わせ先 |
| シ゛ュミョウカクニン<br>［ＣＲ モータ］ | **CR** モーターの寿命が近づいています。（動作を継続します。）<br>お買い求めの **MUTOH** 製品取扱店または **MUTOH** カスタマーサポート窓口までご連絡ください。<br>☞ お問い合わせ先 |
| シ゛ュミョウカクニン<br>［ＰＦ モータ］ | **PF** モーターの寿命が近づいています。（動作を継続します。）<br>お買い求めの **MUTOH** 製品取扱店または **MUTOH** カスタマーサポート窓口までご連絡ください。<br>☞ お問い合わせ先 |

| 表示 | 内容 |
|---|---|
| デ゛ンゲ゛ンシャタ゛ンチュウ | プリンターの電源をオフにしています。しばらくお待ちください。 |
| ［＊＊＊＊＊＊＊］フ゜ラグ゛コウカン | 大容量パックアダプターのコネクタゴムの交換時期になりました。<br>大容量パックアダプターのコネクタゴムを交換してください。<br>☞大容量パックアダプターの取扱説明書 |
| S/C リート゛チュウ | **S/C** カードの読み取り中です。 |
| ＊＊＊　リモート　モート゛　＊＊＊ | **MSM** などでリモートパネルモードを実行中です。リモートパネルモード中は、操作パネルからの操作はできません。<br>**[Cancel]** キーを **2** 秒以上長押しすると、リモートパネルモードを強制終了します。 |
| センシ゛ョウカートリッシ゛　ヲ　セット | ヘッド洗浄処理中です。<br>洗浄カートリッジを取付けてください。 |
| ヘット゛センシ゛ョウチュウ | 初期洗浄で洗浄液の充てんおよび排出を行っています。<br>または、ヘッド洗浄処理で、プリントヘッドの洗浄中です。<br>しばらくお待ちください。 |
| カートリッシ゛　ヲ　ヌイテクタ゛サイ | ヘッド洗浄処理中またはインク排出処理中です。<br>カートリッジを取り外してください。 |
| インクカートリッシ゛　ヲ　セット | インク充てん中です。<br>インクパックを取り付けてください。 |
| インクシ゛ュウテンチュウ　＊＊% | インク充てん中です。<br>しばらくお待ちください。 |

# メッセージ型エラー表示と対処方法

本製品の動作中に、メッセージ型エラーが発生した場合の表示内容とその対策について説明します。
メッセージ型エラーは、本製品の動作中に何らかの障害が発生した場合に表示されます。
メッセージ型エラーが発生した場合、本製品は操作パネルに以下のエラーメッセージを表示するとともに、動作を停止する場合があります。

| 表示 | 内容 |
|---|---|
| カバ゛ーオープ゜ン | フロントカバーが開いています。<br>フロントカバーを閉じてください。 |
| メンテナンスカバ゛ーLオープ゜ン | 左のメンテナンスカバーが開いています。<br>メンテナンスカバーを閉じてください。 |
| メンテナンスカバ゛ーRオープ゜ン | 右のメンテナンスカバーが開いています。<br>メンテナンスカバーを閉じてください。 |
| レバ゛ーヲモト゛シテクダ゛サイ | メディアセットレバーが上がっています。<br>レバーを下ろしてください。 |
| メテ゛ィアヲセットシテクダ゛サイ | メディアがセットされていません。<br>メディアをセットしてください。<br>☞ 「メディアのセット方法」P. 38 |
| メテ゛ィアニンシキエラー | メディア認識に失敗しました。（動作を停止します。）<br>メディアをセットし直してください。 |
| メテ゛ィアシャコウエラー | メディアが斜行しました。（動作を停止します。）<br>メディアをセットし直してください。 |
| メテ゛ィアエント゛ | メディアがなくなりました。（動作を停止します。）<br>新しいメディアをセットしてください。<br>☞ 「メディアのセット方法」P. 38 |
| メテ゛ィアエント゛　/　マキトリ　エラー | 巻き取り装置のスイッチがオフになっています。（動作を停止します。）<br>巻き取り装置のスイッチを外巻きか内巻きに設定してください。 |
| ガ゛ターカバ゛ー　ヲ　アケテクダ゛サイ | ガターカバーが閉じています。<br>ガターカバーを開けてください。 |
| ヒーターエラー | お使いのヒーターが故障している可能性があります。（動作を停止します。）<br>お使いのヒーターを確認してください。 |
| ［＊＊＊＊＊＊］インク　ナシ | インクがなくなりました。（動作を停止します。）<br>新しいインクパックに交換してください。<br>☞ 「インクの交換」P. 104 |
| ［＊＊＊＊＊＊］カートリッジ゛　ナシ | インクパックが挿入されていません。（動作を停止します。）<br>インクパックを挿入してください。 |
| ［＊＊＊＊＊＊］ミジ゛ュウテン | インクが充てんされていません。<br>初期充てんを行ってください。<br>☞ 「ヘッド洗浄後の初期充てんの方法」P. 133 |
| ハイエキタンク　マンタン | 廃液タンクが満タンになりました。（動作を停止します。）<br>ただちに廃液を容器に移してください。<br>☞ 「廃液タンクを空にする」P. 107 |
| ［＊＊＊＊＊＊］インク　スクナイ | インクが残り少なくなりました。（動作は継続します。）<br>交換用インクパックを準備してください。 |

| 表示 | 内容 |
|---|---|
| ［＊＊＊＊＊＊］S/C リード゛エラー | S/C カードの読み取りに失敗しました。<br>インクパックを挿入し直してください。<br>それでも正常に読み取れない場合は、新しいインクパックを挿入してください。 |
| ［＊＊＊＊＊＊］S/C カラー　エラー | インクパックが、間違ったインクカートリッジスロットに取り付けられています。<br>インクパックを正しいインクカートリッジスロットに取り付けてください。 |
| ［＊＊＊＊＊＊］S/C インク　エラー | 本製品で使用できない種類のインクです。<br>お買い求めの MUTOH 製品取扱店または、MUTOH 各営業所にお問い合わせください。<br>☞ お問い合わせ先 |
| ［＊＊＊＊＊＊］S/C コード゛　エラー | 適切でないインクパックが挿入されています。<br>お買い求めの MUTOH 製品取扱店または、MUTOH 各営業所にお問い合わせください。<br>☞ お問い合わせ先 |
| ［＊＊＊＊＊＊］ハソンシタ　チップ゜ | スマートチップが破損しています。<br>新しいインクパックに交換してください。 |
| ［＊＊＊＊＊＊］インク　カクニン | インクパックが正しく認識できませんでした。<br>インクパックを挿入し直してください。<br>復帰しない場合は、お買い求めの MUTOH 製品取扱店または、MUTOH 各営業所にお問い合わせください。<br>☞ お問い合わせ先 |

Note

- エラー表示の［＊＊＊＊＊＊］は警告対象のインクパックを示します。
- インク無しとカートリッジ無しが同時に発生したときはカートリッジ無し表示を優先します。

## 再起動が必要なエラー

再起動が必要なエラーとは、本製品が動作する上で次のような致命的な障害が発生した場合に表示されます。

- 駆動の妨げとなる障害物が発生した場合
- 電気回路（基板、モーター、センサー等）が故障した場合
- 制御プログラム上の異常が発生した場合

再起動が必要なエラーが発生した場合、本製品は次の動作を行った後に動作を停止します。

1. 駆動系の電源を自動的に遮断する。
2. 操作パネルのランプが全て点滅し、ブザーが断続的に鳴り続ける。
3. 操作パネルと **MUTOH Status Monitor** にエラーメッセージが表示される。

操作パネルのいずれかのキーを押すと、ブザー音は鳴り止みます。
再起動が必要なエラーは、エラーの原因を取り除き、本製品を再起動すると復旧します。
もし同じエラーメッセージが再び表示された場合は、本製品を購入された **MUTOH** 製品販売店または **MUTOH** カスタマーサポート窓口までご連絡ください。

連絡の際には、必ずエラーメッセージのコード番号をお伝えください。
☞ お問い合わせ先

| 表示 | 内容 |
|---|---|
| Ｅ ＊＊＊エラー　○○○○○○○○○［　］ | エラー状態の解除が不可能なトラブルが発生しました。<br>1. 駆動系に紙くず、紙片等の障害物があれば、取り除いてください。<br>2. 交換した部品が正しく取り付けられているか確認してください。<br>3. 電源をオフにします。しばらく待ってから電源をオンにして、本製品を再起動してください。 |

**Note**

- エラーメッセージの「＊＊＊」はどんなエラーが発生したかを示すコード番号です。
- ［　］内にはエラーの発生したコマンドコードが入ることがあります。

# トラブルシューティング

ここでは、エラー表示しない製品の異常および故障とその時に考えられる要因とその対策について説明します。

Note

- プリンターの状態やエラー情報は MSM のステータス情報から確認できます。
  プリンターが正常に動かない場合は、MSM をご確認ください。
- MSM は最新のバージョンをお使いください。
  MSM のヘルプのバージョン情報で、お使いの MSM より新しいバージョンがあるかを確認できます。
  最新バージョンがある場合は、MUTOH Club からダウンロードしてください。
  ☞ MUTOH Status Monitor 取扱説明書

## 設置・導入時のトラブル

| | |
|---|---|
| インクの初期充てんができない | フロントカバーが開いていたり、メンテナンスカバーが開いていませんか？<br>- フロントカバーとメンテナンスカバーを閉じてください。 |
| | メディアセットレバーが上がっていませんか？<br>- メディアセットレバーを下げてください。 |
| | 大容量パックアダプターは奥まで確実に差し込まれていますか？<br>- 大容量パックアダプターを奥まで確実に差し込んでください。 |
| 初期充てんしてもインクが出ない | インクパックは冷えていませんか？<br>- 最低でも常温で3 時間以上放置した後、クリーニングを数回行ってください。 |
| | 初期充てん中に電源をオフしませんでしたか？<br>- 再度電源をオンにし、初期充てんをやりなおしてください。 |
| 初期充てん後にノズル抜けが発生する | クリーニングを行ってみましたか？<br>- クリーニングを行ってから、印刷結果を確認してください。<br>- クリーニングを行っても印刷結果に変化が無い場合は、製品を1 時間以上放置後、再度クリーニングまたは微量充てんを行ってから印刷結果を確認してください。<br>- それでも印刷結果に変化が無い場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。 |

☞ 「ヘッドクリーニング」P. 108、「お問い合わせ先」P. 150

| | |
|---|---|
| MSM やRIP からプリンターに接続できない | イーサネットケーブルはきちんと接続していますか？<br>- イーサネットケーブルをきちんと接続してください。 |
| | ネットワーク設定は正しく設定されていますか？<br>- ネットワーク設定を正しく設定してください。 |
| | プリンターのネットワーク設定をコンピューター側の環境に合わせていますか？<br>- 製品のネットワーク設定をコンピューター側の環境に合わせてください。 |

☞ 「セット 20：IP アドレス」P. 87、「セット 21：サブネットマスク」P. 87、「セット 22：ゲートウェイ」P. 87

## 動作に関するトラブル

| | |
|---|---|
| 電源投入後まったく動かない/メディアをセットしても動かない | 電源ケーブルはつながっていますか？<br>- 電源ケーブルをつないでください。 |
| | AC 電源は規定の電圧になっていますか？<br>- 他のコンセントに接続してください。 |
| | フロントカバーが開いていたり、メンテナンスカバーが開いていませんか？<br>- フロントカバーとメンテナンスカバーを閉じてください。 |
| | メディアセットレバーが上がっていませんか？<br>- メディアセットレバーを下げてください。 |
| | MSM にエラーが表示されていませんか？<br>- MSM のステータス情報を確認してください。 |
| | インクガターカバーが閉じていませんか？<br>- メディアセット後は、インクガターカバーを開けてください。 |
| | プリンターを使用環境以外の場所で使用していませんか？<br>- プリンターを使用する環境条件を、指定する環境に合わせてください。 |

☞ 「メディアのセット方法」P. 38、「設置場所の確認」スタートアップガイド P. 24

## メディアに関するトラブル

| | |
|---|---|
| メディアイニシャル中にメディアが外れる、破れる、シワになる | メディアを正しくセットしていますか？<br>- メディアを正しくセットしてください。 |
| | プリンターを使用環境以外の場所で使用していませんか？<br>- プリンターを使用する環境条件を、指定する環境に合わせてください。 |
| | メディアがカールしたり、浮いたりしていませんか？<br>- メディアの両端にメディア押さえをセットしてください。<br>- 巻き取り装置のウェイトを調整してください。 |
| | 折り目、傷、破れ、および巻き癖のあるメディアは使用していませんか？<br>- メディアを交換してください。 |
| メディアイニシャルでメディアを正しく認識できない | メディアを正しくセットしていますか？<br>- メディアを正しくセットしてください。 |
| | メディアを斜めにセットしていませんか？<br>- メディアを真っ直ぐにセットしてください。 |
| | プリンターを使用環境以外の場所で使用していませんか？<br>- プリンターの使用する環境条件を、指定する環境に合わせてください。 |
| | 一度印刷したメディアを再度使用していませんか？<br>- 新品のメディアを使用してください。 |

☞ 「メディアのセット方法」P. 38、「ウェイトの調整」P. 31、「設置場所の確認」スタートアップガイド P. 24

## 巻き取り装置に関するトラブル

| | |
|---|---|
| 印刷時にまったく動かない | 巻き取り装置の電源ケーブルはつながっていますか？<br>- 巻き取り装置の電源ケーブルをつないでください。 |
| | 巻き取り装置のAUTOスイッチが「OFF」になっていませんか？<br>- セットしたメディアの巻き方に合わせてAUTOスイッチを設定してください。 |
| | 操作パネルで「セット6：ハイシモード」を「オフ」に設定していませんか？<br>- 巻き取り装置を使用するときは、「マキトリ」に設定してください。 |
| | 内巻きメディアを、たるみ巻き取り方式でセットしていませんか？<br>- 内巻きメディアは、たるみ巻き取り方式に対応していません。<br>テンション巻き取り方式を使用してください。 |
| | 巻き取り装置のエラーランプが点灯していませんか？<br>- エラーランプが点灯した側のAUTOスイッチをいったん「OFF」にします。<br>AUTOスイッチをメディアの巻き方に合わせて設定します。 |
| | 操作パネルに「メディアエンド/マキトリエラー」と表示されていませんか？<br>- メディアセットレバーの上げ下げを行います。<br>操作パネルに「メディア ケンシュツ=Enter 2s」と表示されます。<br>- 操作パネルの[Enter]キーを2秒間長押し、メディア検出を行います。<br>操作パネルに「ユーザ：Type** OK?」と表示されます。<br>- 操作パネルの[Enter]キーを押します。 |

| | |
|---|---|
| メディアをうまく搬送できない/巻き取れない | 巻き取り装置のAUTOスイッチが「OFF」になっていませんか？<br>- セットしたメディアの巻き方に合わせてAUTOスイッチを設定してください。 |
| | メディアを正しくセットしていますか？<br>- メディアを正しくセットしてください。 |
| | 巻き取り装置のフロントレールとリアレールが、それぞれプリンターに対して平行になっていますか？<br>- プリンターと平行になるように調整をしてください。 |
| | たるみ巻き取り方式使用している場合、たるみ検出センサーのランプが、オレンジ色と緑色に点灯していますか？<br>- たるみ検出センサーの角度を調整をしてください。 |

| | |
|---|---|
| 巻き取ったメディアにシワが発生する | メディアを正しくセットしていますか？<br><br>- メディアを正しくセットしてください。 |
| | 巻き取り装置のフロントレールとリアレールが、それぞれプリンターに対して平行になっていますか？<br><br>- プリンターと平行になるように調整をしてください。 |

☞ 「巻き取り装置について」P. 27、「セット 6：排紙モード」P. 80、「メディアのセット方法」P. 38、「レールの調整」P. 33、「たるみ検出センサーの調整」P. 35

## 印刷に関するトラブル

| | |
|---|---|
| データを送っても印刷されない | イーサネットケーブルはきちんと接続していますか？<br>- イーサネットケーブルをきちんと接続してください。 |
| | MSMにエラーが表示されていませんか？<br>- MSMのステータス情報を確認してください。 |
| 部分的に印刷が汚れたり、抜けたりする | メディアがカールしたり、浮いたりしていませんか？<br>- メディアの両端にメディア押さえをセットしてください。<br>- 巻き取り装置のウェイトを調整してください。 |
| | メディアが湿気を含んでいたり、折り目、シワ等がありませんか？<br>- 新しいメディアに交換してください。 |
| 印刷はするが、描く位置がおかしい/描けないところがある | メディアを正しくセットしていますか？<br>- メディアを正しくセットしてください。 |
| | 原点を設定していませんか？<br>- 原点の設定を解除するか、または再設定してください。 |
| 印刷した線がにじむ | メディアの印字面に印刷していますか？<br>- メディアの印字面を確認して正しくセットしてください。 |
| | 画質調整を行ってみましたか？<br>- 画質調整を行ってください。 |
| | メディア送り補正を行ってみましたか？<br>- メディア送り補正を行ってください。 |

☞ 「ウェイトの調整」P. 31、「メディアのセット方法」P. 38、「セット 7：原点設定」P. 81、「画質調整の手順」P. 55、「メディア送り補正の手順」P. 56

| | |
|---|---|
| 印刷に白スジや黒スジが出る | メディアを正しくセットしていますか？<br>- メディアを正しくセットしてください。 |
| | メディアが湿気を含んでいたり、折り目、シワ等がありませんか？<br>- 新しいメディアに交換してください。 |
| | ノズルの状態は良好ですか？<br>- ノズルチェックを行ってください。<br>ノズル抜けがある場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。 |
| | 画質調整を行ってみましたか？<br>- 画質調整を行ってください。 |
| | メディア送り補正を行ってみましたか？<br>- メディア送り補正を行ってください。 |
| 印刷線がつながらない/二重になる、印刷結果がかすれる | ノズルの状態は良好ですか？<br>- ノズルチェックを行ってください。<br>ノズル抜けがある場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。 |
| | 画質調整を行ってみましたか？<br>- 画質調整を行ってください。 |
| | メディア送り補正を行ってみましたか？<br>- メディア送り補正を行ってください。 |
| | インクパックは有効期限内ですか？<br>- 有効期限内のインクパックを使用してください。 |
| 印刷結果の色がおかしい | ノズルの状態は良好ですか？<br>- ノズルチェックを行ってください。<br>ノズル抜けがある場合は、ヘッドクリーニングを行ってください。 |
| | 大容量パックアダプターに、正しい組み合わせでインクパックとスマートチップカードが取り付けてありますか？<br>- インクパックとスマートチップカードの組み合わせを確認してください。<br>- 組み合わせが間違っている場合、ヘッド洗浄を行ったあとで、初期充てんを行ってください。 |

☞ 「メディアのセット方法」P. 38、「ノズルチェックとクリーニング」P. 50、「画質調整の手順」P. 55、「メディア送り補正の手順」P. 56、「長期保存の方法」P. 130、「ヘッド洗浄後の初期充てんの方法」P. 133

| | |
|---|---|
| クリーニングを行っても、ノズル抜けがなおらない | クリーニングワイパーやプリントヘッド外周が汚れていませんか？<br>- クリーニングワイパーやプリントヘッド外周の清掃を行ってください。 |
| | クリーニングの設定は適切ですか？<br>- 通常クリーニングまたは強力クリーニングを2〜3 回行ってもノズル抜けがなおらない場合は、微量充てんを行ってください。 |

☞ 「クリーニングワイパーの清掃」P. 110、「プリントヘッド外周の清掃」P. 113、「ヘッドクリーニング」P. 108

# お問い合わせ先

本製品で技術的にお困りのことがございましたら、**MUTOH** カスタマーサポートまでお問い合わせください。

## MUTOH カスタマーサポート

**TEL: 0120-174911**

**FAX: 0120-184711**

**E-mail: gsup@mutoh.co.jp**

営業日：月～金曜日（土、日、祝祭日、弊社指定休日を除く）

受付時間：午前 **9:00** ～ **12:00**、午後 **1:00** ～ **5:00**

# 本製品の仕様

## 仕様一覧

| | | |
|---|---|---|
| 機種名 | | VJ-1938TX |
| 印刷方式 | | オンデマンドピエゾ方式 |
| 駆動方式 | | ファームウェアサーボ /DC モーター駆動 |
| メディア搬送方式 | | グリッドローラー方式 |
| メディア固定 | | 手動レバーによる加圧ローラーダウン方式 |
| 使用できるメディア | 最大幅 | 1,910 mm |
| | 最小幅 | 900 mm |
| | 最大厚さ | 1.3 mm（ヘッド高さ Low 時）<br>2.3 mm（ヘッド高さ Mid 時）<br>3.5 mm（ヘッド高さ High 時） |
| | 重量 | 100 kg 以下 |
| 最大印字幅 | | 1,900 mm |
| 最大印刷長さ | | 200 m |
| ヘッド高さ調整 | | Low/Mid/High の 3 段階調整 |
| CPU | | 64bit RISC CPU |
| メモリ | | 384 MB |
| インターフェース | | Ethernet(10/100BASE-TX、1000BASE-T) |
| インク | 色 | 4 色（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー）<br>7 色（ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、オレンジ、グリーン、ブルー） |
| | 種類 | 1,000 ml インクパック |
| 廃液タンク | | 本体固定式、容量 2,000 ml、ユーザーによる廃液排出 |
| 環境条件 | 本体動作環境 | 温度：20 ℃～ 32 ℃、湿度：40% ～ 60%<br>結露なきこと |
| | 本体精度保証環境 | 温度：22 ℃～ 30 ℃、湿度：40% ～ 60%<br>結露なきこと |
| | 変化率 | 温度：1 時間あたり 2 ℃以内<br>湿度：1 時間あたり 5% 以内 |

| | | |
|---|---|---|
| | 本体保存環境 | ・インク未充てん保存：6ヶ月以内<br>温度：-20 ℃～ 60 ℃、湿度：20% ～ 80%<br>（結露なきこと）<br>・インク充てん保存：<br>温度：5 ℃～ 30 ℃、湿度：20% ～ 60%<br>（結露なきこと） |
| | インク保存環境 | ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー、オレンジ、グリーン、ブルー（各 **1,000 ml**）<br>・温度：**5** ℃～ **35** ℃<br>・湿度：結露なきこと<br><br>洗浄液<br>・温度：**5** ℃～ **35** ℃<br>・湿度：結露なきこと |
| 電源 | 電圧 | **AC 100V** ～ **240V ±10%** |
| | 周波数 | **50/ 60Hz ±1Hz** |
| | 容量 | **2.5 A** 以上 |
| 消費電力 | 電源オフ | **1.2 W** 以下 |
| | 待機時 | **60.0 W** |
| | スリープモード | **21.0 W** |
| | オペレーション | **360.0 W** 以下 |
| 消費電流 | **100V** ～ **240V** | **2.5 A** 以下 |
| 外形寸法 | 高さ | **1,261 mm** （カバーオープン時：**1,529 mm**） |
| | 幅 | **2,983 mm** |
| | 奥行き | **1,134 mm** |
| 質量 | 本体 | **177 kg** |
| | 脚部 | **37 kg** |
| | 巻き取り装置 | **135 kg** |

## 巻き取り装置

| | | |
|---|---|---|
| 駆動方式 | | DC ギアドモーター駆動 |
| 使用できるメディア | 最大幅 | 1,910 mm |
| | 最小幅 | 900 mm |
| | ロールメディア外径 | 直径 250 mm 以下 |
| | ロールメディア管 | 50.8 mm (2 inch)、76.2 mm (3 inch) |
| | 最大ロールメディア管幅 | 2,000 mm |
| | 重量 | 100 kg 以下 |
| メディア巻き方向 | 送り出しユニット | 外巻き、内巻き |
| | 巻き取りユニット | 外巻き、内巻き（たるみ巻きの場合は、外巻きのみ） |
| 電源 | 電圧 | AC 100V ～ 240V ±10% |
| | 周波数 | 50/ 60Hz ±1Hz |
| | 容量 | 1.0 A 以上 |
| 消費電力 | 電源オフ | 1.0 W 以下 |
| | 待機時 | 18.0 W 以下 |
| | オペレーション | 80.0 W 以下 |
| 消費電流 | 100V ～ 240V | 1.0 A 以下 |
| 環境条件 | 動作環境 | 温度：20 ℃～ 32 ℃、湿度：40% ～ 60%<br>結露なきこと |
| | 精度保証環境 | 温度：22 ℃～ 30 ℃、湿度：40% ～ 60%<br>結露なきこと |
| | 変化率 | 温度：1 時間あたり 2 ℃以内<br>湿度：1 時間あたり 5% 以内 |

# オプション・サプライ品リスト

## インクパック

| 型番 | 名称 | 販売単位 |
|---|---|---|
| TP11-BK1000U | インクブラック（Bk）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |
| TP11-CY1000U | インクシアン（Cy）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |
| TP11-MA1000U | インクマゼンタ（Ma）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |
| TP11-YE1000U | インクイエロー（Ye）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |
| TP11-OR1000U | インクオレンジ（Or）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |
| TP11-BL1000U | インクブルー（Bl）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |
| TP11-GR1000U | インクグリーン（Gr）1,000 ml | 1 箱（1 個入り） |

## その他

| 型番 | 名称 | 販売単位 |
|---|---|---|
| RJ-FGCLS | 洗浄液カートリッジ 220 ml | 1 箱（1 個入り） |
| VJ16STG-FB-W3 | VJ-1638 水性用フラッシング吸収材 | 1 箱（1 個入り） |
| VJ1938TX-FILTER | VJ-1938TX 用フィルター | 1 箱（1 個入り） |
| VJ-HCIPADPT | 大容量パックアダプター | 1 箱（4 個入り） |
| VJ-AC15SJ | AC ケーブル（日本向け） | 1 箱（1 本入り） |
| VJ-AC15SA | AC ケーブル（アメリカ向け） | 1 箱（1 本入り） |
| VJ-AC10SE | AC ケーブル（ヨーロッパ向け） | 1 箱（1 本入り） |
| VJ-GT-PRP1000U | ポリエステル用前処理液 | 1 箱（1 個入り） |

Note

詳細についてはお買い求めの **MUTOH** 製品取扱店または **MUTOH** 各営業所にお問い合わせください。

☞ お問い合わせ先

# 改訂履歴

| 制定年月 | 版数 | マニュアル管理番号 | 対応ファームウェア |
|---|---|---|---|
| 2016.1 | 00 | VJ1938TXJ-A-00 | V.1.00 |
| 2016.7 | 01 | VJ1938TXJ-A-01 | V.1.01 |
| 2016.8 | 02 | VJ1938TXJ-A-02 | V.1.01 |
| 2017.6 | 03 | VJ1938TXJ-A-03 | V.1.01 |
| 2018.10 | 04 | VJ1938TXJ-A-04 | V.1.01 |
| 2020.1 | 05 | VJ1938TXJ-A-05 | V.1.01 |
| 2020.3 | 06 | VJ1938TXJ-A-06 | V.1.03 以降 |

MUTOH

VJ1938TXJ-A-06